

アジアから日本を見る 日本からアジアを見る アジア現地発の最新ビジネス情報を提供

# Biz Archive in Asia

# BizAiA!

ビザイア! 2017年8月号 Vol.2  
<http://www.bizaia.com>

20代で工業団地を  
起業した日本人

ミャンマーで  
存在感を増す日本

日系企業で働くタイ人の  
本音座談会

禁酒国家を目指す  
インド

インドネシアの首都  
ジャカルタの住宅事情

# 華人が 東南アジアを動かす



4つのレジデンスはお客様のニーズに合わせ、バンコクの主だったビジネス地区にございます。  
 各地区のメインショッピングモールや、観光地にも数分な距離にあるレジデンスは、  
 スカイトレインも近く、快適なバンコク生活を提供致します



**Bliston Suwan Park View Bangkok**  
 (Chidlom)  
 Website: [www.blistonresidence.com](http://www.blistonresidence.com)



**Qiss Residence by Bliston**  
 (Ekamai/Rama 4 Road)  
 Website: [www.qissresidence.com](http://www.qissresidence.com)



**Baan K Residence by Bliston**  
 (Sala Daeng)  
 Website: [www.baankresidence.com](http://www.baankresidence.com)



**Thonglor21 Residence by Bliston**  
 (Thonglor)  
 Website: [www.Thonglor21.com](http://www.Thonglor21.com)

## 特 集

### 2 華人が東南アジアを動かす

日系企業が頼るパートナー

### 8 20代で工業団地を起業した日本人

カンボジアで勝てると確信してGO!!

### 14 ミャンマーで存在感を増す日本

世界から注目が集まる「ティラワ経済特別区」

### 28 日系企業で働くタイ人の本音座談会

日々奮闘する彼らが提起する「日本式」の問題点とは？

### 38 禁酒国家を目指すインド

少ない娯楽にさらなる制限

### 44 インドネシアの首都 ジャカルタの住宅事情

格差社会でも人民の夢は自宅を持つこと

### 58 超高層ビルが林立するアジアの超大国チャイナ

中国人の夢と面子を象徴する「摩天楼」

### 64 スマホアプリ先進国の中国

イノベーションとガラパゴス化の狭間で進むキャッシュレス社会



## 新 連 載

70 ある派遣労働者の独白  
会社国家ニッポンの間  
第1回 「負け組」の遠吠え

72 現在の「負け組」から未来の「負け組」へのメッセージ  
俺たちに明日はあるのか  
第1回 再び「敗戦」に向かう「ニッポン低国」

## 連 載

20 アジアの歩き方  
9つのキーワードでよく分かるアジア  
第2回 ラオス

34 急速にビジネスチャンスが拡大  
フィリピンの「常識」を知らずに仕事ができるか！  
第2回 従業員を出社させるのは辛いよ

56 ベトナム人の気質  
「ボータイ」を制する者がベトナムを制す  
第2回 大洪水時における旧型バイクの復権から学ぶ

22 企業インタビュー  
ベトナムで活躍するエクセレントカンパニー  
第2回 れんせい

36 仕事を通して文化を考える  
いま僕を刺激するベトナムという国のこと  
第2回 ハノイとホーチミンシティってどう違うの(その1)

74 タイで仕事をする理由  
すべてはタイから教わった  
第2回 私がタイ語を学ぼうと思った理由

24 インフラが整い、規制も少ない  
マレーシア進出の「ツボ」  
第2回 マレーシアのメリット

50 今も熱気が続いている  
ベトナムで会社を設立する  
第2回 新しい投資法と企業法が施行される(その2)

76 アジア各国の喫茶店事情  
カフェから見るアジア  
第2回 タイのバンコクでも喫茶店がなくなった？

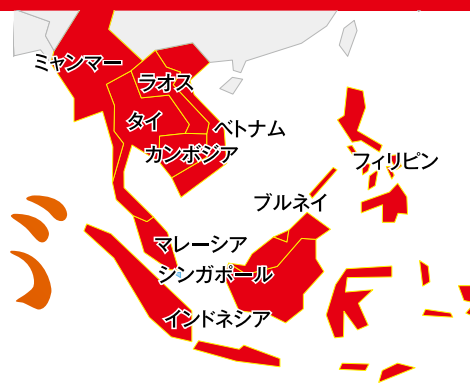
26 日本のやり方だけが正しいわけではない  
どこまで行けるか!「日本スタイル」  
第2回 日本の自治体がタイ市場に熱い視線

52 東南アジア最後のフロンティア  
ミャンマーで会社を設立する  
第2回 一番大事なのはコンサルタントを選ぶこと

78 ブックレビュー  
アジアの本はこう読め!  
第2回 日本人も捨てたもんじゃない

32 日系企業の数は世界最大規模  
在タイ日本人コンサルタントの本音  
第2回 タイの司法制度

54 日本以上の先進国  
香港でビジネスチャンスを探そう  
第2回 香港で法人を設立する方法



# 華人 が 東南アジアを 動かす

## 日系企業が頼るパートナー

一口に東南アジアと言っても、政治も文化も多種多様である。  
しかし、経済では無視できないキーワードが存在する。「華人」である。  
彼らの存在を抜きにして東南アジアの経済は語れない。  
現地に進出する日本企業とも関係が深い「華人」の歴史と現状を考察する――。

文 下川裕治

**海外進出の鍵は  
現地パートナーにあり**

パートナー……。最も重要な条件のひとつである。東南アジアでは、さまざまな日本人が仕事をしている。日系企業の現地法人に席を置く駐在員。起業した人も少なくない。

どんな形態にせよ、現地パートナーは欠かせない存在である。

パートナー……。それはどんな民族構成なのだろうか。不思議に思われる人もいるかもしれない。タイの現地法人なら、タイ人。マレーシアの現地法人ならマレーシア人……。それは当たり前のことだ。

しかし、それは国籍にすぎない。民族構成とは、そのパートナーが、どんな民族を基盤にした会社なのかという問題である。

たとえばマレーシア。マレーシアの民族構成は、経済産業省のデータによると、次のようになっている。

マレー系	約60～65%
華人系	約24～30%
インド系	約8%

マレー系が多くを占める国家である。しかし、経済に目を向けると、その構造は変わってくる。マレーシアの経済の約70%を握っているのは華人系だと言われる。

パートナーという存在を考えたとき、その相手は華人系になることが多い。経



タイの首都バンコクの中心部にある中華街の路地裏。

濟を握っている民族の会社と付き合うのは当然の流れでもある。

東南アジアのビジネス・パートナーの民族とはそういうことだ。

日本人のなかには誤解している人が少なくない。マレーシアに現地法人をつくったのだから、マレーシアの流儀を学ばなくてはならない……と。そこでマレーシア人の性格や感覚を身に付けようとする。しかし、その内容は、マレーシアの60%以上を占めるマレー系の人たちの分析であることが多い。工場勤務の現地スタッフが、経営という面では有効ではない。会社として付き合っているのは華人系なのだ。そのボタンのかけ違いは意外に大きい。

## 華人を通して見る 東南アジア

日本人がその国の人々を理解しようとしたとき、陥りがちな傾向に、簡単に調べることができるデータを信じてしまうことがある。前述したマレーシアの民族構成などはい例だ。しかし、経済力というフィルターをかけると、マレーシア経済の70%を華人系が握っている実態が見えてくる。しかし、そういった情報はなかなか手に入りにくい。

さらに言及すれば、都市住民と農村地帯に住む人たちの割合もある。華人の多くは都市に暮らしている。しかし、マレーシアを見ても、農村部に行くと、マレー人の人口比がより高まっていく。その

歴史的経緯は追ってお話するが、華人の多くは会社や商店を営んでいるからだ。華人という存在は、都市型の人々と置き換えてもいい。

こうして考えていくと、その国の華人の割合よりも、華人人口で見えていったほうが、より日本人向けの経済地図ができていく気がする。

日系企業にとつてのパートナーである華人は、日本人と仕事観が近い。納期を守る感覚や信用というものへのとらえ方も日本人には合う。東南アジアの人々の気質として、「のんびり」とか「時間にルーズ」といったものとは異質のものを持っている。実際の労働者は、現地の人たちになるかもしれないが、その間に立つ



タイの華人にとつても、三国志の豪傑である関羽将軍は商売の神様として尊敬されている。関帝廟はタイ全土いたるところにある。

てくれるのが華人であることが多い。

ときに華人の勘定高さが日本人との軋轢を生むこともあるが、現地の人々に比べれば、ビジネスの成立を支えてくれる存在でもあるのだ。

では、東南アジアには、どれほどの華人が、国という枠組みを超えて暮らしているのか。これはなかなか難しい。華人といつても、いまは4世、5世になっていくエリアもある。華人の感性は引き継いでいても、現地化はかなり進んでいる人々もいる。

台湾がつくる『中華民国僑務統計年鑑』というデータがある。一応、国別になっているが、エリアに拡大していく基礎データとしては参考になる。それによると、東南アジアの国々の華人の人口順位のトップ3は次のようになる。

- 1位 Ⅱ インドネシア 約770万人
- 2位 Ⅱ タイ 約710万人
- 3位 Ⅱ マレーシア 630万人

4番目がシンガポールで約270万人と一気に少なくなる。次いで、ベトナム、フィリピン、ミャンマーとなっていくが、その数は100万人強といったところだ。

インドネシアにこれほど多くの華人がいることを意外に思う人も多いだろう。インドネシアというと、イスラム教徒であるジャワ人の国というイメージを抱く人は多い。しかし東南アジアでいちばん多くの華人が暮らす国なのだ。

このデータをもとに、華人の多いエリ

アを描いてみる。タイからマレー半島を南下し、シンガポールを経て、ジャワ島に至る一帯である。ここが東南アジアの華人エリアだと思ってい。

このエリアを中心に、華人社会というものに分け入ることになる。話は植民地時代に遡っていくことになる。

## 植民地時代に始まる 華人の進出

華人といっても、その出自を辿ると、ふたつに分かれる。自らの意志で新天地を求めて東南アジアに渡ったグループと、その後、苦力と呼ばれる労働者として、半ば強制的に東南アジアに渡ったグループである。そのあたりがはっきりと分かるのがマレーシアだ。

1700年代の後半、イギリスはマレーシアに進出していく。その拠点になったのがペナンだった。当時のマレーシアは、いくつかのイスラム系王国に分かれていた。イギリスは、ペナン周辺を支配していたクダ・スルタン国から、ペナンを獲得した。

そのとき使ったのが、イギリスお得意の二枚舌だった。クダ・スルタン国は当時のアユタヤ王朝などの勢力に晒されていた。それに対し、イギリスは軍事的な後ろ盾になると伝えたのだ。しかし、これは大嘘だった。

ペナンを獲得したのは、正式にはイギリス東インド会社である。会社なのだ。軍事力行使するためには、本国の許可が必要だった。その許可など取っていない



タイの中国寺院に参詣する華人たち。

かったのだ。やがてイギリスは、マラッカ、シンガポールを獲得し、この3エリアで海峡植民地という植民地をつくる。1826年のことだ。

この植民地で、イギリスは自由貿易を標榜する。そして、入域する人々にあまり制限を加えなかった。

当時の中国は清代の末期の混乱期のなかにあった。国力は弱体化し、ヨーロッパ列強が入り込んでいく。1840年には、上海を舞台にしたアヘン戦争も起きていた。

清という国は、漢民族を北方民族が支配する形で成立した。それを嫌い、多くの漢民族が中国を離れる時代が続いた。

そのひとつが台湾だった。漢民族は、清の支配が及びにくい台湾という島に新天地を夢見ていくのだ。台湾の対岸は福建省である。いまでも台湾の主流を占めるのは福建人だ。

海峡植民地も同じ構図のなかにあった。ますます混乱する中国を嫌い、彼らはマレーシアにできた海峡植民地に向かう。福建人や広東人が多かった。

彼らは海峡植民地で商売をはじめ、英語を覚え、やがて植民地政府にも食い込んでいく。彼らは海峡華人と呼ばれる。

このエリアにはニューニヤ料理がある。中国料理とイスラム料理を融合させたものだ。観光客の間でも人気の料理だが、これをつくったのも海峡華人である。当時の海峡植民地はかなり自由なエリアだった。実力があれば、財産を築くこともできた。

しかしその後、イギリスは方向転換をはかる。理由は単純だった。自由貿易にしていたため、関税収入がなかったのだ。植民地を経営していた東インド会社は、本国から圧力をかけられる。もっと収益をあげる……と。その構図は、日本の本社と東南アジアの現地法人の関係によく似ている。

イギリスは軍事力を背景に、マレー半島の植民地化に踏み切るのだ。こうしてマレーシアはイギリスの植民地になっていく。

ここではゴムのプランテーションやスズの採掘が行なわれた。その労働者として、苦力が中国からやってくるのだ。ゴム農園はインド系の人たちが多かったの



バンコクの中華街にある寺院。年末年始、旧正月、ソングラン（タイ正月）などの年中行事に限らず、いつも参拝客が絶えない。

## タイ経済を握る 中国系企業

約710万人の華人……と、東南アジアでも2番目に華人人口の多いタイ。この国の事情は、インドネシアやマレーシアとは違ってくる。

タイは東南アジアのなかでは植民地にならなかった唯一の国である。マレーシアのように、植民地政府の方策で一気に中国人が流入するようなことはなかった。しかし、仏教国が国民の大多数を占めるタイは、中国人との親和性が高かった。アユタヤ朝時代にも、かなりの中国人がアユタヤに暮らしていた。時代を問わず、中国人が流入する歴史のなかを歩んできたといってもいい。

宗教的な障害がないためだろうか。タイ人の性格も影響し、タイでは中国人との婚姻も盛んだった。はっきりした数字はないが、タイ人の70%は、なんらかの形で中国人の血が入っているとも言われる。専門家によっては、タイを中国系国家に組み入れる人もいる。中国人との混血がかなり進んだ国と見ている。

しかし、中国の血が入ったタイ人と純血な中国系タイ人との間には、明らかな一線がある。タイで中国系、あるいは華人というとき、この純血中国人を指すことが多い。

理由は、タイ経済を握っているのは、純血華人が経営する中国系企業だからだ。タイの有力銀行はすべてこの中国系である。タイ系企業のなかで存在感があ

に対し、中国人はスズ鉱山で働かされた。つらい労働を忘れることができるアヘンも蔓延していく。その収益もイギリスに送られていった。

その後、世界大戦を経て、マレーシアは独立していくのだが、華人たちはそのまま残る。中国が共産化し、帰る道筋が

閉ざされていくのだ。彼らの末裔が、いまのマレーシアの華人である。

この構造はいまのマレーシアにも引き継がれている。海峡華人と苦力あがりの華人である。もちろん力を持っているのは、海峡華人をルーツにする華人である。苦力出身の中国人も、努力を重ね、力を

持ってきているが、昔から政府との関係を築いてきていた海峡華人社会はやはり格が違う。同じ中国系パートナーといっても差があると言われる。

日系の現地法人はそのあたりを見極めなければいけないのだろう。いざというときに違いが出てくると言われている。

るのは、タイ王室関係企業々々らである。中国人のなかでは、やはり福建系の人口が多いが、数こそ少ないが、経済分野で力を持っているのは客家系である。バンコク銀行、カシコン銀行という大きな銀行はともに客家である。

かつてのタクシン首相はチェンマイ出身の客家だった。一度、タイの華人のことを調べようと、中国系の人たちの組織に取材を申し込んだことがあった。福建人の協会は歓迎ムードで受け入れてくれたが、客家の協会は拒否の連絡が返ってきた。当時、タクシンは首相だったから、より警戒したのかもしれないが、どこかガードが固そうな空気が伝わってきた。

## 世界に広がる客家のネットワーク

客家……。ときに東洋のユダヤ人とも言われる。またその一方で、漢民族の王道を引き継いでいるのは客家ではないか、という研究発表もある。

客家はもともと、中原といわれる黄河流域に暮らしていた。そのきっかけは諸説あるが、戦乱を逃れる形で南下をはじめた。そして落ち着いた先が、福建人が暮らすエリアの山がちな土地だった。

中国は人口が多い。客家の人々が移動した先にも人は住んでいる。福建省は山がちで、平坦な土地には福建人が暮らしていた。客家はそこに入る事ができず、農耕には不向きな山中しか住むことができなかった。

客家のアイデンティティーはそのなか



タイには大手財閥が20グループ存在するが、そのうちの19グループが華人だという。写真は、中国寺院で開かれた行事に参加している華人たち。

で育まれていった。

東南アジアで客家が多いのは、シンガポールと台湾である。台湾の客家は、清の時代、福建人と同じ軌跡で大陸から渡った。しかし、平地は福建人、山地には客家という、ある種のヒエラルキーは踏襲された。

山に暮らす客家は質素な暮らしを是とする。たとえば、客家料理は豚の内臓を使ったものが多い。肉の部分は売り、内臓を洗い、においを消して自分たちの料理にするという発想である。

台湾には福建人が多いが、子供が客家と結婚する話を持ちあがると、福建人の親は露骨に反対する。

「あんなけち臭い客家と……」  
それが客家のイメージである。

貧しい山がちな土地に暮らす彼らは、

警察官、政治家、学者などになる人が多かった。農業から得る収入はわずかだったからだ。その土地では部外者だから、地元にはコネはなく、実力者への道は閉ざされていた。個人の努力で地位を得ていくしかなかったのだ。そのため、教育には、食べ物を節約して金をかける気質が生まれていく。

同時に海外へ出ていくことも多くなる。そのなかから、強い客家ネットワークをつくりあげていく。

客家は東南アジアで多くの政治家を輩出していく。シンガポールのリー・クワン・ユー、中国の鄧小平、タイのタクシン、フィリピンのコラソン・アキノ……。今回、台湾の総統になった蔡英文も客家である。

台湾のかつての総統である李登輝は、台湾と日本で認識が違う。司馬遼太郎との対談で、彼は客家であると言っているが、台湾人の多くは、客家ではない、という。

世界に散らばる客家は、2年に1回、世界客家大会を開いている。海外で成功した客家の大会である。世界に築かれた客家ネットワークを誇示するかのような大会という印象を受ける。

教育を重視し、生活は質素を貫く。海外に出ると、強力なネットワークで皆が支えていく。華人に対して抱くイメージの王道を客家は歩いているようにも映る。華人という存在の典型が客家ともいえる。

タイで多くの工業団地を手がけるアマ

タ・コーポレーションのCEOであるウイクロム・クロマディット氏にインタビューをしたことがある。彼の伝記ともいえる『私は良人になる』の日本語版の監修を引き受けたことがきっかけだった。

彼もまたタイを代表する客家だった。彼の仕事場で話を聞いたが、彼の暮らしぶりは、想像以上に質素だった。そして、彼はそれを意図してはいなかった。普通に暮らすと質素になるといった自然さだった。そして彼はその暮らしに満足していた。

客家の価値観というものは、日本人が抱く、成功した華人とはかなり違う。タイの財界人ときあうコツとは、きっとそのあたりにあるのかもしれない。

東南アジアをフィールドにする日本人たちは、国境という概念にとらわれすぎているのかもしれない。便宜的な境界と考えたほうがいい。それは、日本人より100年以上前に東南アジアに渡った華人たちと接しているとよく分かる。

彼らが築いた華人ワールド。それはなかなか手ごわいが、日本人には新鮮な視点に映る。

### 下川裕治(しもかわ ゆうじ)

作家。元新聞記者。主な著作に、『本社がわかってくれないー 東南アジア駐在員はつらいよ』(講談社現代新書)、『12万円で世界を歩く』(朝日文庫)、『バンコク探検』(双葉文庫)、『海外路上観察学 ぼくの地球歩きノート』(徳間書店)、『ホテルバンコクにようこそ』(双葉文庫)、『バンコクに惑う』(双葉文庫)、『アジアの誘惑』(講談社文庫)、『アジアの弟子』(幻冬舎文庫)、『バンコク子連れ留学』(徳間文庫)、『アジアの居場所』(主婦の友社)、『新・バンコク探検』(双葉文庫)、『タイ語でタイ化』(双葉文庫)、『タイ語の本音』(双葉文庫)、『アジアの友人』(講談社文庫)、『バンコク迷走』(双葉文庫)、『生きづらい日本人』を捨てて』(光文社新書)、『週末アジアでちょっと幸せ』(朝日文庫)、『週末バンコクでちょっと脱力』(朝日文庫)等がある。



カンボジアで  
勝てると  
確信して  
GO!!

# 業した日本人

カンボジアで起業した山本貴宏さん。

最近の若者は「内向き」になり、海外へ出て行く事に消極的だという。かつて「タイは若いうちに行けー」というCMのキャッチコピーがあったが、若者「そんどん外に出ていくべきだと思っののは、もはや老いの繰り言なのだろうか。そんな中、20代で起業して、カンボジアで工業団地を起業した日本人の若者に出会った。彼の話を聞いて、日本の若者もまだまだ捨てたものじゃない、と思った次第だ。今後、日本人の若者がアジアでどう事業展開していけば良いのか、大きなヒントとなれば幸いである。

写真 松田健

## このままだと 日本はダメになる

日本では高度成長時代以降の満ち足りた生活の中で育った日本の若者の多くがバイタリティーを失った。日本の無知な母親が息子の海外勤務を「海外は不潔だから」と反対して会社を辞めさせたケースも日本企業で聞かされたことがあった。若い日本人男性が「海外は1週間ほどの観光旅行なら行きたいが、仕事などでは行きたくない」と話すのを聞いて、がっかりしたこともあった。

筆者はかつて、年1回だけながら、ある大学の経済学部でアジアのビジネスなどについて話す教室を5年間ほど連続して持たされたことがあった。私の話の最後で質問を受け付けたが、どういわけだか、私に質問したのは女子学生ばかりだった。あとで分かったのだが、彼女たちの全員が中国からの留学生だと分かっしてショックを受けた。メインの日本人の学生からまったく質問が出ない年が多

く、部屋から出た私を追いかけてきてまで質問した中国からの女子学生に「よく勉強してますね」と私が聞くと、「将来は国の役に立ちたい」などと言うものだから、私は「あなたは共産党員ですか」と聞くと、「共産党は嫌いだ、が、母国中国は好き。何かで成功して国に恩返ししたい」と語った女学生もいた。



日本もかつては海外渡航を規制していたが、自由に海外に出ることができるようになって久しいが、一方で海外留学に向かう日本の学生も減っていると聞く。例えば米国のボストンにはハーバード大学とか工業系の最高学府であるMIT（マサチューセッツ工科大学）などでも日本人学生が減る一方、中国人が急増しているという。中国の若者が米国の一流大学で将来に向けたグローバルな人脈を構築している一方で、日本の若者が日本に閉じこもりでいるのなら、将来に向けた国際的な人脈も作れないし、日本は将来

# 20代で 工業団地を起

カンボジアの首都プノンペンにも高層ビルが増えている。

をさらに暗くしかねない。上海など世界の大都市には日本人の若者がいっぱいいても、有名大学に学ぶ日本人は少ない。

## 起業家を目指す 中央大学法学部の卒業生

このまま日本の若者の内向き志向が続き、増え続ける中国のバイタリティーに負け続けるのか、という懸念を吹き飛ばしてくれる日本人の若手起業家に会って取材できた。

大阪府堺市出身の山本貴宏(やまもと・たかひろ)氏で、1987年5月22日生まれだから、2017年5月に30歳になったばかりの若手起業家だ。アジアでの初めての起業を実現させたのはカンボジアの首都プノンペンで、起業にあたって「勝てる場所で勝負する」を念頭に置く山本氏は、日本を含むアジア各地で他のビジネスも開始、その立ち上げなどでアジアを飛び回っているが、2011年から現在に至るまで本拠はカンボジアの首都プノンペンに置いている。

山本貴宏氏は2011年に中央大学法学部国際企業関係法学科を卒業している。山本氏は2009年、大学3年生を控えて、今後1年間は自主的に休学して将来の起業に向けた準備を決めた。そして、休学した最初の半年は日本企業でのインターンシップ、後半の半年は米国のボストンに自費留学した。山本さんが留学先にボストンを選んだのは「ハーバードやマサチューセッツ工科大学など一流大学があり、そこに行けば一

流の人にめぐり会え、もしかしたら将来への人脈ができるかも知れない」と期待したからだ。

ボストン留学前にはロサンゼルスで開かれていた中央大学「白門会」のプログラムにも参加した。

休学してボストンに行き、ハーバード大学関連の語学学校に入学したが、「クラスメートの日本人は医師やマッキンゼー社員など日本に居ては知り合う機会がないような方々が多く、共に勉強しました。アジア、南米、中東からも多く学びに来る学校で、皆それぞれ目標を持って切磋琢磨していました。ひよんなきっかけから、ノーベル生理学・医学賞を受賞されたMITの利根川進教授の自宅で開催されたホームパーティーにもお招きいただき、世界の最先端分野を研究されている研究員の方々からも非常に有意義なお話を伺うことが出来ました。利根川先生の座右の銘は「Don't waste your time.」だと教えていただき、今でも深く私の心に刻まれている重みある一言です」という。

## 起業するなら「勝算が高い」 場所でもやりたい!!

日本の大学に戻った山本さんは、卒業前から父親が経営する建設会社に属していた山本さんだが、卒業時である2011年3月に発生した東北大地震で「今後の建設の仕事は関東以北に移り、関西の建設業は低迷する」と感じた。そして、山本さんは父親に「海外で自分の

ビジネスを起業したい」と申し出たところ父親はすぐに賛同してくれた。

「私は一人っ子の長男なので父親は事業を継がせたいと考えていたでしょう。父は会社経営者というよりも、米国のボルティモアでレストランも経営しているなど投資家です」という。

将来は起業家になりたいと考えながら過ごした大学時代、山本氏は「起業は勝算が高い場所でやりたい」と決めていた。アジアの時代と言われ、アジアは伸びると注目していた山本氏は、欧米ではなく、東南アジアでの勝負を考え始めた。そして卒業後、とりわけ魅力を感じていたベトナムに向かった。大学を出たばかりだった山本氏は初訪問のホーチミンではアポもとらないまま進出している大手商社など日系企業を回って情報を収集した。

米国留学時代の先輩である韓東熙（ハン・トウキ）氏も訪ねた。ハン氏も起業志望で、卒業後は「人が必要としていることを探して起業したい」と南米を歩いたが、先進国並みのブラジルなどでの起業が難しいと見切りをつけて、ベトナムに行った。そして、ホーチミンの日本語フリーペーパーで働きながら起業チャンスを狙っていた。ハン氏はその後「東屋」という名で屋上に温泉が付き和食レストランなどで日本人ビジネスマン好みのビジネスホテルとしてこれまでにベトナムのホーチミン、ハノイ、ダナンで9軒を営業している。カンボジアの首都プノンペンにも進出している。筆者も「東屋」に何度か泊まり、ハン氏取材して記事を書いたこともある。ハン氏は関西で育った



(左) カンボジアの衣料工場。(右) サンコーSEZ(経済特区)で操業している日本発条(NHK=写真正面)。右は豊田通商のテクノセンター。

在日韓国人。ハン氏からビジネスホテル計画を聞かされた山本氏は「それなら自分分はラブホテル・チェーンをベトナムでやるるか」と考えてみた。しかし、ベトナムは社会主義国だけに厳しい規制も多く、日本語教育、人材関係などでもすでに日本人がベトナムで活躍していることを知り、今後は日本人同士の競争も起きてくるだろうから大変だと感じ始めていた。

そんな矢先、隣国のカンボジアも見てみようと思いついて飛行機に飛び乗った山本氏には大学入学当時は1年後輩にあたる戴本雄登氏も同行した。戴本氏は2011年3月に山本氏と同じ中央大学法学部国際企業関係法学科を首席で卒業、同年9月から英国の大学院に進学する予定だった。大学で「アジアの法を専攻したにも関わらず、行ったことがなかったアジア各地を見たいと考えて、山本さんのベトナム訪問に同行していた。

経済発展を開始していたホーチミンからの空路であつという間にカンボジアの首都プノンペンに到着すると、なにか無法地帯の感じもしないでなかったが、カンボジア人の性格の良さに山本さんと戴本さんは好感を持った。カンボジアにはまだ日本企業の進出が少なく、山本氏は「私が最初に勝負する国はベトナムではなく、ここカンボジアだ」と直感した。

山本氏にとって、カンボジアで始めるビジネスは何でも良かったのだが、まずは教育、人づくりに関係したビジネスから始めようとした。戴本氏も、法整備が不十分で日本から来ている法律事務所

もないことを知って、「カンボジアで新事業を立ち上げれば今なら勝てる」と確信した。

## 現在もカンボジアの首都 プノンペンを拠点に事業展開

山本氏らはプノンペンに住むことを決め、「RIKUYOカンボジア」を起業、人材派遣や日本への技能実習生向けの訓練校、派遣機関などを設置した。今後は、日本企業のカンボジア進出が増えてくる中で良い人材を供給できれば喜ばれると感じて、「RIKUYOカンボジア」を設立したもので、山本氏が社長、戴本氏は専務に就任した。「RIKUYO」は山本氏の父親が大阪で経営している建設会社名。「会社を設立した当初は日銭も稼がたかつたので、カンボジア人マネージャー候補などの高度人材も進出日系企業に紹介したりしたが、現在では同社の人材派遣部門は日本に技能実習で向かうカンボジア人教育をメインにしている。

NGO(非政府組織)がカンボジアで学校を運営しているが、「日本に技能研修で行きたい人だけを対象に日本語を学ぶ学校も併設する送り出し機関としては当社がカンボジアで初めてでしょう」と山本氏。1コースが4か月間で常時50人から100人のカンボジア人が学び、日本語検定4級レベルにして年300人ペースで日本に送り出している。カンボジアから日本への技能実習生派遣は毎年増え続け、年数千人のカンボジア人が日本の製造業で実習しているが、「2017年

から日本の外国人技能実習制度での実習期間が従来の3年から5年に延長され、実習対象に新たに介護なども加えられるので、日本に行きたいカンボジア人はさらに増える」と山本氏は見ている。

カンボジアは長く内戦を続け、ポルポト派がカンボジアの知識人をことごとく処刑、教育を破壊したという近年の歴史からカンボジアの若い人は自国の文字(クメール語)さえ書けない人がほとんど。そこで「RIKUYOカンボジア」での教育は大変だが、教頭、業務を兼ねた2人の日本人の先生が日本語を教えている。そして、日本で当初制度では3年間の実習を経てカンボジアに戻る人の日本語は上達しているの、カンボジアに進出してくる日系企業に紹介している。さらに「今後はタイや中近東などにも日本で技術を学んだ人材の派遣も検討します」と山本氏。

山本氏と一緒に初のカンボジア訪問中だった藪本氏が、決まっていた英国留学を中止する決断を下して、山本氏とともにカンボジアで起業することを決断したのも、「すぐ取り組まなければカンボジアで起業するチャンスを逃す」と感じたからだ。藪本氏は2011年12月にプノンペンに法務コンサルティング会社の「JALメン」(現在まで「One Asia Lawyers」と呼称変更)をプノンペンに設立、これまでに、タイ、ラオス、ミャンマー、ベトナム、シンガポール、マレーシアの他、東京にも法律事務所を構え、日本企業のASEANでのビジネスを支援している。それぞれに日本人弁護



(左) タイとカンボジア間の線路が接続。橋の向こう側はタイのアランヤプラテート。(右) SANKO SEZ (経済特区) のすぐ近くにある日本電産の工場。

士が常駐する法律事務所グループをあっという間に作り上げて、藪本氏がグループ代表を務めている(yuto.yahumoto@oneasialegal)。

「RIKUYOカンボジア」では日系の会計事務所とも提携し、日本からの投資企業にワンストップ・サービスを提供している。中央大学の学生時代、八王子キャンパスの近くで、山本氏と藪本氏は同じアパートに住む仲良しだった。

「私が遊んでいるのに彼は勉強ばかりという感じでした。私は不勉強で現在のビジネスでも出たとこ勝負が続いています」が、藪本氏らの専門家が助けてくれます」と山本氏。

### カンボジアのタイ国境にある ポイペトに経済特区も開発

2013年4月、タイ国境であるポイペトに83ヘクタールのSANKO (サンコー) SEZ (経済特区) を完成、将来的に総面積167ヘクタールに拡張する計画もある。すでに日本発条のNHKスプリング・カンボジアや豊田通商がSEZ内に賃貸工場のテクノパークを2016年9月に完成させて、日本の労働集約企業の入居が続いている。同SEZの開発運営会社「J」SancoCambio Investment Group Co., Ltd.の日本側代表として山本氏は49%の株を保有している。

近年、人件費などのコストが高くなったタイの日系工場では労働集約的な仕事を「タイ+1」として周辺国に一部生産移管させるケースが増えており、カンボジ

アのタイ国境にあるポイペトはバンコクから最も近い投資先として注目されている。

ポイペトへの日系企業として初進出したのが日本電産だ。山本貴宏氏のカンボジア側パートナーであるビチュット(VICHUTT) チュア氏はビューマンパワーという会社を経営し、15年間のワーカールの派遣を手掛け、カンボジアの労働者をタイとマレーシアへの送り出しで、すでに5000人以上の実績がある。以前、日本電産の永守重信社長自らがプノンペンにビチュット氏を訪問したのは、タイの日本電産の工場にカンボジア人ワーカールをビチュット氏の会社が派遣しているという経緯があるから。日本電産から「ポイペト進出を考えているが、工場を造ってもらい、ワーカールも派遣してくれないか」といった相談を受けた。日本電産が未知の土地での投資リスク軽減するため、貸し工場でカンボジア生産を立ち上げたいという話はビジネスマンのビチュット氏にとっては願ってもない話だった。すぐに契約がまとまり、ポイペトで工場用地を取得、日本電産に貸す工場の建設に入った。

日本電産は初のカンボジア法人としてSCワドー(SC WADO) コンポネット・カンボジアを2012年9月に設立、タイ国境から5キロほどプノンペン方面に国道5号線を進んで脇道を左に少し入った場所に工場が完成、2013年4月から量産を開始、日本電産は日系企業のポイペト進出でパイオニアになった。



日本に派遣されるカンボジア人の生徒さん。

日本電産のポイペト進出に続き、他の日本企業も「タイナード」としてポイペトに出てくることは間違いないと見たビチュエット氏とパートナーの山本氏は日本電産の工場付近にSEZ(経済特区)を造ることを決め、ビチュエット氏51%、

山本氏が49%を出資するSancoCambodia Investment Group Co., Ltdをフノンペンに設立した。SCフードではポイペトでの操業後、HDD(ハード・ディスク・ドライブ)が入る100%アルミ製ベースプレートを用300万個以上生産してい

るが、その後、工場のすぐ先にできたSANCO(サンコー)SEZ(経済特区)内にも用地を取得している。

稼働中のSANCO SEZで豊田通商が運営しているのは部品加工などの中小企業向けレンタル工場。そこへの進出工場数を含めてもまだ10社ほどの現状だ。

山本氏は、「SEZ内に商業地区も決めているが、まだ具体的な話は出ていません。その誘致も含めて今後、タイの首都バンコクで誘致セミナーなどを開くなどの営業活動を本格的に開始していきたい」方針。SANCO SEZに隣接して各工場の従業員寮や職業訓練校も建てる計画である。

「当面はカンボジアの労賃の安さを求めて投資してくる外資企業が増えるでしょうが、いつかカンボジアも人件費が削減できるというメリットだけでは外資を呼ぶことが困難になるはず。その時代に合せて、カンボジアでの人づくりは極めて重要」と山本氏は断言する。

### 目指すは世界市場

山本氏は、「人材派遣だけやっていても、シナジー効果は出ない。例えば当社のSEZも当社の人材集めのノウハウを生かして人材派遣を行なうなどのサービスが他社に負けない強みになっている」という。

現状のビジネスに固執しない山本氏だが、「学生時代からどうすれば成功できるか、ずっと考えてきた。基本は自分で投資できる範囲から始め次第に大きくし

ていく」という。

2016年末にはカンボジアのパートナーであるビチュエット・チュア氏が経営してきたビューマンパワーを某大手学習塾とともに買収した。京都の宇治抹茶の辻利から香港と中国での独占販売権を得た山本氏は香港で第1号のカフェを2016年11月にオープンし、信頼できる香港人に経営を任せ、今後は中国国内へも展開していく。

2016年は広島市内のパーソナライズ社が開発、韓国で生産している全自動で尿と便が処理できる介護ベッド「エバケア」の製造販売権を取得、山本氏が代表取締役就任した。

「1ベッドが約70万円しますが、オムツ交換がなくなるので、介護される人の気持ちも良くなるという画期的製品です。日本の他、欧州や米国でも特許を取得しています。10年も前に開発されていますが、介護保険の対象として認定されるまでに時間がかかりました。今後は日本全国だけでなく、もしかしたら世界市場を席捲できるかも知れません。日本の大手企業と販売提携の交渉も始めました」と、山本氏はワクワクする日々を送っている。

### 松田健(まつだ・けん)

アジアジャーナリスト。元日刊工業新聞記者。主な著作には、『タイで勝つ!! 直感力こそ成功のカギ』(重化学工業通信社)、『今こそフィリピンビジネス—アジア投資の穴場』(カナリア書房)、『魅惑のミャンマー投資』(カナリア書房)などがある。

**ヤマさんの不動産情報第39回**

**「次はこれだ、Aung. Tha. Pyay. Hotel. の巻」**

早いもので、私がホテル業務を始めて2年になります。この間YAMA1, AKI YAMA2ホテルと二つのホテルを運営して来ました。おかげさまで、ヤンゴンにおけるホテル経営のコツもつかむ事が出来ましたし、また中規模ホテルのマネージメントができる優秀なスタッフも揃いました。これは素晴らしい私の財産です。この契約は一応2年で最初の更新の時期を迎えております。これからどうしようかなと考えている時に持ち込まれたのが、先の号でご紹介した。

Good Day. の話です。とても面白い物件だと思っているうちによそに決まってしまう。やはり良い話はすぐ決

まってしまう。さて今回ご紹介するのは、最近持ち込まれたものです。ダウンタウンのシティセンター38th stにあるATPホテルの話が来ました。何でもオーナーさんがもう一つ大きなホテルをお持ちでそちらに集中したいとの事でした。ここは場所が便利である事は言うまでもありませんが、約200年前に建てた煉瓦作りの外壁を利用した伝統ある佇まいです。3階建てでエレベーターは有りません。内装は綺麗で、掃除さえすればそのまま使えるようです。外装は少し汚なっていますので、塗装はかける必要があります。このオーナーさんは割けた方ですね

り2015と2016年の売り上げの資料を出して呉れました。それによると、資料が正しいとすれば平均の月の売り上げは28000ドル、私の経験で人件費、電力代などの運営費月は6000ドル、修理費月1000ドル、リース料が月12000ドルとしても月10000ドルくらいの粗利が見込めるようです。ここは一階にレストがありうまくやればこの売上も上乗せできます。この売上からこのホテルの稼働率を計算すると約50%となり、お客様をもっと集めれば収益は更に増える事になります。また一室当たりの料金はこの資料によれば約40ドルと言う事になります。まあ妥当な線でしょう。だってあのジャングリラが100ドル以下で泊まれる時代ですから。

ただし少し気になるのがホテルの耐震性です。電気配線の老朽化も心配です。これは引き受ける前に充分調査しようと考えております。目下オーナーさんと前向きに商談を進めているところです。私もこの伝統あるホテルが蘇り日本の皆様にも喜んでお泊りいただける様に頑張つてゆきたいと思っております。ぜひご支援のほどお願いします。



(文責 山下直 Sunao Yamashita 工学博士 技術士 Ph.D.) ●ご購入、お問い合わせは編集部までどうぞ。

**Yangon Press 日本語版は**  
 ヤンゴン空港をはじめ、市内350カ所以上に配布しております。またマンダレー、バガン、ネピドー、ヒンワールイン、タウンジー、タワングーなどの主要ホテルでも入手できます。日本にも配布中です。

**Yangon Press Myanmar語版も**  
 毎月15日に発行中です。  
 一回の方には是非お試みてください。  
 広告掲載希望の方、お気軽にご相談ください。

**09-7958-63457** [myethandarung89@gmail.com](mailto:myethandarung89@gmail.com)

**マンダレーにレンタルオフィス!**

市の中心、Golden Duck レストランのそば  
 1~3階にオフィススペース  
 事務所用家具、備品装備  
 エレベーター、発電機完備

詳細は下記へお問い合わせください  
**09 977 248 219, 09 977 248 190**

**「ミャンマー Myanmar 『Yangon Press』で読み取る現実と真実」**  
 四六判 256頁 日本国内定価 1440円+税

**Yangon Press 事務所でもご購入できます**  
**ミャンマー販売価格 15,000Ks**

Yangon Press Office  
 Asia Plaza Hotel GL, Bogyoke Aung San Rd. Kyauktada TSP, Yangon.  
 電話 09253108515 時間 9時~18時

**Flexible Leasing Solutions**

- FREE COMPREHENSIVE INSURANCE COVERAGE
- FREE PERIODIC MAINTENANCE
- FREE SUBSTITUTE VEHICLE REPLACEMENT FOR EMERGENCY BREAKDOWNS
- 24HR HOTLINE SERVICE
- ROADSIDE ASSISTANCE
- FREE DELIVERY / PICKUP SERVICE TO PREFERRED LOCATIONS
- VEHICLES CAN BE USED IN ALL REGIONS OF MYANMAR
- DRIVER/FUEL PACKAGE AVAILABLE (UPON REQUEST)
- COMPLEMENTARY MILEAGE USAGE
- GPS MONITORING OPTION
- BRAND NEW VEHICLES
- 3 TO 5 YEARS WARRANTY

**NEW YEAR PROMOTION (24 APRIL - 31 MAY 2017)**  
**FEEL SPECIAL WITH FRENCH TOUCH**

**\$ 1799** LEASE FOR ONLY PER MONTH (FOR 36 MONTHS) **\$ 1499**

[www.sissautoleasing.com](http://www.sissautoleasing.com) MOTION & EMOTION

# 世界から注目が集まる 「コテイラワ経済特別区」



## で存在感を増す日本

ASEAN諸国の中でも熱い視線を浴びているのがミャンマーである。中でも民政移管後に急速に開発が進む「コテイラワSEZ（経済特別区）」への注目度と期待感は大きい。そこでミャンマーの威信をかけたこの経済特別区の現況を報告する――。

文・写真 栗原富雄

### SEZ指定3か所の中で 一步リード

2014年1月に「ミャンマー経済特区法」が改正され、国内3か所の工業団地計画がSEZ (Special Economic Zone) に指定された。その3つとは民政移管前の2008年から浮上し、2015年に日本が支援の意向を表明した南部「ダウエイSEZ」と、中国国有企業を核とするコンソーシアム（企業連合）に委ねることを決めた西部ラカイン州の「チャオピユーSEZ」、そして日本主導の「コテイラワSEZ」だ。

その中で最も早くから始動していたのが「ダウエイ」だった。民政移管後の2012年にスタートした「コテイラワ」の4年も前から動き出していた。規模的にも「コテイラワ」の2400ヘクタールに対し、当初の計画では2万ヘクタールと、約8倍の面積を誇った。しかも、水深20メートルの深海港（コテイラワは約9メートル）であるため、大型コンテナ船の出入港が可能で、バンコクから約300キ



# ミャンマー

口という地理的メリットも売りになった。また、このSEZの開発には、バンコクとダウエイを結ぶ道路計画も含まれており、仮にこのルートがつかねば、ホーチミン、プノンペン、バンコクを結ぶ「南部経済回廊」が完成することになる。こうした物流にとつてのメリットは、日系企業の注目すべき点で、当時は各国からの熱い視線も「ティラワ」を凌ぐ勢であった。

しかし、実際の動きは鈍かった。これには両国の国内事情もあったが、最大の理由は資金面だった。ミャンマー政府とタイ最大手ゼネコン「イタリアン・タイ・ディベロップメント」(ITD)との開発契約も結局、同社の資金調達の失敗で2013年に白紙になった。「南部経済

回廊」構想の道路建設も中断された。だが、2年後の2015年に日本政府が開発に向けて協力する旨の覚書を緬泰両政府と交わし、再び息を吹き返す様相になってきた。

一方、インド洋に面し、沖合は天然ガス資源が豊富といわれる「チャオピユーSEZ」に関して、ミャンマー政府は2014年夏に外資誘致を加速させるため、官民パートナーシップ(PPP)方式で工業団地や深水港湾を整備する方針を固め、国際入札を行なった。そして、約10グループが名乗りを上げた。その結果、中国の国有複合企業、インフラ大手の中国港湾工程、タイ最大財閥グループなど6社でつくる企業連合が、開発権を取得した。開発面積は「ティラワ」の約3分の

2の1700ヘクタールだが、総事業費は数千億円規模と見られ、約10万人の新規雇用創出が見込まれている。

この「チャオピユー」は、中国にとつてはどうしても実現させたいSEZだった。それは2010年夏、中国石油天然気集団(CNPC)が着工したチャオピユーと中国・重慶を結ぶパイプラインが2015年1月に完成し、エネルギー安全保障上の要衝となったからだ。

**2015年に正式開業という異例の速さ**

ミャンマーの「ティラワ経済特別区」(Myanmar Thilawa Special Economic Zone)についで、もう一度おさらいする

と、ヤンゴン中心部から南東に20キロ、ティラワ港(河川港)に隣接し、総開発面積は約2400ヘクタール(東京ドーム500個分)というこの国初のSEZだ。

開発事業者は「ミャンマー・ジャパン・ティラワ・ディベロップメント社」(Myanmar Japan Thilawa Development: MJTD)で、出資比率は日本側49%(住友商事・三菱商事・丸紅・JICA)、ミャンマー側51%(ミャンマー政府・ミャンマー企業)。すでに周辺インフラ(発電所、送電線、浄水場等)はJICA(日本貿易振興機構)の円借款によって整備中である。

前記2つのSEZと比べると、さすがに日本主導のプロジェクトだけに動きは早かった。

スタートしてから約3年で正式な開業式典(2015年9月23日)が開催された。式典には、ミャンマー側からニャン・トゥン副大統領、ウイン・ミン商業大臣らミャンマーの政財界人が、また日本からは麻生財務大臣、城内外務副大臣らが参加し、両国政府の熱の入れ方の強さがうかがえた。

そもそもこの「ティラワSEZ」は2012年の前半頃から日緬両政府による協議が活発化していた。それから2年後にMJTDが設立され、初代社長に住友商事から出向という形で梁井崇史氏が就



任。そしてSEZ法の改正、周辺インフラ整備に係る円借款契約の締結などが行なわれた。

今でこそ人気が上昇中のティラワだが、当初は不安が一杯だったようだ。この点について、梁井社長はJETRO広報誌の中で、

「ティラワ開発に着手した2012年はそもそもミャンマーの民主化が安定し、今後順調に経済発展していくのか判別がつかない時期でした。当然のことながらSEZ自体も必要なインフラは何も整備されていない状況。その中で最初に抱いた懸念として、①ティラワはそもそも工業団地に適した土地なのか②インフラは大丈夫か(特に電力)③法制度は整備されるのか、といった点がありました。

工業団地開発を行なうにあたって必要な条件は様々ありますが、労働力確保、地盤、洪水の3点に関して言えば、ティラワはミャンマー最大の都市ヤンゴンから約20キロの場所に位置していますので、労働力確保の観点からは非常に恵まれた立地と言えます。地盤もボーリング調査の結果、強固であることが確認できました。最も心配なのは洪水・高潮のリスクでしたが、クラスAは平均海拔が6・5メートルと高く、さらにその上に輪中堤を張り巡らせることで、2008年に甚大な被害をもたらしたサイクロン「ナルギス」クラスの災害にも十分耐える高度を確保しました」(JETROティラワ通信より引用)。

と、こう述懐している。しかし、梁井氏の懸念をよそに正式開

業式典以降、ティラワには日系企業のみならず、アセアン諸国のタイ、マレーシア、そして中国などからの申し込みが急増するようになった。

この背景にはティラワSEZに投資するメリットが次第に鮮明になってきたからである。中でもほかの投資に比べて、

- ① 規制対象業種が9業種しかない
- ② 外資比率規制がない
- ③ 投資申請書の提出から認可可決までの期間が短い(外国投資法の場合、平均4〜5か月を要する)
- ④ 法人税や輸入関税等の減免が手厚いなどが、進出企業にとって大きなメリットになった。

特に日本企業にとっては、従来の外国投資法上では外資の単独参入が実質的に困難であった事業や、流通、不動産開発業も外資100%での投資が認められる予定という情報も追い風になったようだ。事実、ミャンマー政府は今春をメドに、外資規制を大幅緩和することになったという。2017年1月中旬の日本経済新聞の報道によれば、会社法改正で外国企業の国内企業への出資を可能にし、現在は認めていない外資の少額出資会社による土地所有や貿易も解禁するそうだ。

### 日本企業のレベルに合う工業団地がない

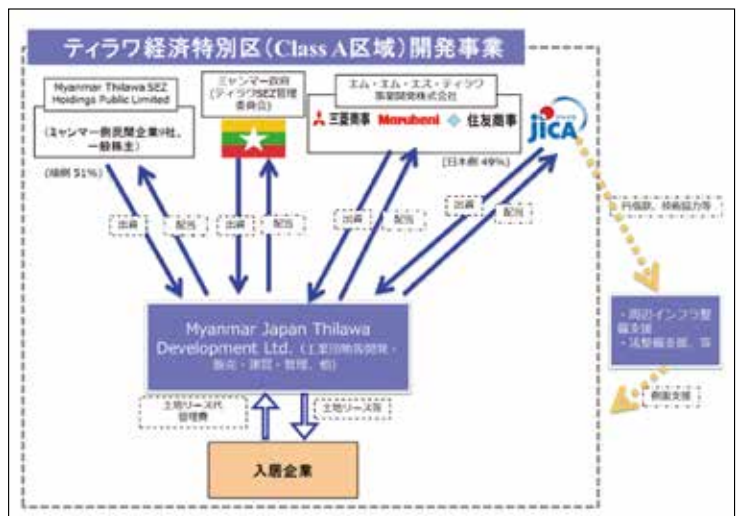
ミャンマーにおける「SEZ」の目的

は、雇用を創出し、外貨を獲得し、そして新しい技術を導入して経済、社会の繁栄を目指すものだ。しかし製造業の進出への課題はまだ多い。最大の理由は外国企業が安心して入居できる工業団地の不足だ。

現在ヤンゴンには18の工業団地と34の準工業団地があり、1990年に開業した「Shwe Pyi Ta」や2年後に作られた「South Dagon」さらに1995年の「Hlaing Taryar」などの大きな工業団地があるが、いずれも、電力、水道などのインフラ整備が十分でなく、日本企業が求めるレベルにはない。国内で唯一、国際標準の設備が備わり、すでに完売しているヤンゴン北部の「ミンガラドン工業団地」でも、24時間停電となることもあるという。

それだけに日本政府の全面的なバックアップと経験豊富な日系デベロッパーが開発を進める「ティラワ」には、日本の製造企業からの注目も高まってきている。

では、アセアン近隣諸国でのSEZ開発は一体どうなっているのか。2014年12月、日本とカンボジア企業のジョイントベンチャーによりカンボジアの「ポイペト」で新たに開業した経済特区の場合、3か月後に日本発条が自動車用シート縫製部品の生産を行なうと発表し、翌月には豊田通商が日系自動車部品会社の現地生産を支援するテクノパークを設立することを明らかにした。すでに8割の入居者が決まっている人気のSEZと



また、バンコクとホーチミンを結ぶ南部経済回廊沿いという好立地にあるラオスの「ビタ・パークSEZ」や「サワン・パークSEZ」からでもバンコクへは9〜10時間程度。カンボジアの「コックンSEZ」からは6時間ほどの距離だ。こうしてみると、アセアンの隣国たちは、やはり一大製造拠点で「バンコク」を視界に入れたSEZ開発が主流になってきているようだ。

また、インフラ状況を見ると、ラオスのSEZは、カンボジアに比べ電力料金が2分の1程度で、発電量の約8割をタイへ輸出する豊富な電力があり、停電はほぼない。加えて、ラオス政府による手厚い投資優遇措置が受けられる。「サ

ワン・パークSEZ」の法人税は、2〜10年の免税期間終了後も8%または10%に減免され、カンボジアは3〜9年間、20%の免税期間があるが、その後、通常課税されるのに比べて低率となる。

また土地のリース契約についてはカンボジアが50年の基本限定契約だが、ラオスでは75年の契約が可能。さらに「サワン・パーク」の場合、法人所得税の免税のほかにも個人所得税の優遇措置があり、外国人駐在員を含めて経済特区立地企業の従業員は個人所得税は一律5%または7%となる。一方カンボジアの場合、SEZの内外にかかわらず、外国人駐在員は累進課税で通常20%の個人所得税を納税義務があり、この点でもラオスに優位性があると言える。

ティラワの場合の土地契約は50年で、さらに25年の延長も可能だ。賃料は51年後から1%の上げ幅にとどまるといふ。また、特別免税期間は5年間だ。

**すでに21社が操業し、年内中に30社も予定**

「ティラワSEZ」は開発が進むにつれ、周辺の港湾、道路整備も加速し出した。約2.5キロ距離にある「ティラワ地区港」の拡張計画もそのひとつ。

ヤンゴンには現在ヤンゴン本港（ヤンゴン市街地Strand Rd沿い）とこの「ティラワ地区港」の2つのターミナルがあるが、ミャンマーの国際物流全体の約9割をこの2港で処理している。このうちティラワ港は全長7400メートルある



ミャンマーのティラワSEZ（経済特別区）。

り、現在は下記3つの貨物用ターミナルが稼働している。

- Myanmar International Terminals Thilawa (MITT)
- Myanmar Integrated Port Limited Terminal (MIPL) 【船舶解体用ターミナル】
- Myanmar Ship Breaking Yard

両港とも整備改善がスタートしており、「ティラワ地区港」は合計37のプロット（ブロック）に分割されているが、「ミャンマー港湾公社」（Myanmar Port Authority: MPA）では民間会社等へプロットごとに土地を貸し出し、現在稼働中の3つのターミナルに加え、今後17のタ

ーミナルを開発していく予定だといふ。一方、ヤンゴン市外地からティラワに向かうアクセスも道路や橋の新設、改善計画が浮上。現在片側一車線で老朽化や渋滞が激しいタンリン橋の横に、日本のJFEと東洋建設が2018年の完成をめどに新橋（4車線）の建設プロジェクトを開始させた。しかもこの橋から約9キロのSEZまでの道路も、4車線に拡張される計画だといふ。

4月中旬、約3か月ぶりに現地を訪れた。全体景観にはさほど変化はないが、完成になったMJTDのオフィスビルや産業廃棄物処理場、さらにすでに稼働している工場などもあり、細部を見るとその威容が実感としてわかるようになってきた。

現在「ゾーンA」の404ヘクタールの造成が完了し、入居、稼働している工場やロジステック企業などもあるが、2014年5月から販売が開始された「ゾーンA」の引き合い状況は、2017年2月現在で、

- 土地予約契約締結済み企業——79社（+レンタル工場予約企業2社）
  - 投資認可授与・本契約締結済み企業——74社
  - 工場着工済み企業——53社
  - 操業開始済み企業——21社
- という内容で、年内にさらに30社の操業も予定され、ほぼ売完といつていい状況だといふ。
- また「ゾーンB」（266ヘクタール）に

については、現在のところ大幅なスケジュール変更はなく、特に最近ではASEAN諸国からの引き合いが増えているそうだ。「ゾーンB」は2月末まで土地収用が完了し、その後約20か月間に渡り、2018年末完了をめどに電気、水道、下水などのインフラ工事が進められる予定だ。したがって、2017年3月から正式案内を開始し、その後予約契約を締結し、管理委員会の審査を経て、MICへの投資認可申請、本契約、着工許可という段階になった。

「石橋を叩いても渡らない」と揶揄されてきた日系企業が、ここに来てティラワへの認識を改めつつある。SEZの生命線ともいわれる電力をはじめとしたインフラ整備も含めて、日本流の手堅さ、緻密さが形になって表れてきたためである。

**栗原富雄**（くりはら・とみお）

月刊『Yanong Press』編集長兼CEO。元日本旅行作家協会会員、一般社団法人 日本ミャンマー文化経済交流協会専務理事。1949年、東京生まれ。高校を休学して2年間、ヨーロッパ、アジア、アメリカを放浪。1975年から週刊誌、月刊誌の取材記者へ。1992年〜2001年、月刊『SEVEN SEAS』編集長、月刊『VACATION』編集長、月刊『MOKU』編集長。2011年 ミャンマーのヤンゴンへ。2013年4月、日本語フリーペーパー『Yanong Press』を創刊。2014年9月、ミャンマー語版を創刊。VIP取材に、ダライラマ14世、ゴルバチョフ元ソ連大統領、アウンサン・スーチー他。主な著書には、『あの助っ人外人たちは今』（実業之日本社）、『不動産広告の裏を読む』（実業之日本社）、『Yanong Pressで読み取る現実と真実』（人間の科学新社）などがある。

**【参考資料】**

Diamond Online、The Voice、日本経済新聞、JETRO ティラワ通信「カンボジア、ラオス、タイの国境地域経済特区比較」（JETRO プノンペン事務所）他  
【情報提供】 MJTD

類別 時間	(月) Monday	(火) Tuesday	(水) Wednesday	(木) Thursday	(金) Friday	(土) (日) Saturday/Sunday
① 地域情報 15分	🎧 🎧 <b>アジアトピックス</b> —— セミナー、イベントなどホットな情報を国別にお届けする。					
	インドTIME MC AYAKA	上海NOW MC T	ベトナムPOWER MC RIE	タイSPOT MC K	HOTインドネシア MC 大塚	
② ビジネス 30分	🎧 🎧 <b>アジアビジネスフロンティア</b> —— アジアビジネスに役立つ生の情報を現地からお届け！					
	海外資産運用教室 MC ゴロー MC 松本講師	アジアSwitch MC 回替り	アジアブックコミュニティ MC ゴロー MC 岩田講師	人材インフォ MC ゴロー	突撃チャイム MC T MC 回替り	
③ ライフ・ 娯楽 40分	🎧 🎧 <b>ドキドキアジアライフスタイル</b> —— アジア在住日本人が送るライフ情報！					
	チャイナール MC 沙亜耶	検定ダイビング MC K	愚痴っていいとも！ MC K MC KIMI	インド映画Navi MC AYAKA	耳で読む世界昔ばなし MC K MC KIMI	
④ 健康・ メディカル 20分	🎧 🎧 <b>アジア健康&amp;メディカル</b> —— アジア在住に役立つ健康、医療&美のアドバイザー！					
	メンタルヘルス研修 MC RIE	アジア医学でHappy Life! MC AYAKA	ラッフルズチーム！ 医療と健康 MC 高橋利佳	美魔女講座 MC kyou	LivAiA!クリニック MC K	
⑤ 語学・ 教育 15分	🎧 🎧 <b>語学・教育・資格</b> —— 海外ビジネス、生活に欠かせない実用性の高い情報をお送りします					
	ローカル記事で中国語 MC T	インドネシア語講座 MC 大塚	5分で身に付くヒンディー語 MC AYAKA	タイ語講座 MC タイマイ	ベトナム語講座 MC 回替り	

**アジアビジネスアカデミー&アジア関連のセミナー情報**

ビジネスアカデミーや生活関連のセミナー情報の配信が予定！スポンサーは随時募集中です！お待ちしております

MC 回替り  
講師 不特定

※この番組表は、2017年1月16日より開始予定のものです。配信時間の延長、番組の増減、変更・修正の可能性もありますので、当日の番組表を参照ください

## 誰でも気軽にラジオパーソナリティに！

Livaiaはアジア8ヶ国で配信中の地域密着型日本語ラジオステーションです。ビジネス、ライフ、トピックス、メディカル、子育て、語学…アジアで活躍する日本人に向けて毎日様々な番組を配信中です。そんなLivAiAは現在、番組出演者を募集中。興味のある方は下記アドレスよりご連絡を！専門スタッフによるサポートもごございますので、お気軽にご参加ください。



日本上海領事館片山総領事と対談するインタビュー番組

## 自社番組によるブランディング宣伝効果

Livaiaへは、これまで数多くの企業様や団体様に参加していただきました。自社ブランドの定着を目指した冠番組の制作、専門分野についてのトーク番組の収録、既存インタビュー番組のゲストとしての出演など様々な形での参加方法がございます。この機会に、他のメディアではできないラジオならではのPRを試してみませんか？番組への参加は、もちろん無料。ぜひこの機会をお見逃しなく！



**株式会社 ビザイア [ BizAiA CO.,LTD. ]** <http://www.bizaia.com>

**タイ本社**

1044/14 Soi Sukhumvit 44/2 PhraKhanong ,Klongtoey,Bangkok ,Thailand  
Tel: (+66) 062-709-0720 Email:asia@bizaia.com

**中国支社**

4/F,3 Building,Gubei Road No.1838 Innovative Park, Minhang,Shanghai, China  
Tel: (+86) 021-5296-4652 Email:quiz@livaia.com

番組提携、出演ゲスト大募集！



# 海外在住日本人向け 日本語ネットラジオ

Living Archive in Asia.

2 毎日  
時間  
放送中

# LivAiA!

リヴァイア!

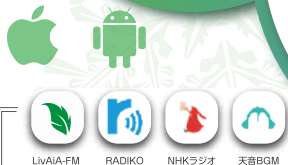
アプリ、WeChat、Facebook、専用のWiFiラジオ受信機で、  
自分の好きな番組を好きな時間にいつでも気軽に聴けます！  
アジア在住日本人、アジアに興味のある日本人、日本に興味の  
あるローカルリスナーに向けた地域密着型日本語ラジオが始動!!

スマホ  
で聴く!

LivAiA  
受信機で



海外でラジオが受信できる  
自宅もオフィスも必需品



海外で受信できないRadiko、  
らじる★らじる-NHKラジオ、  
環境音楽も同時に受信できる!

LivAiA! Wi-Fi受信機  
2017年9月発売予定



## LivAiA-FMの魅力

スマートフォンやネット環境があれば、どこでも受信できるネットラジオです。朝の準備時間、通勤の途中、外出時の待ち時間…さらには、散歩中、家事の最中、入浴中、運動中、寝る前、仕事の休憩中など日々のちょっとした時間に自分の好きな番組をカスタマイズして聴くことができます。

また、スマートフォンを使って自分で好きな番組を収録、投稿することもできるので、リスナーの皆様が誰でも番組発行者となるのもLivAiA-FMの特徴です。海外邦人社会に自社宣伝、自己アピールする強い手段にもなるはずです。



## LivAiA-FMの受信

アジア国別のトピックス情報、投資・経営に役立つビジネス情報、衣食住、教育・医療・健康・語学などの生活情報を毎日2時間程度発信しています。

アプリをダウンロードして番組をライブで聴取る、自分の好きなジャンルの番組を事前に購読することで、毎日カスタマイズされた自分だけの番組表を楽しむ、さらには番組をダウンロードし、自分だけのプレイリストをオフラインで自由に聴くなど、使い方は皆様次第! WeChat、Facebook、LivAiA専用WiFiラジオ受信機で聴くことも可能!



## LivAiA-FMとは

中国、東南アジア8カ国へ同時発信する アジア進出日系企業 海外在住日本人 海外に興味のある日本人 日本語が分かる現地の方 へ向けた、アジア初のモバイル端末で聴ける地域密着型日本語ラジオ局です。

日々躍進する東南アジア諸国において、最新のビジネス・生活関連情報を毎日国別に発信! 現地進出日系企業や日本人社会の実態を取材し、現地事情を熟知したビジネスマンや、様々な分野で国際的に活躍している日本人をゲストに迎えた多様な番組を発信しています。



スマホアプリ



www.livaia.com



公式WeChat



Facebook

# 9つのキーワードで 良く分かるアジア

## ( 第2回 ラオス )

「アジア」——と、我々は一言で簡単に言ってしまうが、このエリアは、そんな「アジア」という名称だけで一括りする事はとても出来ないでしょう。歴史も背景も大きく異なっており、これほど文化が多種多様な地域もありません。まだまだ基本的な情報すら知らない日本人が多いのも事実です。このコラムでは、毎回9つのキーワードを取り上げて、アジア各国の基本情報を提供します。第1回目のカンボジアに続き、今回はラオスです。

「人口」は約690万人で8割が農民

ラオスの人口は約690万人であり、年間10万人ペースで増加しています。人口密度は遥かに近隣諸国より低く、人口が少ないことが分かります。最大の人口を抱える首都ビエンチャンでも人口71万人で、国内に人口100万人以上の大都市は存在しません。人口の8割が農村部に移住する農民です。

「面積」の8割が山岳高原地帯

面積は約23万平方キロメートル。東南アジアで唯一の内陸国であり、北に中国、西にミャンマー、東にベトナム、南にカンボジア、タイと5か国と国境を接している唯一の内陸国です。首都はビエンチャン。主にタイとの国境沿いにメコン川が流れ、豊かな水資源が美しい自然を生み出しています。国土の8割が山岳高原地帯です。「海のない山だらけの国」です。

「年齢」は平均22歳

ラオスの平均年齢は非常に若く、およそ22歳で、人口の年齢別構成はピラミッド型になっています。年齢別に人口構成を見ても、15歳未満は44%、15歳〜30歳までが26%と、7割を若年層が占めています。若い世代に期待ができる国と言えるでしょう。

「気候」は熱帯モンスーン

ラオスは熱帯モンスーン気候に属し、雨季と乾季の2つの季節があります。5月から11月にかけては雨季、乾季が12月



ラオスの首都ビエンチャンでは、毎日午後6時になると、公園や広場などでエアロピクスをするために、人々が三々五々集まってくる。

から4月までとなります。1年の大部分は高温多湿で、4月がもっとも暑く、最高気温が40度以上になることもあります。涼しいシーズンは12月〜2月です。

「政治」はラオス人民革命党の1党独裁

政治体制は中国やベトナムと同じく社会主義国であり、ラオス人民革命党による一党独裁状態です。ラオス人民革命党

はベトナム共産党と関係が良く、ベトナムの影響を強く受けています。諸外国とも安定的な関係を維持しています。

「経済」は農業・林業が主体で1人当たりのGDPは1475米ドル

ラオスの1人当たりのGDP（国内総生産）は1812米ドルであり、世界平均の10%程度の水準で、後発開発途上国

# アジアのビジネス情報誌 BizAiA!は、

タイ

日本

中国

香港

ベトナム

カンボジア

ラオス

ミャンマー

フィリピン、

シンガポール

マレーシア

インドネシア

インド

の

## 13か国で 配布 されております。

### 広告主募集

詳細は下記までお問合せください。

asia@bizaia.com

### 定期購読者募集

企業PR動画配信

セミナー募集

詳細は下記をご参考ください。

http://www.bizaia.com

## BIZAIA CO.,LTD.

1044/14 Soi Sukhumvit 44/2

PhraKhanong ,Klongtoey,Bangkok10110

Laos



アジアは本当に広い。  
文化も多種多様である。  
とても、「アジア」という言葉だけで  
説明できるエリアではない。



ラオスはフランスの植民地だったため、西洋料理のレベルが高く、フランスパンも大変おいしい。

「歴史」はフランスの植民地を経て独立  
として位置づけられています。主要な産  
業は農業であり、人口の78%が従事して  
います。その他、国土の半分を占める林  
業や、水力発電による近隣諸国への電気  
の販売をしているため、「東南アジアの  
バッテリー」とも呼ばれています。

「日本」の支援が1990年代から続く

ラオスは仏教国です。多数の国民は上座部仏教を信仰し、仏教寺院が国内に点在しています。公用語はラオス語ですが、49の民族が暮らしており、それぞれ独自の言語を持っています。ラオス語はタイ語と共通点が多く、通用度もかなり高いです。

「文化」はタイとの共通点も多い仏教国

ラオスはフアアグム王が14世紀に統一王朝ラーンサーン王国を建国。その後、18世紀に3国に分裂し、タイやカンボジアの影響下に置かれ、戦乱が続きました。19世紀にフランス人がインドシナ半島に進出したことで、フランスの植民地となりました。第2次世界大戦中、日本軍の進出もありましたが、日本の敗戦後、またフランスの保護のもと、ラオス王国として1949年に独立。その後、ベトナム戦争にも巻き込まれたため、泥沼の内戦に突入していききました。



齋藤 公 (さいとう・ひろし)  
ソルテックトレーディング株式会社  
メディア事業部長

PHP 研究所に入社し、英文月刊誌「PHP Intersect」を創刊。同社ニューヨーク事務所長を務めた後、CBC 中部日本放送の関連会社に転職し、名古屋港再開発プロジェクトの企画立案に携わる。放送関連の経験を買われ、20年ほど前にシンガポールで日本語ラジオ放送「FM96.3」の開局に携わる。その後、ベトナムに拠点を移し「ハローベトナム」「インベストアジア」を創刊し、日系企業の海外進出支援事業に携わっている。

日本とラオスの関係のきっかけは第2次世界大戦時の日本軍の進出です。日本の敗戦により、またフランスの植民地となりましたが、独立後は日本と良好な関係を保ち続けてきました。1990年代から日本の援助が開始され、無償資金協力については、インフラ整備、教育・保健等の社会開発、農業・農村開発等の支援を行なっています。技術協力については、人材育成、社会基盤整備や医療、教育の援助を実施しております。日本の支援は、ラオス政府だけでなく、国民からも高く評価されています。

# ベトナムで活躍する エクセレント・カンパニー

一生涯にわたって役立つのは「考える力」  
これを教える教育をベトナムにも持ち込みたい

第2回

## れんせいベトナム

日本の経済力を支える要因の1つは教育だ。日本で北海道を中心に学習塾チェーンを展開している「練成会」は、現在のベトナムの教育環境を見て、「われわれが、ベトナムの子供たちの教育に貢献できることがある」とベトナムでの教育センター開設を決めたという。我々ベトナムが、教育に関して、日本から何を学ぶことができるのだろうか。2015年8月31日に開校した「れんせいベトナム」社の今野裕二（この・ゆうじ）社長に話を伺った。

文・写真 PAベトナム編集部



れんせいベトナム社の今野裕二（この・ゆうじ）社長。

### 日本とベトナムの 教育の違い

——教育のプロから見て、ベトナムの教育と日本のそれとの大きな違いは何でしょうか？

ベトナムの今の教育スタイルは、20年から30年前の日本と非常に似ています。我々は2014年4月から、市場調査のために毎月のようにベトナムを訪れていました。当地の学校を視察したときに一般的だったのが、教室では先生が板書をして、生徒たちはそれを書き写すというスタイル。いわゆる「詰め込み教育」「暗

記型学習」ですね。日本も以前は、こういうスタイルが主流でしたが、その後「考える力」を重視するように改善されてきています。

——日本がそのように変わっていった理由は何ですか？

日本でもかつては「学歴社会」という言葉があり、学歴が非常に重視されていました。「いい学校に入るためには、テストでいい点を取らないといけない。だからテストで出題される範囲の学習内容を必死で暗記する」というスタイルだったのです。しかし、テスト対策のために無理矢理覚えた内容はすぐに忘れてしま

い、身につけません。今では「テスト対策のための勉強ばかりしてきた人は、実社会で有能であるとは限らない」ということが分かり、「実社会を生き抜くための能力」、すなわち「考える力」を育てる教育が変わってきたのです。

——ベトナムにもそういう流れが来るのでしょうか？

ベトナムの親御さんたちの間では「テストでいい点を取れば、いい大学に行ける。いい大学を出れば、いい会社勤め」ことができ、いい暮らしができる」という考えが根強いようです。しかし、「じっくり話を聞いてみると、「本当にそうだろうか」と疑問を感じていらっしゃる方も多いんですね。一方、教える側に話を聞いても、今の詰め込み式の教育スタイルには改善の余地があると感じている方々が少なくありません。

——ベトナムでもすでに「脱・詰め込み教育」を模索する兆しがあるんですね。

我々も、当初はベトナムの学校での授業を補うような形の塾を開こうと考えていました。しかし、ベトナムでの市場調査を始めて半年後くらいには、「考える力、社会で出てからも役に立つ思考力を育てるような教育こそが、今のベトナムには必要で、かつ、我々が貢献できるものだ」と思いました。そこで、「子供たちの能力開発をする教育センターを作ろう」と方針を大きく変更したのです。



日本の教育スタイルに対するベトナム人の熱気が凄い。

**むりやり暗記しなくても、試験の結果が良くなる**

「そうは言っても、やはり学校の成績が上がらないと困る」という親が多いのではないのでしょうか？

子供は自分が興味を持ったことに關しては、驚くほどの記憶力を示します。我々が子供たちに身につけてもらいたいと思っっている能力の1つは、「学問への興味や関心」です。興味を持てば、進んで勉強をするようになり、むりやり暗記しなくても、必要な知識を覚えるようになります。その結果、ベトナムの学校でのテストの結果も良くなるはずだと思います。

—— 具体的には、どのような方法で、子供たちの知的好奇心を育て、能力開発をされる予定なのでしょう？

無料体験会を実施していますので、それに来ていただくのが、いちばん分かりやすいでしょう。いちばん力を入れているのは、Crefus (クレファス)です。「Crefus」というのは「Create」「Future」「Science」という3つの言葉を合成して作った造語で、ロボットを製作しながらプログラミングを学び思考力を鍛える学習方法です。Crefusで使うロボット教材は、組み立て玩具で世界的に知られているレゴ社のもの。これは世界中の小学校から大学まで、5万を超える教育機関で採用されています。日本の練成会では、クレファスを使った授業を行なってきた実績があるので、これをベトナムでも展開したいと考えました。我々が提供する6つのコースのうち、一番たくさんのお申し込みをいただいています。対象は小学校1年生から5年生までです。

**独自の教育スタイルで、他校との差別化を図る**

—— 他のコースも、従来のベトナムの教育機関では見たことがないものばかりですね。

その通りです。理科の実験授業をするFunexも人気ですね。ベトナムの学校にも理科用の実験室はあるのですが、子供



レゴ者の組み立て玩具などを使って、思考力を鍛える。

たちが実際に、実験をする機会というのは、限られています。ベトナムでは理科系人材を育てたいという国の方針があるのですが、実験をする機会がないので、科学に興味を持てないという傾向があるのではないのでしょうか。

—— 日本の教育機関では公文がすでに進出しており、教室を増やしています。

弊社にも公文さんのように計算力を鍛えるHens (フレンズ) というコースがあります。弊社の特徴としては、紙ではなく、タブレットを使うこと。それによって、日本の子供たちとベトナムの子供たちが競争することもできるので、刺激になると思います。

—— 日本語学習のコースもありますね。御社のコースの特徴は何ですか？

弊社の日本語コースは「Japanese for KIDS」といって、6歳から14歳までの子供向けコースもあります。ベトナムには

日本語学校はすでにたくさんありますが、子供を対象にしたコースは、あまり聞いたことがありません。日本語を身につけたら、将来、就職に有利だということな考えもあるでしょうね。子供の頃から、日本語に慣れ親しませたいというベトナムの親御さんからの申し込みが思ったより多いので驚きました。

—— 今後の抱負を聞かせていただけますか？

今後、数年以内で10の校舎をオープンさせたいと考えています。まずは、ベトナムで人口がもっとも多いホーチミンシティで展開します。すでに2校目はCách mạng tháng Tám通り、3校目はĐinh Bộ Lĩnh通りでオープンいたしました。国の将来を左右するのは教育だと考えています。我々の持っているノウハウが、ベトナムの若者たちの教育に貢献できれば、これほど嬉しいことはありません。

**【取材協力】**

れんせいベトナム社  
Rensei Vietnam Co., Ltd.  
練成会グループは1977年創業。現在、北海道を中心に、26都市232か所で事業所を展開している学習塾。小学生から高校生まで、幅広い年齢層を対象にしている。れんせいベトナム社は、同社が2015年4月に100%出資で設立したベトナム現地法人。

連絡先  
ウェブサイト <http://rensei.com.vn/>  
Facebook <http://www.facebook.com/rensei.vn>  
所在地 49 Mạc Đình Chi, Quận 1, Tp.HCM  
電話 08-3939 0897  
FAX 08-3939 0898

# マレーシア進出の「ツボ」

文・写真 鶴子幸久

第2回

## マレーシアのメリット

第1回目は、日本企業の進出が加速するマレーシアの現状について、取り上げました。今回は、ビジネス面と生活面の2つから、マレーシアのメリットを説明したいと思います。

### マレーシアの評価が高い理由

マレーシアの評価が高い要因として、「仕事のしやすさ」と「生活のしやすさ」の2つのメリットが共存していることが上げられます。同じ場所での2つの要素を同時に担保できる国というのは、あまりないように思います。

以下、それぞれのメリットを上げます。

#### 1 マレーシアで起業し、ビジネスを行なうことのメリット

- ・法人の設立は日本人100%で行える
- ・不動産の売買や所有が日本人の名義で行なえる
- ・日本からマレーシアへ、またマレーシアから日本への送金規制がなく、まったく自由

- ・会社設立における最低資本金は2マレーシア・リンギット (RM) ≒ 約51円 (2017年6月現在)

※就労ビザ取得時は別途要件あり

- ・ブロードバンドやハイウェイなど日本並みのビジネス・インフラ
- ・日本との時差は、たった1時間なので、やりとりも気にせずオーケー
- ・日本とは比較にならないほど高い預金金利
- ・キャピタルゲイン課税が存在しない
- ・無税のオフショア特区 (ラファン島) が活用できる
- ・物価が安く、日本の約3分の1〜半分程度の運転資金でスタートできる
- ・ビジネスは基本的に英語が主流 (国民語)
- ・日本法人の節税対策に活用が可能
- ・同業者・競争相手が他の先進国に比べて少ない
- ・監査役による極めて透明なイギリス式会計
- ・居住者となれば、日本人でも多くの特

#### 2 マレーシアで生活することのメリット

典 (年間183日以上滞在すれば、数々の税制メリット) が享受できる

- ・生活物価の低さ
- ・個人でも格安のコンドミニアムやバンガローハウスなどの不動産所有ができる
- ・個人資産の日本からの送金、日本への送金は規制がない
- ・治安が良くて、政治が安定している (外国人にも全ての権利が与えられている)
- ・アジア一穏やかで寛容な国民性
- ・気候の温暖さ (日本の真夏より涼しい気候)
- ・銀行金利の高さと非課税
- ・先進国 (3G携帯・ネットバンキング・シネコン・巨大ショッピングモール……)
- ・世界有数の親日国 (ルック・イースト政策) なので、日本人は好意を持たれる
- ・アジアでは珍しい英語が国民語の国。日本語もブーム





インドネシアで  
安心して  
暮らせるお部屋  
探します！



日本語対応の  
不動産

こう じゅ  
**紅樹インドネシア**

電話 +62-813-6238-2364 (日本語)  
番号 +62-819-0637-7997 (インドネシア語・英語)

HP <http://kauju.com/>  
Eメール [info.kauju@gmail.com](mailto:info.kauju@gmail.com)

**PT.Masa Kau-ju INTERNATIONAL**

Corner 92 Building 2nd Floor, Melawai IX No.02 Kebayoran baru,  
Jakarta Selatan 12160 Indonesia



「外国人の起業が容易で生活も楽」という国は世界を見渡してもそんなにない。  
マレーシアは両方も簡単にできる国としてお勧めだ。



**鴉子幸久** (うのこ・ゆきひさ)  
桜リクルート社 代表取締役社長

リクルートに入社し、『ホットペッパー』の神戸・大阪エリアの創刊に携わり、各地の初代編集長を務める。兵庫 FM ラジオ放送 (Kiss-FM KOBE) では番組審議委員を担当。2003 年にクアラルンプールにて桜リクルート社 (Agensi Pekerjaan SRM.Sdn.Bhd.) を創業。「人材紹介事業」「ビジネス・コンサルタント事業」「日本の学校機関誘致事業」などを通じて、アジアと日本との架け橋となるべく活動中。2014 年の年頭に発行された週刊「AERA」(朝日新聞出版) では「アジアで勝つ 100 人」に選ばれた。

・多民族 (マレー・中国・インド) による食文化などの多様性 (飽きない)  
・イスラム教の教義や慣習に縛られることは全くない (飲酒など)  
日本にはない数多くのメリットがありますので、ビジネスを立ち上げる基地として、どうかマレーシアをご活用ください。  
今回は、マレーシアでの起業条件などを説明いたします。



タイでは国際的なイベントや商談会がたびたび開催されている。

# どこまで行けるか! 「日本又タイ」

文 井芹二郎

第2回

## 日本の自治体が タイ市場に熱い視線

ここ数年、日本の自治体が相次いでタイを訪問して、県産品の売り込みやタイ人の日本への観光誘致を実施しています。政府・官公庁への表敬訪問に始まり、大規模な商談会、販売促進イベント、現地サプライヤーとエージェントへのセールスコールなどが積極的に展開されており、この流れは、ますます勢いを増しており、日本側からタイへの期待は大きくなる一方です。

### タイ人は日本の 物産展が大好き

いま日本側は官民一体で、タイに対して様々なアプローチを試みており、デパートや食品フロアなどをイベント会場にして商品PRと実売が行なわれ、集客と売り上げの実績を上げています。バンコクの伊勢丹では、年間に10回近い日本の物産展を行っており、「北海道物産展」「関西物産展」「九州物産展」など、それぞれの地域の名物をタイ人に提供しており、タイ人にとっても、楽しみなイベントになってきています。

観光業界の場合、タイの旅行代理店に商品企画を依頼して、日本旅行フェアなどで大々的に販売する試みが行なわれています。また最近、FIT（個人旅行）の増加から、細やかな現地情報（レストランやショッピングポイント）などが要求され始めています。

### 日本旅行はもはや ブームではなくてトレンド

情報インフラとしては、FacebookやLineなどのSNS（ソーシャル・ネットワーク）による口コミによる口コミで様々な旅行情報が伝達されており、



日本関係のフェアを開くと、毎回タイ人でラッシュのような状態になる。この勢いはもはや止まらない。



タイ人は、もともと牛肉を食べない者も多かったが、それが今や和牛が大人気となっている。

日本の中部エリアにある宿泊施設のオーナーは「数年前からタイ人観光客が増え始めましたが、最近のピーク時には外国人観光客の3割をタイ人が占めることもあります」と言っておりました。

タイ人にとっては、4月と10月が旅行のハイシーズンですが、その時期は日本では閑散期に当たります。閑散期に来てくれるタイ人は、日本の観光関係者にとっては、とてもありがたい存在であり、リピーターが多くて良質な顧客であるというタイ人の獲得は重要な要素だと考えられています。

日本政府観光局(NTO)では、2010年からタイの旅行代理店に対して、訪日旅行の貢献度によって表彰を行なっています。トップエージェントの他、訪日貢献度の高いテレビやガイドブックなどの表彰を行ない、訪日旅行の認知・活性化を促しています。

昨年2016年は約90万人を記録した訪日タイ人ですが、今年2017年も増加し続けています。当分の間、タイ人の日本旅行への熱は冷めそうにない模様です。

## タイ国内で開かれている 代表的なイベント

### TITF タイ国際旅行フェア

タイ旅行協会(TITF)が、バンコク市内のクイーンシリキット・ナショナルコ

ンベンションセンターで開催する国内最大級の旅行イベントです。商品販売も大々的に行なっております。世界各国からの出展があり、100ブース程度の日本エリア(NTO主催)が特設され、日本全国から自治体・観光関係業者がPR出展します。

### FITFAIR

日本政府観光局(NTO)主催の旅行フェアです。個人旅行の高まりを背景にFIT(個人旅行)の商材を販売しております。50ブース程度が出展します。

### JAPAN EXPO

日本関連企業のみで行なわれる最大級のイベントです。教育・就職・旅行・フード・カルチャー・ショッピングなどの総合型コンテンツで300〜400社ほどが出展します。ターゲットは、日本に関心や興味の高い20代〜40代までの中間層で、毎年10万人以上が来場しております。



井芹 二郎(いせり・じろう)  
バンコクポルタ株式会社  
代表取締役社長

熊本県出身。リクルートにて、求人情報誌の創刊プロジェクト、地域活性化事業、狭域エリア事業のシニアディレクター、メディア・プランニングと媒体設計にたずさわる。2008年、タイのバンコクでPR企画会社バンコクポルタを設立。消費意欲が高まるタイのバンコクで、トラベル・インバウンド・サポート、ライフスタイル・マーケティング、日本企業のタイ進出支援、イベント企画などを行ない、日本国内では自治体や民間企業のアドバイザーを務めている。

日々奮闘する彼らが提起する「日本式」の問題点とは？

# 日系企業で働くタイ人の 本音座談会

ヨーロッパやアメリカなど様々な地域で地殻変動が進む世界において、ますます、政治・経済・観光・文化など交流を深める日本とタイ——。多くの企業がタイへ進出し、事業展開を図る中、欠かせない役割を担うのが、通訳やコーディネーターの存在。外国語を極め、それを活かし活躍する彼らは間違いなくエリートと呼ばれて相応しい人材であるが、その分ニッポンという外国との軋轢に悩み、苦労を重ねながら日々成長を続けている。日本を愛し、日本語を学び、言語という障壁が取り払われている彼らを知ることは、すなわち、タイを知る羅針盤そのものであり、今回の企画がそんな彼らへの造詣を深める契機となれば幸いである。

文 川越 渉

## 参加者プロフィール

- Aさん: 25歳、女性。鉄筋製造関係の日系会社にて、通訳兼営業として1年半勤務。日本で1年半の留学経験あり。
- Bさん: 31歳、女性。日系企業に通訳として4年の勤務経験あり。現在は日系の電機メーカーにて営業兼通訳として勤務。
- Cくん: 22歳、男性。大学卒業後、フリーランスの家庭教師、企業研修の通訳アシスタントとして業務。今年の9月より、日本の大手流通会社に社員として登用が決定。
- Dさん: 25歳、女性。タイの航空会社にて地上職として勤務した後、1か月前より日系自動車メーカーのディーラーとして勤務。

## オトコは優しく、 オンナは怖い

**司会**…皆さん、こんにちは。本日は、日本語を学習し、それを活かし、ビジネスの場で活躍されている方に集まっていた、外資系企業で働く難しさ、仕事の中で学んだこと、日本人ビジネスマンの作法などについて思う存分語っていただきたい、と思います。皆さんの名譽を守るため、社名、個人名はすべて匿名としてありますので、思う存分ぶちまけてください(笑)

一同…笑

**司会**…では、Aさんから簡単に自己紹介をお願いします。

**A**…はい。私は泰日工業大学で4年間、日本語を勉強しました。その間、山口県にある大学で交換留学生として1年半留学も経験しました。卒業後は日系企業に1年間勤務し、現在はサムットプラカーン(バンコク東部の県)の工業団地にある製造業の会社に勤務しています。職種は、通訳兼営業です。日本語検定はN2を取得しています。

**B**…私も同じく泰日工業大学出身です。日本語は高校から学んでいます。日本語検定は同じくN2です。アマタナコンの工場にて7年ほど勤務した後、アソークにある現在の会社で通訳兼営業として働いています。おかげさまで都心に帰って来れました(笑)

**司会**…では、唯一の男性Cさん、お願いします。タイでは日本語など外国語の学

習者は女性が多く、よって通訳者も女性が多いと認識しておりますが、日本語はいつから勉強されておりますか？

**C**…初めまして。Cと申します。この度はこのような座談会に呼んでいただき、ありがとうございます。

**司会**…おっと、とても礼儀正しいですね(笑)。日本の新卒でもこれだけ丁寧な日本語を使える人はそう多くはいませんよ(笑)

**C**…ありがとうございます。私は、高校生のときから日本語を勉強し、泰日工業大学でさらに4年間勉強し、N2を取得しました。私は会社で働いたことがなく、フリーランスとして日本人の方に日本語を教えています。生徒さんは、10歳のお子さんから60歳の年配者まで老若男女幅広くいらっしやいます。また、不定期ではありますが、企業の研修に通訳として呼ばれ、時に講師としてタイ人の社員の人たちにビジネスマナーについて講義しています。今年の9月から日本の大手流通・小売会社に就職が決定し、4年間、日本で勤務した後、タイに戻ってくる予定です。

**司会**…おー。いわゆる幹部候補生ですね。それは将来有望だ。では、最後にDさんをお願いします。

**D**…はい。私はみんなと同じく泰日工業大学で日本語を勉強しました。高校では学んでなく、大学での4年間が学習期間です。幼少期より英語を勉強していたので、どちらかと言うと英語の方が得意で、卒業後はフランス・レストランで働いた後、タイの航空会社で地上勤務として働

きました。顔が綺麗じゃないので残念ながらエアホステス（※タイではスチュワーデスのことをこう呼ぶ）ではないんですが（笑）。その後、縁あって、日本の自動車メーカーにディーラーとして採用され、法人営業担当として働いていました。日本語検定はN3です。

**司会**…いえいえ、十分お美しいですよ（笑）。皆さん、同じ大学で勉強された先輩、後輩、ということなんですね。なるほど。皆さん、立派な経歴と日本語スキルをお持ちですが、仕事で使う日本語というのは一言で言うてどうですか？

**A**…とっても大変です！ 日本語検定（年に2回開催される日本語能力試験）の2級に合格し、漢字の文化圏でないタイ人としては優秀とされていますが、実はぜんぜん能力は足りないと思います。会社の皆さんにはご迷惑をお掛けしてばかりで……。

**一同**…ほんとにそうですね。苦労ばかりです……。

**B**…特に会議などで同時通訳をするのは本当に大変です。社内全体会議など、1500人を前に通訳をした経験がありますが、前日から緊張で眠れません。最初の頃はよく頭の中が真っ白になっていました……。

**A**…でも、日本人の社員の方たちは皆さん、とても優しいですよ。うまく通訳できなかったときでも、「ゆっくり訳してくれたいからね」といつも励ましてくれます。それと比べて先輩通訳の方にとっては厳しい！ 「今回の失敗は査定に反映するからね」といつも脅されて

います。冗談だとは思いますが、笑えません……。

**司会**…それは大変だ……。私も日系企業でコーディネーターとして働いたことがあります。管理職であるマネージャー以上はだいたい女性が占めていて、皆さん、とても優秀ですよ。業務にも熱心に取り組み。その分、確かに融通が利きづらく性格がきつかったのが印象に残ってるなあ（笑）

**B**…そうそう！ 女性の上司がほんとうに厳しい!! 男性の先輩は「いいよいいよ、マイペンライ（問題ない。大丈夫）」なんですけどね（笑）

**一同**…笑

## 日本とタイの大きな違いとは？

**C**…私はほぼ週に1回のペースで、日系部品メーカーさんの社員研修会での通訳を行なっているのですが、「カイゼン」など日本の企業のシステム、オーガナイゼーションの素晴らしさにいつも感動し

ています。タイの企業とはまったく異なると思います。

**A**…私も同感です。日本人の社員の人は自分が関わる産業や製品の専門知識が非常に深く、ひとりひとりがプロフェッショナル、職人のような印象です。

**D**…私が印象に残っているのは、取引先やサプライヤーへのケアの部分ですね。いわゆる「接待」と呼ばれるものも含まれますが、この部分がタイ人との一番の違いだと思います。タイ人は勤務時間外に顧客や取引先のことを考える、という習慣はまずありませんから（笑）。会社の同僚と食事やお酒を飲みに出かける、ということもありません。

**B**…その通りですね。私も最初は、取引先と食事をしたり毎週末ゴルフに出掛けたりするのがとても不思議でしたが、今ではそれも大切な仕事のうち、というのはよく理解しています。

## セクハラは止めてほしい!!

**司会**…皆さん、日系企業、日本人ビジネスマンに対して一様に敬意を持ってくださっているようですね。同じ日本人として嬉しい限りですが、そろそろ「ネガティブ」な内容を伺ってもよろしいでしょうか？

**一同**…たくさんありますけど、よろしいですか（笑）

**司会**…おーっと。やっぱりそうですか。では、お手柔らかにお願いします（笑）

**D**…先ほどの取引先ケアの話で出てき

## 時代は「外育成」の流れへ

軍事政権、深南部のテロなど、不確定な要素をはらみながらも、東南アジア市場のハブとして注目を浴び続けるタイ。各企業とも人材の確保に躍起になっているところだが、最近のトレンドとして、現地で採用した人材を日本へ送り込み、3~4年の期間修行させた後、送り返す、という流れが顕著に見受けられる。日本から駐在を派遣するより、経費の面、人員掌握の面など、すべての面でメリットが考えられるこの流れ、是非注目していただきたい。

た「接待」ですが、ときにやり過ぎていくように感じる場合があります。初めて上司と一緒に接待の場に参加した際、言葉遣いの注意や座席の指定など注意点がいくつもあって本当に戸惑いました。せっかく高価なお寿司をいただいたのですが、味をまったく覚えていません（笑）

**C**…私たちの大学（※）では、語学だけでなく、ビジネスマナー、生産管理技術なども学生に教えているので、事前に理解していることではありますが、やはり実践の場はまったく違いますね。何よりまず、「接待」が予定に入った場合すべての用事をさておき、こちらを優先させなくてはなりません。接待や上司のお誘いをお断りしたら出世や昇給に影響する、というのは我々の間でも常識です。

**司会**…え!? そんなことが常識としてまかり通っているんですか……。むしろ最近の日本では部下を誘ってもつれなくお断りされ、上司が寂しい思いをしている、と聞いておりますが（笑）

**A**…あと、けっこうな割合であるのが「セ

※泰日工業大学は、日本の産業育成を目的とした泰日技術振興協会が母体となっており、創設に際しては盤谷日本人商工会議所が全面的な協力の下、会員企業から募金活動を行ない、優秀な学生の獲得に貢献している。



クハラ」。

**女性陣**…そうそう！

**司会**…え!? それは意外ですね。日本人にはあまりそういうイメージはないと思います。

**A**…私の会社では、上司がよくボディータッチをしてきたり、セクシャルな内容の質問をしてきます。冗談だとは分かっていますが、気持ちがいいものではないですね。

**D**…私は接待の席で、カップ当てゲームをやられました(笑)

**司会**…なに、それ!?

**D**…ブラジャーのサイズが何カップか、当たるまで順番に言っていく、というものです。最終的に正解したら、「じゃ、確認させて」と言われましたが、それはさすがにお断りしました(笑)

**司会**…酒の場でのおふざけとはいえ、それは酷いですね……

**B**…私の後輩は、上司に「今日、僕の誕生日会があるから参加しない?」と誘われ、行ってみた自分ひとりだったことがあるんだそうです。まだ新人だったんで

断ることもできないし、とても怖い思いをした、と言っていました。

**司会**…それは悪質ですね。ガチのやつじゃないですか……

**A**…そうは思いたくないのですが、夜の世界の女性と同じように見られているのではないのかな、と思うときがあります。

私たち企業で働く女性は夜の女性とはまったく違います、というのは分かって欲しいです。

**司会**…確かに、タイでは夜の産業が盛んであり、その感覚が普通だと思っている人がいるのかもしれない。でも、それは明らかに違う、というのは、私個人もよく理解しているところです。同じ日本人があなたたちのようなまじめに仕事に取り組む人たちの気分を害してしまう行ないをしていることに深くお詫びしたいです。その他、戸惑うことは?

**B**…日本人はルールに細かすぎると思いますが。私が勤めていた会社では、机の中に入れていいものが制限されていて、ペンや消しゴムなど置く位置までマーキングされて決められていました。そこから少しでもずれていたらオーディット(検査)のさい点数が引かれ、ボーナスに反映される、という。ちょっとやり過ぎだと思いましたが、個が尊重されていないように感じました。

## ローカルに権限委譲ができない日本企業

**D**…英語の能力も合格とは言えませんが、もちろん私たちタイ人も「タイング

リッシュ」と言われ、発音が上手ではないかもしれませんが、日本人の中で英語がまったくダメ、という方がビジネスマシンの中にも結構います。取引先にはシンガポールや香港など、他のアジア諸国の人も多くいますが、特にビジネスでこちらに來ている人はきちんとした英語を話します。我々の仲間うちでも、英語と北京語と広東語が話せるというスーパー通訳もそれほど珍しくはありません。英語と中国語ができたら世界中ほぼどこでも仕事ができますもんね。

**B**…日本人の友人から聞いたことがあります。教育システムに問題があるのかもしれない。タイでは小学校から英語を選択することができ、外国人の先生から英語を学べる機会も少なくありません。もちろん、タイ人はみな英語が堪能というのではなく、日本と比べてまだまだ発展途上国でもありますので、一定以上の水準の人たちに限られます。

**A**…私が感じるのは、「組織の硬直化」です。日本人スタッフとタイ人スタッフの間に明確な壁があり、タイ人はどんなに知識があり、英語がペラペラなど日本人スタッフ以上の能力があっても、出世できる役職に限界があります。これは会社の発展の妨げとなる残念なことだと思います。

**司会**…それは私も同感です。欧米の企業などは、MDや役員にローカルであるタイ人を据えている、というケースも決して珍しくありません。郷に入れば郷に従え、で、タイの市場やタイのサプライヤーに対する知識はタイ人スタッフの方が

絶対的に詳しく、例えば同会社に10年や20年も勤務すれば「日本的ビジネス慣行」も完璧に理解しているだろうし、そういった能力もあり会社に対する忠誠心もある人が組織の運営をするべきだ、と思います。国籍に関係なく。

## 日本人の本音が分からない

**C**…私が一番気になっているのは、「日本人の本当のところ分からない」ということです。もちろん、タイ人と日本人ですから、100%分かり合うのは無理だと分かっていますが、それにしても「本音」の部分が見えます。日本人が「建前」を大事にする、というのは有名ですが、日本人たちは表面的にはいつも寛容で優しく、でも本当にそう思っているのか不安になるところがあります。それは私個人に対してだけでなく、タイという社会全体に対してです。

**D**…私たちタイ人同士は、たとえ上司と部下の関係であっても、親しくなったら





友達のような関係になります。敬語なども使わなくなり、言いくいことでも何でも話して、間違ったことをしたときはちゃんと叱られて。もちろん叱られたら気分は悪いですが、何事もストレートなので、それに対して、後で恨みに思ったりすることはありません。それと比べて、日本人の上司の人は、マナーやルールが先に立って、本当の気持ちどこにあるのか分かりづらいと思いますね。

**司会**…なるほど。確かにタイの人たちは表現がストレートであり、ときにビジネスの場ではぶしつけな印象になることもあるとは思いますが、その分本当の意味での信頼関係が生まれる、という要素があるのかもしれない。私の意見としては、日本人同士、タイ人同士でのコミュニケーションはお互いのやり方でやれば良いと思いますが、外国人が相手の場合、お互いの良い部分を引き出し合いながら、それでいて遠慮や配慮も持ちながら行なう、というのが良いと思います。

**一同**…なるほど。勉強になります。

### 日本語能力試験とは

年に2回、7月と12月に開催される日本能力の検定試験。N5からN1の等級に分かれ、各段階で昇級試験が行なわれる。会話の試験はなく、「書く」「聴く」の技能を問われる内容。特に「書く」に関しては、漢字圏ではないタイや欧米などではN2の能力があれば、通訳・コーディネーターの業務に支障がないレベルと言われている。ちなみに、タイ人で語学を活かし仕事をする人材の間では、これとTOEICが必須と言われており、英語、日本語とも完璧な人材も決して稀ではない。

**C**…でも、フォローするわけではありませんが、駐在で来られている方の多くはタイという国に良い印象を持ってくださっている、と感じており、特に20代から30代の若い人たちはタイの様々なことに関心と興味をお持ちで、いろいろなことを知りたいという好奇心に溢れているという印象です。

**A**…私も同じ印象を持っています。若い人からはセクハラを受けたことがありませんし(笑)、仕事にもまじめに取り組んでいてジェントルマンですよ。

**B**…人による、と言ってしまうのはそれまでなんですが、長くいればいるほどタイの魅力に気づいて、ますます好きになっていく人が多いのかな、と思います。短期での出張者の中には、「タイはいつ暑しい、食べ物も辛くておいしくない」と愚痴をこぼす人もそれなりにいますけど、それは仕方のないことですよね。でも、全体として今でもタイを東南アジアの拠点として考えてくださる企業が多く、とても感謝しています。最近ではべ

### タイ人が働きたい企業の条件

トナムやミャンマーなど、工場の立地やマンパワー供給の側面などで注目されている周辺諸国が多くありますが、タイ人も負けないように頑張らないといけないと思います。

**司会**…いろいろなご意見、耳の痛い部分もありましたがありがとうございます。最後に後学のために、企業に求めること、企業選びの条件について聞かせてください。

**A**…私にとつての第一条件は、とにかく家から近いこと！ 私は実家が郊外にあるので、マイカーでの通勤となりますが、バンコクの都心部は渋滞が酷く、とてもじゃないですが毎日通いたいとは思いません。ですので、自宅から近いところにある工業団地での勤務を第一優先で考えました。

**B**…私も会社の立地は重要な要素です。日本の本社の業績や海外にいくつ拠点があるか、など。タイは農産物の輸出国であることは紛れもない事実ですが、そのぶん目は常に海外に向いており外国からの資本も多く入ってきている競争社会です。なので、会社の将来性は気になるところです。

**D**…あとは、どれだけ社員の育成に気を配ってくれているか、というのも大事だと思います。私の知人が勤める会社では、部署ごとに予算を枠があり、例えば語学

### 川越 渉(かわごえ・わたる)

日本で雑誌編集者として勤務後、39歳のときに一念発起しタイへ移住。1年間、大学にてタイ語を勉強した後、通訳兼コーディネーターとして電機メーカーに勤務。日系新聞社での勤務を経て、現在は、自営業としてゲストハウス経営、展示会オーガナイザー、通訳などの人材派遣業を手がける。

学校やPCの学校など、やる気のある社員に対する奨学金制度のようなものがあります。よく「タイ人はせつかく育ててもすぐに他の会社に移ってしまう」と言う人がいますが、大事にされ居心地も良い会社を簡単に手放すような馬鹿なタイ人はいないと思いますよ。

**C**…当然、サラリーも会社を選択する際の要素であることに違いはありませんが、私の周りでもこれだけで会社を選択する人はいませんね。タイ社会では「サビブス残業」という概念はありませんので、OT(残業代)をきちんと支払ってくれる会社、その他諸々の福利厚生も大事な要素です。ちなみに私の知人で、頭がとても良く見た目とても美しい女性がいて、彼女は中東のある航空会社に就職が決まったのですが、理由はただひとつ「世界一福利厚生が充実している会社だから」と話していました(笑)

**司会**…それでは、皆さん、本日はお忙しい中お時間いただきありがとうございます。苦労と経験を重ねながら日々精進している皆さんが、将来会社の中核を担い日系企業とタイ国の発展に寄与することを期待しています。

# 在タイ日本人 コンサルタントの本音

文内田知春

第2回

## タイの司法制度



タイもいちおう三権分立だが、憲法裁判所が行政の決定を覆した事は何度もある。

タイに進出する日系企業は近年ますます増えております。バンコク日本人商工会議所に加盟している企業数は2017年4月1日現在で1747社に上り、世界最大規模。この進出の流れはもう止まりそうにもありません。それに比例するかのよう、進出する日系企業と現地パートナーとのトラブルも急増しています。前回の第1回目は「タイ進出で一番大事なものはパートナー選び」ということで述べさせていただきました。今回はビジネスを進めていくうえで考慮しなければいけない法律について取り上げます。

### 日本とタイの司法制度は大きく違う

Advanced Management Japan Co.,Ltd

の代表を務めております内田です。

弊社は法律事務所ですが、社内にはビザ等を取り扱う部門や、会計業務を行なう部門を備えており、プロジェクト管理、法人設立後における会計業務から問題解決までワンストップでサービスを提供できる事をモットーとしております。今後、BIZAI!のコラム内にて、これらの業務を通して、是非みな様にお伝えしたい情報を発信させていただければと思います。第2回目の今回は「タイの司法制度」について簡単に説明させていただきます。

まず日本とタイの大きな違いといえば、日本が判例法を用いているのに対し、タイは大陸法を用いている事でしょうか。簡単に言えば、日本の法は、過去の判例を参考に法の解釈を行ない、その判例に基づいて、法を執行します。

それに対して、大陸法は、過去の判例ではなく、そのつど、法の執行について解釈を行ない、事案に応じて法を執行することとなります。簡単に言えば、判例法と違い、そのつど何らかの人的解釈が加わる事になります。

タイ国における法の執行が、その対象によって変化したり、またそこに少ない人為的な変更が加えられるのは、この大陸法ゆえと言えるかも知れません。また歴史的に見ても、タイ国では法



タイの裁判所は、過去の判例は参考にせず、その事例ごとに判断して判決を下す。

### 法律はあっても運用がうまくいっていない

を超えた力が存在する、ある意味では「人治国家」と言われる所以かもしれません。

タイ国は日本同様、立憲君主制を布いており、皆様もご存知の通り、現在の軍事政権下において憲法の改定作業中ですが、2014年5月までは2007年に制定された2007年憲法が運用されておりました。その下に民法・商法・民事訴訟法・刑法・刑事訴訟法が存在します。

現在のはかなりの分野における法律で改定や追加の作業が進んでおり、私の個人的な見解としては、法律そのものは、分野によっては日本よりも進んだ法律を備えているにもかかわらず、その運用がうまくいっていないという印象を受けます。また、電子・通信分野や特許などの国

際法に準ずる分野、そして、インターネット犯罪などの分野ではまだまだ法整備が追い付いていないのが実情です。弊社でも近年、インターネットによる被害について訴訟案件をいただく事がありますが、正直なところ、日本と同じようにはいかず、現行法の中で四苦八苦しているのが実情です。

タイにも日本同様、憲法裁判所や行政裁判所、そして家庭裁判所等が設けられており、主に外国人が抱えるような問題に関しては各管轄区における司法裁判所や行政裁判所が管轄しております。

## タイには 司法試験がない

裁判所についてはまたの機会ということにして、今回はタイ国の弁護士についてご説明いたします。一言に弁護士と言っても、3種類に分ける事ができます。それぞれが日本で言うところの行政書士・司法書士・弁護士のような役割を持っています。

実はタイ国には日本のような司法試験が存在しません。ある意味、大学の法学部を卒業すれば、弁護士と名乗る事ができます。

また、もちろん外国人は外国人事業法の規制により、弁護士となる事はできませんが、終身労働許可証を取得した外国人は、弁護士としての助言を行なう事ができます。この法的な助言を行なうという行為が、大学の法学部を卒業して弁護士を名乗る者に許される業務となりま

す。これを仮に「下級弁護士」としましょう。

次に法廷において訴訟を行なうには、タイの国籍を持ち、なおかつ弁護士試験に合格した上で、6〜12か月の研修を受けなければなりません。少し短いですが、これが日本でいうところの司法修習期間にあたるかもしれません。これが「中級弁護士」。

そして、さらに弁護士協会において1年間の研修を行なう事によって、法廷弁護士としての資格を与えられます。これが「上級弁護士」と言えるでしょう。弊社では、この上級弁護士の資格を持たなければ雇用の対象にはしませんが、通常、数年間の弁護士業務を経験すると、裁判官や検察官に転職する事も少なくないようです。

タイではやたらと「知り合いの弁護士



タイでは弁護士が3種類いる。法廷に立てる弁護士の数は少ない。

を紹介する」などと言われる事がありますが、その弁護士がどのような業務が可能で、どれくらいの専門経験値があるかを確認することが重要です。お金は払ったが、何もできずに連絡が取れなくなった、という相談も弊社には多いのです。



内田知春(うちだ・ともはる)  
アドバンス・マネージメント・ジャパン株式会社  
代表取締役

1974年生まれ。立命館大学大学院国際関係科終了。インターンシップで初来タイ、終了後にタイの大学に就職。その後、貿易会社を起業。企業間の裁判を何度か経験した事から、そのノウハウを活かすためにコンサルティング会社を設立。タイの政財界とのつながりを軸にプロジェクトの立ち上げや法律・財務のコンサルタントとして活躍中。タイの優秀企業賞を2回受賞。アジア経営者連合会タイ支局の副支局長も務める。「パワー・コンサルティング」を信条に総合格闘技の修練に励む。

# フィリピンの「常識」を知らずに 仕事ができるか！

文滝修二

第2回

## 従業員を出社させるのは辛いよ

フィリピンで無用なトラブルを避けるためにはどうしたらいいか——。フィリピンの「常識」は日本の「非常識」、日本の「常識」はフィリピンの「非常識」ということから、前回も小職の経験をもとにアドバイスさせていただきました。今回は、従業員はなぜ度々休むのか、その理由などをお教えいたします。

**従業員は毎日、  
誰かが休んでいる**

熱帯雨林気候の上、あまり衛生的ではないフィリピンでは、日本とは違った風土病があります。デング熱やマラリア、狂犬病など、怖い病気も珍しくありません。

また、毒蛇や毒虫も多い上、医療機関が未整備なので、手遅れで死に至る場合もあります。

結核も一般的な病気です。しかも結核に罹っても、特に隔離はしないので、伝染が防げません。そのくせ、結膜炎には妙に厳しく、社員が結膜炎に罹ると、治るまでの1週間ほどの出勤停止になります。

病気による欠勤は年間5日と法律で定められています。通常、2日以上連続して病欠する場合は医師の診断書の提出を

求められます。この年間5日間の病欠は翌年に繰り越しされないため、従業員はこの病気による欠勤を使う傾向があります。1日なら、気分が悪いと連絡すれば済んでしまいますから。

いずれにしても、日本と比べれば出勤率は高くありません。私の勤める会社では従業員が100人に満たないのに、毎日誰かしら欠勤しています。

### 従業員が休む理由

休暇願いを出されると、基本的に拒否できません。拒否できないのならば許可のサインは必要ないと思うのですが、最終的に責任を誰が取るかという事でサインをさせられます。

病欠の理由で多いのは、下痢、頭痛、発熱などで、この辺は日本とそれほど違いはないと思います。

フィリピン人の持病で多いのは高血圧





PHROM PHONG  
REAL ESTATE

タイの住まい探しをフルサポート  
**プロンポン不動産**

マンツーマン  
フォロー  
確約宣言

トラブル対応を  
たらい回しに  
しません

24時間日本人  
直通電話で  
安心を  
提供します

お仕事でタイにご赴任が  
内定されたお客様  
リタイア後はタイで  
ゆったりと過ごされたいお客様

**バンコク・スクンビットエリア  
顧客支持率No1の**

プロンポン不動産が  
ご相談をお待ちしております。  
ご希望に添ったお部屋探しを  
全力でサポートいたします!



どんなことでもお気軽にご相談ください

**Phrom Phong Real Estate Co., Ltd.**  
**プロンポン不動産株式会社**

Ellsie Boutique Mall B15, 595/22, Sukhumvit 33/1,  
Khlongtan-Nuea, Wattana, Bangkok 10110

Tel: **02-259-3029** (Thai)

日本人直通 **080-049-6450**

Email: [info-jp@phromphong.com](mailto:info-jp@phromphong.com)

http: [//www.phromphong.com/](http://www.phromphong.com/)



滝 修二 (たき・しゅうじ)  
日系金属加工会社  
フィリピン現地法人代表

50代半ば。大学卒業後、地元の商社に就職。その後、地方公務員となる。フィリピン在住は10年余。日系金属加工会社のフィリピン工場で生産管理・品質管理を担当した後、現職。日夜、不良品対策や現場指導に頭を悩ませている。趣味は読書と釣り。

と糖尿病です。かなり若いうちから罹っているみたいです。脂っこい料理が多く、野菜をあまり食べない食生活の影響もあると思います。  
病気以外の欠勤理由でフィリピンらしい理由は、子供の洗礼、これは宗教上の一大イベントだからです。時々、道路に天幕を張ってパーティーをしているのを見ることがあります。

妻の出産ですが、出産時だけでなく、出産後も1週間ほど、夫も休めます。自分の誕生日、これも身内や近所つぎあいが大切なのは分かるのですが、なぜ休日にパーティーをしないのか、と毎回思います。  
こんなわけで会社を休むことが多いフィリピン人。管理する我々の苦勞も絶えません。



熱帯雨林気候のフィリピンは風光明媚だが、日本にはない風土病があるので注意が必要だ。

いまでも僕を刺激する

文堀真一郎

# ベトナムという国のこと

ベトナム最大の都市は南部にあるホーチミンシティです。しかし、首都は北部にあるハノイ。こちらはベトナムで2番目の大都市。一口にベトナムと言っても、南と北は気質も文化も風土も大きく違います。ハノイとホーチミンシティはどう違うのか。これから数回に渡って取り上げていきたいと思います。

## ベトナムの2大都市 ホーチミンシティとハノイ

コンサルタントとしてホーチミンシティに滞在しはじめてしばらく経った頃、東京の営業さんから急ぎの連絡を受けました。

「お客さまが明日からベトナムへ出張されるのが分かりました。ついでに明後日の視察をコーディネートしてほしいということ。大事なお客さまなので、よろしくお願いします」

「明後日って……」  
企業視察というのは、訪ねていく側、迎える側のいずれにとっても貴重な出会いの場です。しかし訪問先はあくまでも営業中ですから、やはり丁寧にお願いし

て調整を進めたいところ。

「明後日の朝イチ、よろしくお願いします」と気やすくお願いできるものでもなく、頭を抱えましたが、親しくさせていただいている先様へお願いしまして、何とか日程を組んで、その日のうちに東京へスケジュールを送りました。

## ベトナムは日本からは まだまだ遠い国

あとは空港へのお迎えを手配するだけという段になり、

「お客さまがこっちへ到着される飛行機は明日の何時？」

「えーっと、夜10時過ぎにハノイ到着になってます」

「……ハノイ？ ホーチミンシティじゃ

やないの!？」

「ええ、ハノイってことですが……まずかったですか」

「まずいも何も……」

我々がいるのはベトナム南部のホーチミンシティ、お客さまがいらっしやるというハノイは陸路1700キロの北です。日本でいえば本州の北から南までくらいになります。青森に到着されるお客さまを下関へお連れするという話ですから、お迎えはおろか、翌日の視察など、どうして無理な相談です。

「あなた、自分とこのベトナム子会社がどこにあるか知らないんですね……」

営業さんの詫びを聞くのもそこそこに電話を切り、さっきアポイントをいただいたばかりの会社へ今度はキャンセルのご連絡。たっぷり冷や汗をかきました。東京に対しては「もうちょっとベトナム



首都ハノイの活気もホーチミンシティに負けていない。人とバイクの喧騒が目まがいになる。

## ハノイと ホーチミンシティって どう違うの? (その1)

第2回



熱気に満ちているベトナム南部の都市ホーチミンシティ。そのエネルギーに我々日本人は圧倒されてしまう。

ム展開に興味を持つといてくれよ」という恨み言はあっても、しかし、知らないというのはいくらもです。東南アジア各国の国土はけっこう広くありませんし、また都市部はごく限られているという認識自体にも誤りはありません。お得意様がベトナム出張と聞いて、「しからば当社のベトナム駐在員にご案内させましょう！」と営業さんが張り切ったのも無理はありません。

一連のトラブルを聞いた当時の社長がメールをよこしました。

「堀さんにはご迷惑をおかけしました。まったく、神は細部に宿る、ですね」

細部じゃねえんだよ！ 日本から見れば、ここは、やはりまだまだ遠い国なんだな、と認識を改めた一件でした。

## 日本人はハノイとホーチミンシティの関係がうまくイメージできるか？

「ベトナムはハノイが首都なんですよ？ じゃあ、ホーチミンシティというところなの？ 東京と大阪みたいな感じ？」というお尋ねをうけます。

ホーチミンシティは「ベトナム最大の商業都市」ですが、日本の場合は東京が首都でもあり、最大のビジネスセンターでもあるわけですから、日本の例では二都の関係がうまくとえることができます。

「じゃあワシントンDC（首都）とニューヨーク（商業都市）か」

しかし、首都のハノイだって、ホーチ

ミンシティに次ぐ大都市です。ワシントンDCはニューヨークに比べて小さいのではないかと印象。

「北京と上海？」

もしかしたら、そんな感じなのかな……と腕組みしても、いまだにピンとくる説明ができません。

長くハノイはハノイ、ホーチミンシティはホーチミンシティで日本人社会の交わりもそれほど活発ではなかったと聞く2大都市。しかし、少なくともIT企業で働く日本人にとっては、もうそれほど遠く離れているには思われません。

同じ国のNo.1とNo.2という2つの都市は、果たしてどれほど違うのか。あるいは変わらないのか。我々が、ハノイに、ホーチミンシティにこだわるとき、我々は何にこだわっているのか。そもそも、ベトナムの人々と社会にとって、ハノイとは、ホーチミンシティとは何を意味するのか。筆者の経験をたよりに考えていきます。

（この項、次回に続きます）



堀真一郎（ほり・しんいちろう）  
株式会社Wakka Inc.  
グループ経営者

東京とベトナムのホーチミンシティを結んでウェブ・システムのオフショア開発／BPO（業務のアウトソーシング）受託を手がける株式会社Wakka Inc. グループの創業者。株式会社RNAコンサルティングの代表取締役も務める。2011年に日系IT企業起ちあげ支援コンサルティングでホーチミンシティでの活動を開始。現在は自社グループの経営にあたる。

A silhouette of a person in a prayer pose (Namaste) is shown in the foreground, sitting on a tiled floor. The background features a large, ornate building with multiple domes and minarets, likely a mosque, situated on a raised platform. The scene is set during sunset, with the sun low on the horizon, casting a warm, golden glow over the entire scene. The sun's reflection is visible on the water in the pond, creating a shimmering path of light. The overall atmosphere is serene and contemplative.

# 目指すインド

少ない娯楽にさらなる制限

# 禁酒国家を

世界で存在感を増すアジアの超大国インド。経済成長も著しく、今や同国の動きは誰も無視できなくなっている。が、高額紙幣の廃止など、先進国ではあり得ない施策がある日突然行われたりする国である事も否定できない。今年4月からは、事実上の「禁酒令」が発令された。インドは一体どこに向かうのか——。「禁酒令」施行後のインドの現状を報告する。

文 山内 優

## 最高裁判所が「禁酒令」

インドの最高裁判所は2017年3月31日、4月1日から国道と州道から500メートル以内での酒類販売を禁止した。酒屋のほか、ホテルや飲食店での提供も原則禁止された。昨年12月に同様の通知をすでに発令していたが、対象を拡大して改めて通達を出した。

禁止の目的は飲酒運転の撲滅だ。国家犯罪記録局(NCRB)の最新の報告書によると、2015年の交通事故は46万4674件に上った。このうち、飲酒・薬物による交通事故は1万6298件だった。件数は年々減少しており、2010年の3万1000件から半減した。しかし、飲酒による事故では死亡率が高い。スピード違反や無謀運転による事故に死亡率が約3割なのに対し、飲酒・薬物は4割を超え、2015年は6755人が死亡した。

飲酒に関するニュースも後を絶たない。南部アンドラプラデシュ州では4月21日、飲酒運転のトラックが人混みにつっこみ、15人が死亡、19人が重軽傷を負った。家庭内暴力や女性に対する性犯罪も多いと言われる。南部ケララ州では犯罪の7割が、飲酒によるものとされ、州内人口の約5割が禁酒に賛成しているという。

日系企業に勤める駐在員が多く住むデリー首都圏(NCR)でも、酒が飲める場所が一夜にして消え去った。北部ハリヤナ州グルガオンでは、「セクター29」や「サ

イバーハブ」といった飲み屋街で、酒の提供が中止された。

デリーNCRには国道8号線が突き抜けるように通っている。インドの格付け大手クリシルの調べでは、域内にある5つ星ホテルの25%が8号線沿いに位置し、今回の禁酒令で影響を受けている。高級ホテルに限れば、都市別で西部マハラシュトラ州プネが最も打撃を受けており、国道沿いで運営するホテルは市内の71%に上るといふ。

## 抜け道を模索する飲食店

ただ、禁酒令から1か月経過し、酒の提供を再開する飲食店も増えてきた。デルガオンの最大の飲み屋街サイバーハブは5月に入り、当局から酒販売の認可を取得。バーや飲食店約30店舗が酒の提供を再開した。これに先立ち、セクター29や国道沿いのホテル「リーラ」なども認可を取得している。

認可取得の背景には、国道からの距離の測り方にある。サイバーハブを例にとると、これまでエントランスとして使用していた駐車場のゲートが、国道8号線から500メートル内にあった。これを閉鎖し、エントランスを裏側へ移動することで、国道からエントランスまでの移動距離を500メートル以上に引き延ばした。こうした手法を利用する飲食店が多く、店前に壁を立てて迷路状にし、500メートル以上と主張する店も出てきているという。

さらに、州政府の間では、州道を県道



インドの酒店では「デシ」と呼ばれる怪しい酒も売っている。

や市道に格下げし、適用除外の動きが出ている。西部マハラシュトラ州や西部ラジャスタン州、北部ヒマチャルプラデシュ州、北部ウッタラカンド州の州政府らが、幹線道路を市道に変更したという。

抜け道はこれだけではない。最高裁が出した禁酒令には例外がある。北東部のシッキム州とメガラヤ州は、酒店の9割が国道・州道沿いにあるとして、禁酒令から外れている。北東部アッサム州グワハティのある酒店の店主は、「州内の酒店の7割が閉店に追い込まれた」と指摘した上で、「住民は隣接するメガラヤ州から酒を手に入れるだろう」と話す。他州でも同様に、違法取引が広がる可能性がある。

闇酒の拡大も否定できない。2015年には西部マハラシュトラ州ムンバイで100人以上が飲酒により死亡した。被害者は全て市内のスラム街の住人で、破

格な値段で売られていたメタノール入りの酒を飲んだことが原因とされる。販売業者は酒販売のライセンスを持っておらず、50ミリリットルを10ルピー(※139ページを参照)程度で売っていたという。闇酒の消費で死者が出たのはこれが初めてではない。2015年1月には北部ウッタラプラデシュ州で約30人が死亡。2011年には東部・西ベンガル州で約170人、2009年には北部ウッタラプラデシュ州で約30人、同年に西部グジャラート州で100人以上が犠牲になっている。某20代のインド人は、「深夜、酒店が閉まった後にスラム街へ酒を買に行ったことがある」と話す。違法に作られた酒と承知の上で購入する若者も少なからずいるようだ。

## 「禁酒令」施行で数百億ルピーの投資案件が白紙になる

一方、今回の最高裁の決定によるホテルや飲食店への打撃は大きい。インド・レストラン協会(NRAI)は、禁止による損失は年間6500億ルピーから1兆ルピーに上ると試算している。100万人分の雇用に影響が出るとし、数百億ルピーに上る投資案件が棚上げされる可能性も指摘した。

実際に、「ラディソン」などの名でホテルを展開する米カールソン・レジドールは、計画が進んでいる開発事業の3割が高速度道路沿いに建つ予定だった。現在進行中の案件も影響を受けたようだ。ある投資銀行では、ホテルとパブの新設で少

規制を免れた酒店。道路沿いにはこうした酒店が多くある。



なくとも2件、金額にして4000万米ドルの融資案件に待ったがかかったという。酒造企業にも影響は広がる。デンマークのビール大手会社カールスバーグは、禁酒令が発令される前の今年2月、地場2社と提携して増産に乗り出す意向を示していた。外資酒造企業の投資計画にも不透明さが漂う。

## 禁酒に向かう州が増加

そもそも、インドには禁酒州なるものが存在する。モディ首相の出身地である



「禁酒令」を宣言する州政府が増えている。

西部グジャラート州と東部ビハール州、北東部のナガランド州とマニプル州、ラクシャデーブ諸島だ。南部ケララ州は段階的に10年間で禁酒州へ移行する方針を打ち出している。

東部ビハール州は昨年4月に禁酒州を宣言し、丸1年が経過した。果たして、禁酒が州経済に好影響をもたらしたのか。

州の酒税の徴収額は年500億ルピーに上っていたとも試算され、州政府は歳入の穴埋めを急いでいる。昨年は違法に州内へ持ち込まれた酒100万リットルが押収された。警察などによる捜査では4万4000人が逮捕された。ビハールでは酒の製造や販売に対して死刑を科しているが、効果は薄いと言えるだろう。

南部タミルナド州でも2016年5月に州営の酒店500店が、今年2月に追加500店が閉鎖された。対象となったのは、寺院やモスク、学校などの近くにある店舗。同州での酒類の販売はタミルナド州マーケティング公社(TASMAC)が独占しており、売上高は年間2000億ルピーを超える。TASMACの売り上げは州の歳入の3割を占める。同州では州民の5割が禁酒を支持しているという。

最高裁の判決を受け、禁酒州への移行を決断する州も出てきた。中部マディヤプラदेश州と中部チャッティスガル州だ。2州の首相は共に、ヒンズー至上主義の立場で知られる国政与党、インド人民党(BJP)の所属だ。今後はBJPが政権を握る西部のマハラシュトラ州とラジャスタン州などでも禁酒運動が勢いづ

くとの見方も出ている。

### 票獲得が本当の狙いか

禁酒の最大の理由は、やはり交通事故の撲滅だろう。NCRBの統計によれば、禁酒州と非禁酒州を比べると、飲酒運転による交通事故の件数は禁酒州の方がはるかに少ない。2015年のデータを見ると、南部ケララ州は162件。州内の交通事故全体に飲酒運転が占める割合は0・41%だった。西部グジャラート州は59件の0・25%、北東部ナガランド州は0件だった。

一方、飲酒が認められている州では、南部タミルナド州が818件と最も多い。交通事故全体に占める割合で見ると、東部ジャルカンド州が14・8%と最高だった。こうして見ると、禁酒令による交通事故の削減は理にかなっているように思われる。

また、インドではドライデーと呼ばれる日が年数日ある。選挙当日や大事な祝日などがそれに当たる。この日は待ちの酒店は全て閉まり、飲食店でも酒の提供はしない。

ドライデーにはあらゆる手を使って酒を出す店もある。南部ケララ州の飲食店では、新聞紙でビール瓶を包んで酒を売っていた。

店主は「特に観光客が少ないシーズンは、酒を売らないと商売にならない」と嘆く。

「警察が来たときに目に付かないようにとビール瓶をテーブルの下に隠すよう

に」と念押ししてまでリスクを取っていた。見つければ店じまいは避けられないだろう。

禁酒宣言の背景には政治的要因が大きいとの見方もある。禁酒を支持する女性の票を得るために、選挙で公約として掲げる政党が多いという。特に農村部や貧困層の間では、飲酒は娯楽というよりも直接的にアルコール依存症と見なされる傾向が強く、各地で女性らの禁酒運動の原動力となっている。

昨年死亡した南部タミルナド州のジャヤラリタ州首相は、州内の酒店閉鎖を推し進めていたが、やはり女性の支持者がかなり多かったようだ。

南部アンドラプラデシュ州でも、1990年代に禁酒を公約に掲げて勝利した政治家がいた。ラマ・ラオ氏は、女性に結託して禁酒運動に励んでいるのを目を付け、公約に禁酒を掲げることで選挙に勝った。

しかし、同州では歳入減の原因になっているとして1997年に禁止令を廃止された。北東部ミゾラム州も、17年間の禁止の後に飲酒を許可した。禁酒が成功しているのは、現在のところ西部グジャラート州のみと言えるかもしれない。同州では数十年も禁酒が続いている。特に女性が禁酒を神聖なこととして見なしているためとされる。ただ、西部グジャラート州では、外国人は簡単に酒を買うことができる。空港の酒店などで許可証を入手すれば購入が可能という。また、州内の高級ホテルでも酒を提供している施設もある。

## アルコール飲料の広告が全面的に禁止

さらに、国内ではアルコール飲料の広告が禁止されている。屋外広告からテレビコマーシャルまで全て違法だ。

では、いかにして酒造企業は販促活動をしているのか。同じブランド名で、アルコール飲料ではない商品を出す、というのが1つの答えのようだ。例えば、デンマークのビール「ツボルグ」は、インドでノンアルコールビールのコマーシャルを流していたことがある。同じブランドで、映像に出てくる瓶も、普通のビールと見た目は変わらない。よく見ていないと、ノンアルコールかどうか分かりづらいコマーシャルだ。

地場ビール「キングフィッシャー」は、フェイスブックのような同名のソーシャルメディアサイトを作って宣伝していた。このほかにも、関連製品や炭酸水などのノンアルコール飲料を販売することで、主力であるアルコール飲料のブランディングを図り、知名度を上げるなどの手法を用いる企業が後を絶たない。

酒造企業の広告支出も増えている。2016年上半年期の支出額は前年同期比6割増の16億ルピーを超えた。うちテレビが9割以上を占め、残りが紙媒体だった。一方で、こうしたアルコールを連想させるような関連広告が子どもにも悪影響を及ぼしているとの調査もある。未成年の飲酒に関して、広告を見た子どもとそうでない子どもの間には、飲酒の回数や

飲み屋街「サイバーハブ」は入り口を移動することで規制を免れている。





インドの高速道路では、交通安全を促す標識の設置が進む。

量に差があるという。最高裁判所は4月下旬、こうした関連広告も認めない方針を示した。しかし、中央政府による法律の施行が進んでいないのが現状だ。

## インドから完全に酒が消える日は来るのか

しかし、インドでは禁酒令にもめげず、酒市場は拡大していくことが予測されている。外国ブランドの国産酒の市場規模は、2016年末に1兆4000億ルピ

ーに達した。今後も年平均5・2%で伸び続け、2026年に3兆ルピーに拡大する見通しだ。

ビールの販売量も2021年までの5年間は年平均7・5%で拡大すると試算されている。米格付け会社フィッチ・グループによると、インドのビール消費量は2016年時点で1人当たり4・6リットル。アジアの新興国では1人当たり平均57リットルで、インドは際だって少ないが、長期にわたり潜在性があるという。

やや古いデータではあるが、全国標準調査機構(NSSO)が最後に調査した報告書によると、2011/2012年度の1週間の酒消費量は、都市部では1人当たり96ミリリットルだった。都市部以外の農村部は220ミリリットルと、都市部を大きく上回っている。

農村部で最も消費されている酒はヤシ酒で、1週間の消費量は1人当たり95ミリリットル。次いで、国産酒(94ミリリットル)、海外ブランドの酒(18ミリリットル)、ビール(13ミリリットル)と続く。ヤシ酒の消費が多く、ビールが圧倒的に少ない。

一方、都市部に目を向けると、ヤシ酒の消費は9ミリリットルと最も少ない。

国産酒が42ミリリットルで最も多く、ビール(24ミリリットル)、海外ブランドの酒(21ミリリットル)となっている。

州別にみると、ヤシ酒の消費が最も多いのは南部アンドラプラデシュ州だった。国産酒とビール、外国ブランドの酒では、北東部アルナチャルプラデシュ州が首位。ヤシ酒を除いて、同州での酒消費が活発であると言える。

現在はヤシ酒の国内での販売は禁止されているが、生産地である南部のタミルナド州とケララ州、カルナタカ州では外国ブランドの国産酒を禁止して、ヤシ酒の販売を主張する農家もいるという。

インドの酒造企業の業績も伸びている。「マクドウェルズ」や「ロイヤル・チャレンジ」などのブランドでウイスキーやブランデー、スコッチなどを販売している国内最大手のユナイテッド・スピリッツは、2016年に売上高909億1920万ルピーを計上した。2015年に前年比でやや落ち込んでいるが、2016年は2012年の765億9890万ルピーから約2割増と堅調に伸びている。純利益は2014年と2015年は赤字に転落したが、2016年は98億1170万ルピーを計上した。

業界第2位のユナイテッド・ブリューワリーズは赤字に落ち込むことなく、底堅く成長を維持している。2016年の売上高は2012年比で4割増の508億1480万ルピー、純利益は総2・3倍の29億4570万ルピーだった。ただ、3月末の最高裁判所の決定で、

酒造企業の株価は一斉に下がった。事業戦略の見直しを余儀なくされた企業も多く、前方には霧が立ちこめる。

反面、飲酒運転や違法取引の撲滅に禁酒令は効果的ではないとし、啓発活動の推進を支持する声も多い。最近では、高速道路などに交通ルール順守を訴える電光掲示板や、飲酒運転の危険性を訴える広告が複数出現。街中でも、スピード違反を取り締まったり、週末の夜には1台1台止めて飲酒検査をしたりする警察官の姿も見かけるようになった。

ホテルや飲食店の協会の働きかけで、最高裁は3月31日の通達を見直す可能性も出てきた。最終判断は7月中旬に下される見通しだ。

結論として、インドから酒が消える日はおそらく来ないであろう。州政府の重要な歳入源であることは間違いないし、票獲得のために禁酒を公約に掲げたとしても、確固たる政策が欠けているのが現状だ。しかし、禁酒運動を受けて違法取引や闇酒の製造など、犯罪が増える可能性は大いにある。いきなり禁酒令といった過激な行動に出るのではなく、娯楽としての楽しみ方を国民に教える方が有効ではないだろうか。

## 山内 優(やまうち・ゆう)

ジャーナリスト。滞印歴は3年。東京都内の私立大学文学部を卒業後、ベンチャー企業などを経て、インドへ渡る。日系メディアの記者として、主にインド経済情報を毎日発信している。インドに進出している日系企業にとどまらず、インド大手企業のトップへのインタビューを実現させるなど、精神的な取材を続ける。

# インドネシアの首都

# ジャカルタの住宅事情

## 格差社会でも人民の夢は自宅を持つこと

世界第4位の人口を擁するアジアの大国インドネシア。

その首都ジャカルタは現在1000万人が暮らす大都市でインフラ整備とともに

住宅問題が急務となっている。

南国の気候と風土から「衣食住」の衣と食はなんとかなるものの、

住宅に関しては価格が高騰してジャカルタ市民が夢みる「マイホーム」が難しくなっていた。

ところが、4月に決選投票が行なわれたジャカルタ特別州知事選では

最後まで争った候補がともに住宅問題を公約に掲げ、

有権者は「マイホーム」実現の可能性を一票に託したのだ。

「頭金ゼロ」「超低価格住宅」などによって、今ふくらみつつある

ジャカルタ市民の夢「マイホーム」と住宅問題の現状を報告する――。

文写真 大塚智彦



## 中国系インドネシア人は 富と繁栄の象徴

それは目を見張るといふか度肝を抜かれる思いの想像を絶する「豪邸」だった。インドネシアの首都ジャカルタ、その北部海岸地域に開発された一大高級ニュー

タウン「パンタイ・インダ・カブック1」(P I K 1)の、周囲とは隔離された一角に一歩足を踏み入れると、そこは米カリフォルニアのビバリーヒルズ、あるいは日本の東京・田園調布などを彷彿とさせる豪華な一戸建ての住宅が並んでいた。

かつてジャカルタでは1998年に崩壊した長期独裁政権を担ってきたスハル

ト元大統領とその一族が居住していた中心部メンテン、チュンダナ通り周辺が最高級住宅地とされていた。メンテン界限には現在もスハルト一族のほかユスフ・カラ副大統領が居住する副大統領公邸や初代スカルノ大統領の長女、メガワティ・スカルノプトリ元大統領の私邸があり、かつての面影を残している。

その後、新興住宅地として開発された「ポンドック・インダ」地域に芸能人や富裕層、外国人ビジネスマンなどがこぞって居住し、高級住宅地としてその名を響かせた。さらに時を経て中心部や周辺の土地不足から郊外へ郊外へと大規模住宅街の建設が進み、ボゴールやタンゲラン、カラワンなど工業団地にも近い地域が新

築一戸建てを持てるニュータウンとして発展している。

ただ、こうしたニュータウンにはゴルフ場も近いことなどから日本人も多く住んでいるものの、ジャカルタ中心部への交通は朝夕の過酷な通勤ラッシュがあるほか、建物そのものは水回り、建付け、材質などで「高級住宅」には程遠いと言わざるを得ないのが現状だ。

そうした中でも、ジャカルタ北部でスカルノ・ハッタ国際空港への交通も便利な「PIK1」地域はケタ違いの富裕層の住宅街として定着、「金持ちの代名詞」とまで言われるようになっていく。

筆者が偶然の縁で招かれた家は、中国系インドネシア人の実業家の自宅で、3階が完全なプライベート空間で居住家族3人に男女の給仕4人、運転手1人、犬4匹が同居している。屋内2台、玄関内側2台の駐車スペースには全て同じナンバプレート（数字を冠したベンツ、日産アルファードなど車4台。2階からの滝が流れ落ちる玄関脇と2階には池があり、それぞれに1匹数十万円以上は確実な錦鯉が群れて遊泳している。1階には10畳ほどのカラオケルーム、卓球台3台が並ぶ卓球練習場、ジム用スペース、客人用居間とダイニング、キッチン。2階にはジャグジー付きプール、4面ガラス張り娛樂室には全自動麻雀卓にビリヤード台、メインのキッチン、サブ・キッチン、30畳近いリビングルームにダイニング。床は全て大理石、家具や電化製品は全て特注品か欧米製。冷蔵庫の中には見たこともない「ツバメの巣の飲料」が並ん

でいた。1階の卓球場には毎朝午前7時にインドネシア人のコーチが待機、家主の知人が三々五々集まってはレッスンを受け、試合に興じる。土日ともなれば20人近くがたつぷり2時間汗を流して、朝食をとりながら雑談、情報交換を行なっている。集まるのは全て中国系インドネシア人で大半が同じ「PIK1」の住人。歩ける距離をBMWやポルシェで乗りつける。

参考までに現在売りに出されている「PIK1」の一戸建て物件を見てみると、調べた範囲で安いもので22億ルピア（RP。以下同）。日本円で約1770万円（3LDK。3バスルーム、1女中部屋、車庫1、3階建て）。最高額は720億RP（約5億7939万円）土地640平方メートル、建物1000平方メートル、2.5階建て、6寝室、6バスルーム、エレベーター、車庫5）で大体が90億R

P（約7242万円）（200億RP（約1億6094万円）の範囲だ。

そして現在の「PIK1」に続いて「PIK2」が新たに販売中だ。売り出し中の「リバービュー」の名前はなんと「OSAKA（大阪）」。さらに近くの「リバーサイド」の名前は「TOKYO（東京）」でこちらは「タワーA、B、C、D、Eがすでに売り切れ」状態という。このように日本の地名が高級住宅街の愛称として使われており、日本語、日本名が高級ブランドイメージとして定着していることがわかる。

ちなみに「PIK1」の住宅街に隣接した商業スペースには日本の「吉野家」も進出、さらにレストラン街には日本の寿司屋、ラーメン屋も複数出店、週末の夜は行列ができる。

かつてインドネシアは「10%の中国系インドネシア人が90%の富を独占してい

る」と称され、多数派である90%のインドネシア人にとって中国系インドネシア人は同じ国民ではありながらも「富と繁栄の象徴」であると同時に「嫉妬と怨嗟の対象」でもあった。

### 貧富の差は拡大の二途

1998年5月、民主化を求める学生や運動家、労働者らが治安部隊との衝突を繰り返す中、ジャカルタ北部の中国系インドネシア人が多数住むコタ地区は暴徒による襲撃で修羅場と化した。社会不安に乗じる形で日ごろの経済的妬みを中国系インドネシア人が経営する商店や自宅を襲撃、放火、商品の略奪で不満を晴らそうとする一群がいたのだ。当時、コタ地区からは複数の火災の煙が上空まで上がり、中国系インドネシア人が襲われているとの情報から「中国系と見間違われる可能性が高いので日本人は絶対に近づくな」との「警報」がジャカルタ在住の日本人の間を流れた。

そうした苦難の過去を乗り越えた中国系インドネシア人はスハルト政権崩壊でそれまで許されなかった中国語の看板、新聞、ラジオ局が自由になり、現在では中国語のニュース番組まで流れるほどの「自由と認知」を得た。

民主化の荒波の中を生き抜き、自らの存在を死守してきた中国系インドネシア人や一部のインドネシア人特権階級（財閥、実業家、政治家、軍幹部）といわゆる一般のインドネシア人との「経済格差」は、歴代政府が提唱する「格差解消」



インドネシアの首都ジャカルタ北部のPIK1にある豪邸。

政策もむなしく、拡大する一方である。世界銀行は国民2億5000万人の約80%にあたる約2億人が「貧困ライン」とされる月収3万8000RP（約2800円）以下で、上位10%が富裕層であると分析している。つまり中間層はわずか10%にしか満たないのが現状なのだ。

さらに不平等の度合いを示し、1に近いほど格差が大きい、「ジニ係数」は1998年の民主化実現後は0.33だったが、2004年以降は0.41に上昇。不平等格差が拡大していることを裏付けている。

こうした現状の中、インドネシアでも人口が集中し、それに伴って諸物価も高いジャカルタに住む市民は、いかに安く、いかに早く、いかにいい住宅を手に入れようかと常に考えている。言ってみれば、南国の気候と豊富で廉価な食べ物があふれたジャカルタでは「衣食住」の「住」が大きな関心事なのだ。

## 住宅問題は 州知事選の争点にも

4月19日に投票が行われたジャカルタ特別州知事選の決選投票では、現職のバスキ・チャハヤ・プルナマ、通称アホック知事と前教育文化大臣のアニス・スウェダン氏が知事の座を巡って激しい争いを展開した。その結果、アニス氏が第1回目の得票に大幅な得票を上乗せして勝利し、今年10月以降、知事に就任することが確定した。知事選の選挙運動を通じて両候補者がジャカルタの人々に訴

えてきた争点の一つが、住宅問題だった。

アホック知事は洪水対策として既存の住宅の立ち退きなどを進める一方で2017年内に公営住宅5万部屋を用意すると早くから公約を表明。さらに1戸36平方メートルの家を月200万3000RP（約1万6560万2千4840円）の低家賃で提供するとしてきた。これはジャカルタ州の平均的賃貸住宅の最低家賃400万RP（約3万3500円）より安い価格設定である。さらに「マイホーム」希望者に対してはこれまで賃貸に限定されていた州営集合住宅も購入を可能とし、総額3億RP（約240万円）程度で販売する意向も示した。アホック知事は「給与が月1000万RP（約8万4000円）前後なら十分購入が可能」とし、それ以下の収入家庭には価値の補助金を支給する方針も示した。

これに対し、アニス氏陣営は「頭金なしでの住宅購入」を公約として掲げた。これは「マイホームが夢」であるジャカルタの人々にとって「大きな魅力ある公約」となった。実際には誰もが頭金も手持ちのお金も全くなしで住宅購入のローンが組めるわけではなく、州営銀行に6か月連続で230万RP（約1万8000円）以上を預金することが前提条件というのが公約の中身なのだ。

ところが、公約というものは往々にしてそうだが、聞こえのいい部分だけが強調されて、「無条件で頭金ゼロの住宅ローンが組める」と勘違いした有権者も実際には多かった。

ジャカルタ南部の住宅が密集する路地裏。





売り出し中のリバービュー・アパートの名前は「OSAKA (大阪)」。

## 進む総合的開発による 新都市構想

ジャカルタは今ある意味、活気にあふれている。中心部のスデイルマン通りで

こうしたアニス氏の公約に対し、大規模な不動産開発も手掛ける財閥のリッポ

「初めての住宅ローンは価格の15%の頭金が必要」との規定を示して誤解を指摘。

知事選で勝利したことによって、アニス氏は10月の知事就任以降、この公約の実現が求められることになるが、「頭金ゼロ」の条件の理解を巡って「マイホーム実現の夢を託した有権者」との間で軋轢が生じることも十分予想されている。

は地下鉄工事が進み、地上ではバス専用レーンが整備され、国際空港までの鉄道建設が大詰めを迎え、スマンガ交差点には円形の高架橋が間もなく完成する。いずれも都市機能の交通網整備の一環だが、その影響で車道の渋滞は深刻そのもの。しかし誰もが「新しいジャカルタのために必要な忍耐」と受け止めている。

ニュータウンは高層アパートメント（日本でいうマンション）を中心とした居住区域と隣接した商業施設が合体した自己完結型の一大コンプレックスである。域内には学校などの教育施設から医療機関、金融機関などが整備され、仕事で中心部に行く以外に全ての用事がニュータウン内ないし近傍で完結することが可能となっている。

また、ショッピングモールも下層階に商業施設を配置して中層、高層階を居住用とすることで多数の居住スペースを確保、中間層以上には魅力的な物件となっている。

現在ジャカルタで進行中のこうした大規模開発計画はすでにオープンした先の「PIK1」に隣接する3万平方メートルの延床面積という「ポンドック・インダ・カプック・モール」をはじめ、「モール・アット・パンチョラン」（延床面積8000平方メートル）、「ソーホー・モール」（同4万平方メートル）、「バスラ・シティ・

モール」（同2万1000平方メートル）が2017年中のオープンを目指している。

さらに、2018年にはジャカルタ北部の中国系インドネシア人が多く住む地区の「ニュー・ハルコプラザ」（同6万平方メートル）のほか「ホーランド・ビレッジ・モール」（同4万平方メートル）も開店を控えている。

前述のリッポ・グループは西ジャワ州チカランに大規模ニュータウン「メICALタ」を、総額278兆RP（約2兆3000億円）を投じて今後20年間でかけて開発するというメガプロジェクト計画を明らかにしている。

同グループの試算では今後15〜20年間にジャカルタの人口は現在の約1000万人から約2000万人に膨張し、住宅不足、交通渋滞などの社会問題が顕在化することは確実という。このため、手始めに3年計画で40万個の住宅を建設し、200万人分の居住スペースを確保するとしている。そして同グループの長期構想の中には、総額40兆RP（約3300億円）で第2の国際空港、23兆RP（約1900億円）でモノレールによる交通網整備、さらにホテル、アパートメント、ショッピングモール、大学、国立図書館などを含めた新都市建設も含まれている。

## 政府が諮問した首都移転には 疑問符も

こうしたジャカルタ首都圏での集合住

宅建設、大規模商業モール建設、新都市構想などの一方で政府は、首都機能移転構想を明らかにしている。このため、ジャカルタの今後の開発構想、各種建設計画、公共交通網の整備などの行方と相まって、大都市としてのあり方も問い直さねようとしている。

ジョコ・ウイドド大統領は4月に国家開発企画庁に対し、首都移転の可能性を調査、報告するよう諮問した。ジャカルタが人口過密状態に起因する慢性的な交通渋滞によって流通経済や海外からの投資、企業活動などが阻害されていることを「首都移転諮問」の理由としている。

これを受けて関係当局は現在進めている国内10都市の「メガシティー化計画」の中から首都に相応しい都市があるかどうか併せて検討する方針を示した。新首都の候補地の調査は年内にもまとめたいたいとしている。

しかしこうしたジョコ大統領の意向に対して、インドネシアの実業界、財界からは早くも反対の声が出始めている。インドネシア商工会議所（KADIN）やインドネシア経営者協会などはジャカルタに集中している経済基盤、流通機構、国内外企業の活動などが「果たして新都市でも同様に機能するかどうかは極めて難しい」「経済や景気が完全に回復していないこの時期に果たしてやるべきことか」「首都移転には年7億5400万ドルの予算措置が必要で最低でも10年間はかかる」として難色を示している。

インドネシアは初代スカルノ大統領がジャワ島に人口・経済機能が集中するこ

とを見込んで、地震がなく火山もないカリマンタン島中部のパランカラヤへの首都移転構想を抱いていたとされ、2代目のスハルト大統領はジャカルタから40キロ南東のジョンゴルを新首都に想定していたという。ユドヨノ前大統領時代には2033年を目指した首都機能移転特別プロジェクトチームが結成されたが、成案を得るには至らなかったなどの経緯がある。

「首都移転」がどこまで現実的な問題として議論されることになるのかは、はまだ疑問ではあるものの、ジャカルタ周辺での大規模開発、建設に巨額の投資をした、あるいは投資を予定している財閥や企業体、建設業者にとっては、心穏や



ジャカルタ南部テベットにあるルマ・ススン。

かではいられないだろう。「頭金ゼロの住宅ローンでマイホーム」の夢を抱き、その夢のためにアニス氏の1票を投じた人々にとってもそれは同じで、やっとローンの支払いが完済して名実ともに「マイホーム」になった自宅の所在が「イブ・コタ(母なる都市)＝首都の意味」ではなくなる「なんて想像もしたくないことだろう。」

### 「いつかはマイホーム」の夢

ジャカルタ各地には「ルマ・ススン」と呼ばれる低価格公営住宅がある。民間の集合住宅や借家より低価格で住むことが可能だが、ジャカルタ中心部に建つ「ル

マ・ススン」の大半は中層集合住宅ながらエレベーターのない建物が大半で立地条件もあまり良くなく、築年数も古い。

ジョコ大統領は4月にバンテン州南タングラン市のスルボンで行なわれた「ルマ・ススン」の着工式に出席して今後さらに多くの低価格公営住宅を建設していく方針を示した。スルボンに建設される公営住宅は32平方メートルで購入価格は2億9300万RP(約230万円)。月々の返済が120万RP(約1万円)で住宅ローンが組めるようになっていく。もつともこの場合も1%ながら「頭金は必要」という。

また3月にはアホック知事が他の地域に比較して地価も不動産価格も高いジャカルタ特別州内の住宅需要を少しでも多く満たすために低価格の公営住宅を整備する計画を選挙公約として掲げ、官主導の計画も進行中だ。

冒頭に記したジャカルタ北部の高級住宅街「PILKIR」の周辺には依然として昔ながらの長屋住宅で暮らす市民が多く存在している。全ての入り口に警備員が配置されて出入りを厳しくチェック、金網や塀で仕切られた「PILKIR」の隔絶した世界とは異なる「ジャカルタのありふれた日常」がそこには広がっている。

ジャカルタ南部テベット地区は洒落たカフェやレストランが並ぶ中に昔ながらの市場や屋台が残る一角。高層アパートメントや大手銀行の社宅、官庁の官舎などもありジャカルタつ子には根強い人気の地域であるが、細い路地を一步入れば迷路のような一角にひしめくようにコン

トラカンと呼ばれる民間の借家がひしめくように建て込んでいく。路地からは居間も台所も丸見えだが、貧しさに負けることなく住人は屈託のない笑顔でお互いに助け合いながら生活を送っている。それはジャワ社会の伝統でもある「ゴトン・ロヨン(相互扶助)」とイスラム教の慈愛の精神に基づくものだ。

そんな貧しい生活の中でも日々働き、家族の生活を支え、生き抜いていく人々にとって「マイホーム」は大きな夢であることは間違いない。これまではその夢は「あくまで夢」に過ぎなかったが、アニス新知事の誕生でその夢は決して手の届かない夢ではなくなる可能性が現実問題として出てきたのだ。

民間の住宅であれ、公営の「ルマ・ススン」であれ、住宅ローンによる返済での購入であれ何であれ、ジャカルタの人々は少しでも安心して家族が暮らせる住宅、「マイ・スウィート・ホーム」を心から欲している。その夢を実現させるために国や州政府には最大限の努力がいま求められている。



大塚智彦  
(おおつか・ともひこ)  
ジャーナリスト

Pan Asia News 所属。毎日新聞社ジャカルタ特派員、産経新聞社シンガポール特派員などを経て、2014年からPan Asia Newsの記者兼カメラマンとして東南アジアを中心に取材活動を続けている。現在、インドネシアの首都ジャカルタに在住。著書に『アジアの中の自衛隊』(東洋経済新報社)、『ジャカルタ報道2000日——民主国家への道』(小学館)がある。

# BizAiA!

Biz Archive in Asia:【ビザイア!】



企画営業

取材編集



デザイナー

映像ディレクター



セミナー・  
アカデミー担当



## 海外で活躍しませんか？

### <次の方歓迎>

- ・プロダクション、企画、営業職共にHR、PR、広告、媒体の仕事経験者
- ・コンテンツ企画・営業経験者優遇。
- ・IT/通信関係の知識や仕組みが分かる行動力がある若者、業界経験者優遇
- ・映像、放送業界の若者、経験者優遇。Adobe Premiere、AfterEffectsによる編集ができる方。
- ・デザイナーはAdobe Illustrator、Photoshop必須。Html+Css言語コーディングができる方優遇。
- ・取材、編集職は媒体経験者優遇。
- ・言語 = 日本語可、英語、現地語優遇
- ・勤務開始日 = 応相談
- ・雇用形態 = 現採（保険、ビザ等あり）
- ・選考面接 = 履歴書送付、Skype面接

## アジア 8 カ国で日本人大募集！

アジア進出企業5万社、アジア在住35万の日本人に向けたアジアビジネス、生活関連コンテンツのライブ中継、動画配信プラットフォームBizAiA!（ビザイア）のリリースにともない、ただいま、東南アジア各国で、新しいビジネスを挑戦したい日本人スタッフを募集しています。

BizAiA!グループは、タイ、中国、日本をベースに、現在、中国国内の8都市と、香港、タイ、インドネシア、ベトナム、シンガポール、マレーシア、フィリピン、インド8カ国に進出している日系企業に通信サービスとインターネットコンテンツ事業を展開しています。

東南アジア各国を網羅する自社の通信インフラを活用し、海外進出企業、海外在住日本人向けに新しい需要と市場創出を目指し、新しく利便性の高い通信サービスと、地域密着型、実用性の高いコンテンツの提供を図っています。

求人社名	株式会社 ビザイア 【BizAiA CO.,LTD.】	
タイ本社	1044/14 Soi Sukhumvit 44/2 PhraKhanong ,Klongtoey,Bangkok ,Thailand Tel: (+66) 062-709-0720 Email:asia@bizaia.com	
日本支社	2c, Akuto, Iikura, Azabudai 3-2-14, Minatoku, Tokyo, Japan Tel:(+81) 03-6161-0303 Email:asia@bizaia.com	
中国支社	4/F,3 Building,Gubei Road No.1838 Innovative Park, Minhang,Shanghai, China Tel: (+86) 021-5296-4652 Email:info@bizaia.com	
従業員数	グループ全体約90名（日本人現在28名）	
事業内容	通信インフラ事業、通信サービスソリューション、インターネットコンテンツ事業、モバイルとWEB、テレビを連動させた通信製品の開発及びサービスの提供。	
運営実態	アジアビジネス情報のライブ中継、動画配信BizAiA!	www.bizaia.com
	海外在住日本人向け地域密着型日本語ラジオLivAiA!	www.livaia.com
	アジア進出企業のためのレンタル方式テレビ電話会議	www.bizaiacloud.com (9月リリース)





ベトナムは共産党による一党独裁国家だが、自由主義経済を取り入れてから目覚ましい経済成長を遂げている。

## 第2回

# 新しい投資法・企業法が 施行される その2

ベトナムでは、2015年7月1日より、新しい投資法・企業法が施行され、ビジネス環境が変化しています。

今回は、その新法の内容に基づいて、サービス業の進出が加速している現状、進出に当たっての3つの注意事項、進出形態、設立できる会社の種類について説明しました。

今回は、会社設立の流れなどについて、レクチャーいたします。

文 齊藤雄久

## 投資登録証明書を取得する

投資登録証明書の取得に必要な資料（出資者が法人1社で、一般的な会社設立の場合。投資法第33条第1項、第37条第2項に基づく）は以下となります。

- (1) 投資プロジェクトの実施申請書
- (2) 出資企業の登記簿謄本（公証写し）
- (3) 出資企業の直近2期分の決算報告書

など（写しに社印、割り印を押印）

- (4) 投資プロジェクトの企画提案書
- (5) 不動産の賃貸契約書（ベトナム語原本）など企業登録証明書の取得に必要な資料（一人有限会社の場合。企業法第22条に基づく）
- (6) 企業登録の申請書
- (7) 現地法人の定款
- (8) 出資企業の登記簿謄本（公証写し）
- (9) 出資企業の法的代表者による決定

## 会社設立の流れ

書・任命状

- (10) 現地法人の委任代表者のパスポート（公証写し）
- (11) 現地法人の法的代表者のパスポート（同上）
- (12) 投資登録証明書（同上）

製造、IT、流通、飲食などの会社の場合には、下記の通りです。

- (1) 不動産の物件探し、賃貸契約の締結 ← 3週間～1か月（一般事例）
- (2) 申請書類の作成、各種公証書類の手、ベトナム語に翻訳・公証 ← 3週間～1か月（弊社事例）
- (3) 投資登録証明書取得の申請書類提出 ← 15日（投資法第37条第2項B）  
※ただし、流通・飲食などサービス業の場合、2～3か月は必要。
- (4) 投資登録証明書の取得。企業登録証明書取得の申請書類提出 ← 3営業日（企業法第27条）
- (5) 企業登録証明書の取得。国家情報ウェブサイトにへの企業登録証明書の内

# パソコン・スマホやインターネットでお困りの方へ

# PCタイランド

海外でスマホ購入?  
設定どうするの?  
壊れたときはどこで修理??

さっきまでネットができたのに、  
メールが送れなくなっちゃった。  
パソコンの故障?ウイルス感染?

簡単な設定や修理など  
380B~

お客様にご利用頂いている  
3つの理由!!



電話でのご相談無料!!  
お気軽にお問合せください。

バンコクを中心に営業中!

## PCタイランド

(営業時間 月・土 10:00-19:00)

Tel: 086-316-9050

Web: pasokonthai.com



lineで問い合わせ♪

### 容の掲載

← 翌日

(6) 会社印鑑の作成

← 4 営業日 (一般事例)

(7) 管轄機関への印鑑登録通知書の提出。  
税コードの申請

← 5 営業日 (通達 No.80/2012/TF-  
BTC の第 8 条第 1 項に基づい

ば、3 営業日だが、実際には 5  
営業日必要。

(8) 税コード登録証明書の取得

← 即日可 (一般事例)

(9) 銀行口座の開設

従来の投資法・企業法では、投資証明書を取得するだけでしたが、新法では、まずは投資登録証明書、その後に企業登録証明書を取得する必要があります。教育、医療などは、さらに事業許可等を別途に取得する必要があります。

### 会社設立の申請の受付や審査

空港、港湾、工業団地、インフラの建設など、国会や首相が承認する特別な案件を除き、投資登録証明書取得の申請の受付・審査に対応しているのは以下となります。

(1) 工業団地・輸出加工区、ハイテクパークおよび経済特区の管理委員会

(2) 中央直轄市、および省の人民委員会  
計画投資局

なお、サービス業での申請の場合には、申請先は上記の 1 か 2 ですが、流通では商工省、物流では交通運輸省、教育では教育訓練省、医療では保険省など、中央省庁の意見を踏まえて、当局が審査を行ないます。

投資登録証明書の申請の際には、希望する活動期間を記載します。投資法第 43 条に基づき、最長 70 年の期間が認められますが、実際に 40 年、50 年の活動期間が認められるのは、長期間の土地賃貸契約をし、自社で建屋を建設する場合のみです。



斉藤雄久 (さいとう・たかひさ)  
E-アイシー株式会社 代表取締役社長

早稲田大学社会科学部卒。ベトナムの将来に関心を持ち、大学卒業後、ハノイ大学に留学しベトナム語を学ぶ。その後、会計事務所系のコンサルティング会社として、2008 年に AIC VIETNAM CO., LTD. を設立。主に日系企業のベトナム進出 (法人設立) から進出後の経営管理 (会計・税務・人事・労務等) までをワンストップで支援している。現在はハノイ、ダナン、ハイフォンに事務所を構え、従業員数は日本人 4 名を含む約 80 名。JETRO (日本貿易振興機構) ハノイ事務所とは顧問契約を結んでいる。アジア経営者連合会ハノイ/ダナン支局長も務める。

製造業でも、リース工場の賃貸、IT、サービス業の場合には、10~20 年程度が上限です。不動産の賃貸契約が 3 年だと、活動期間も 3 年でしか登録できない地域もあり、しばしば問題になります。このような場合、固定資産の償却期間も 3 年以内となってしまう。活動期間であれば延長もできますが、会計上のより大きな問題が生じるので注意が必要です。



ミャンマーは現在、様々な外資系企業の進出が目立ってきている。今後もその勢いが増すのは確実であり、特に生産技術を持った外資系企業・工場誘致への期待感が大きい。

## 会社設立までの流れ

ミャンマーでの会社設立には、2つの方法があります。ひとつは、ミャンマー投資委員会に投資申請をして、外国投資法に基づく投資許可を受けた上で、国家計画経済開発省、投資企業管理局の申請を行なった上で営業許可を取得する方法です。

## 第2回

# 一番大事なことは コンサルタントを選ぶこと

ミャンマーで会社を設立するためにはどうしたらいいか——。前回、外資系企業の進出状況、会社を設立する2つの方法、会社設立の申請(外国投資法に基づく投資許可申請/ミャンマーの会社法に基づく会社設立/支店・駐在員事務所の申請手続き)について解説いたしました。今回は、会社設立までの流れ、必要書類、コンサルティングの相場などについて解説いたします。

文 中村 亮

もうひとつの方法は、ミャンマー投資委員会(MIC)の許可を得ないで、ミャンマーの会社法に基づき、国家計画経済開発省、投資企業管理局・企業登記室(CRC)に申請を行ない、営業許可および法人登記を受けるものです。

投資許可取得および設立手続きは、大きく分けて、投資許可申請、営業許可申請、会社登記の3つの手続きがあります。(1)関係省庁への事前申請

関係省庁から投資計画の基本認定を受けるため、関係省庁へ事前に申請を行います。

(2) 外国投資法に基づく投資許可申請  
外国投資法の適用を受ける外資企業は、MICに申請し、許可を得なければなりません。

MICに対して、管轄省庁からForm 1を取得し、必要事項の記載にて申請を行ないます。

閣議承認後、MICから認可があり、その認可までの期間として、おおよそ3か月程度を見てください。その後、現地法人・支店等の手続きを踏むため、さらに3か月程度はかかることになりますので、都合、6か月程度の期間は考えておくべきです。

ただし、業種によっても認可期間が変わりますので、そのあたりは、実際の手続きを進める場合、その都度、確認することが必要となります。

(3) 「営業許可」および「法人登記」申請  
すべての外国企業、その支店および合弁企業は、ミャンマーの会社法に基づき、国家計画経済開発省・投資企業管理局・企

# 不用品回収・買取



即日対応!!  
1点からOK!!  
無料見積!!

帰国や引っ越し、大掃除で  
不要になったものを処理したい!!



本、衣服、食器などの小物から  
家電、家具など承っております。

## 新サービス!スマホで簡単

LINE  
査定



lineで友だち追加

写真を撮る

スマホがあれば、  
誰でも気軽に!!!

lineで送る

簡単見積り



※現物確認して、状態によっては見積額を下回る場合がございます。

バンコクリサイクル  
TEL: 091-879-5720



### 会社設立に必要な書類

業登記室に営業許可および法人登記の申請を行なわなければなりません(以前は、営業許可を取得後に法人登記の申請をしていましたが、現在は同時に手続きを進めるようになっております)。  
また、法人格の企業(外国企業、合弁企業、外国企業の支店)は、営業許可の申請にあわせて法人登記の申請も行なわなければなりません。

営業許可および法人登記申請の書類ですが、以下となります。

- (1) 会社法規則添付申請書 Form A
- (2) 基本定款及び付属定款
- (3) 過去2年間の監査報告書(支店の場合)
- (4) ミャンマーでの事業内容
- (5) 銀行残高証明書
- (6) 事業開始度の支出予定
- (7) 代表就任予定者のパスポートコピー

### コンサルティングの相場

申請書類の内容は、進出する企業の形態(現地法人、支店等)によって異なります。支店の場合、法人格が外国企業にあるので、本国での投機書類等存在を証明する法的文書を本国から持参します。その上で Form A を作成します。

現在、様々なコンサルティング会社や法律事務所及び会計事務所が現地にて展開をしておりますが、値段も企業間で若干、相違があります。会社設立部分だけですと、およそ30万円〜40万円(申請に関する必要経費は別途)ぐらいが相場となっております。

この数年、変化が著しい状況になっている昨今のミャンマーですが、その実態が追いついてはいない部分もある多くあることから、常時、現状を把握することが必要となります。  
今後、外資に対する規制緩和が進んで



中村亮(なかむらりょう)  
アール・シー・レックス株式会社  
日本側代表

1983年、神戸生まれ。大学卒業後、住宅メーカーに就職し、土地活用・商業建築の企画・営業を担当。退社後、海外ビジネスを展開している日系企業の事業に携わる。2010年、ミャンマーにて、R-See Rex Co., Ltd. を設立し、日本企業のミャンマー進出を支援する業務を開始。また、貿易事業やレストラン「KoSAN」の運営もしている(現在3店舗)。ミャンマーと日本との懸け橋になるよう、「挑戦」をモットーに奮闘中。

いくことが予想されますが、現地に開する様々な情報網を持つことや、うまく情報を整理して実態と照らし合わせる事が現地に根差して展開していくポイントです。  
前回は述べましたが、最低資本金の設定が撤廃されても、なお資本金の提示を求められるケースもあるので、信頼のできるコンサルタント会社や弁護士事務所に手続きを依頼する必要があるでしょう。

# 香港で ビジネスチャンス を探そう

第2回

## 香港で法人を 設立する方法

前回はオリエンテーション的に「茶餐厅」という香港のビジネスモデルをご紹介しました。このコラムをご覧の方は日本からの進出を考えていらっしゃる人も多いことでしょう。今後はストレートに香港ビジネスの基礎もお話したいと思います。今回はズバリ、香港法人の設立方法です——。

文川島響子

### 現地法人設立の手順

香港でビジネスを立ち上げるにあたっては、いくつかの方法がありますが、最も一般的なのは現地法人の設立です。申請は設立代行業者に依頼するのが無難でしょう。主な手順は以下の通りです。

#### (1) 社名の決定

基本的に自由に決められますが、すでに同じ名称の会社がある場合や公的機関を連想させるような名称は使用すること

ができません。使用可否は設立代行業者に依頼すれば調べてもらうことが可能です。また、香港では英語の社名は必須ですが、中国語の社名は必ずしも選定する必要はありません。

(2) 株主、取締役、資本金額などの決定  
社名決定と同時に進行で内容を詰めます。

(3) 会社設立申請書 (NNC1) の記入と定款 (A&A) の作成↓会社登記局への提出

概要が決まれば、いよいよ正式な設立申請書類の作成です。こちらの書類も代

行業者が作成してくれますが、内容はしっかり確認しましょう。定款は法人運営の基礎となるものであり、いったん設立した後の変更は別料金となることが多いです。

#### (4) C/BRの発行

会社登記局の審査後、問題がなければ、1〜2週間前後で Certificate of Incorporation (設立登記証) と Business Registration (営業許可証) が発行され、晴れて法人の設立です。通常、法人設立日は Certificate of Incorporation に記載された日となります。「希望の日付を設定できるか？」というご質問をいただくことがあります。こればかりは当局にお任せ、なのが実情です。

(5) その他、取締役会議事録の作成、社印、定款冊子、株券の作成等があります。

以上、大まかな流れをご説明しましたが、日本にはない制度もありますので、触れておきましょう。

### 日本と香港の違い、及び日本にはない制度

・「代表取締役」という法的地位は存在しない

取締役は英語で「Director」となり、複数を複数を選定できますが、香港では日本でいう「代表取締役」という概念がないため、Directorの権限は全員平等となります。

#### ・絶対必要な「会社秘書役」

香港で法人を設立する場合は必ず「会社秘書役」= Company Secretary を選定

高層ビルが林立する香港。今や日本以上の先進国と言っていい。





香港で法人設立申請を受け付ける政府部門「Companies Registry (公司註冊処)」。

する必要があります。あまりピンと来ない言葉かもしれませんが、会社秘書役は法人に関わる諸資料(議事録・株券等)の保管を行なう機関で、登記事項の変更等も担当します。香港に居住している弁護士や個人を任命することも可能ですが、会計事務所の中に該当部門があり、設立代行から会社秘書役まで一貫して請け負うことが多いようです。これは設立から同一業者に依頼することで手続きがスムーズに進むことに加え、後日行なう会計監査に必要な資料も会社秘書役が管理し

## 「終わり」が「始まり」

ていることによると思われます(会計監査についてはまた改めてご説明いたします)。  
登記情報を扱うという業務性質上、手続き書類に誤り等があれば、会社秘書役も無関係ではいられません。2人3脚となつて経営を支えてもらう機関ですので、信頼のできる業者を選びましょう。



法人設立申請を受け付ける「Companies Registry (公司註冊処)」は Admiralty (金鐘) という地区にある。

その他よくあるご質問も挙げておきます。  
Q: 当面、自社オフィスを借りる予定がないのですが、法人設立だけ先にできませんか？  
A: できます。このようなケースを想定して、「登記住所貸しサービス」というものがあります。多くの場合、会社秘書役がこのサービスも提供していますので、相談してみましよう。同時に、郵便物等の受け取り・転送をどうするか決めておく目安です(政府からの公的文書は登記住所に届かためです)。  
Q: 香港に行かなくても、法人設立は可能ですか？  
A: 可能です。法人設立は書類のやり取りのみで完了させることができます。ただし、銀行口座開設の際は代表者の来港が必要です。なお、ご参考までに言いま

すと、昨今、地場銀行において海外資本法人の口座設立は条件が厳しくなっており、既存口座でも調査が入ったという話をよく耳にします。すでに日本で取引のある日系銀行に打診するか、設立代行業者がパイプを持つ銀行を紹介してもらうか、などの対策が考えられます。

以上、ざつくりと香港法人設立方法をご紹介しますでしたが、いかがでしょうか？ 個人的には、代行業者に依頼すれば、それほど手間がかからず、設立できるかと思えます。費用については、各社設定がありますので、相見積もりを取ってみると良いでしょう。

最後に、当然の話ですが、法人は設立して終わりではありません。会社秘書役・登記住所貸し業務などは毎年度費用が発生し、Business Registrationも毎年費用を払って更新する必要があります(2017年6月現在、2250香港ドル≒約3万1800円)。ペーパーカンパニーでもこれらの費用は発生します。せっかくなので法人なのですから、有効に活用したいものです。

川島響子(かわしまきょうこ)  
日系コンサルティング会社  
マネージャー

北京に留学し、日本でのOL経験を経た後、再び中華圏へ。日系工場・貿易会社等に勤務し、現場通訳から、人事・労務、資材調達、コーディネーター、駐在員のお世話まで、あらゆる業務を経験する。現在はコンサルティング業に従事。中国・香港在住通算12年超。香港永住権保持者。

# 「ボータイ」を制する者が ベトナムを制す

文 29屋

## 第2回……………大洪水時における 旧型バイクの復権から学ぶ

BO TAY=ベトナム語で「お手上げ」の意

ベトナム人の気質を最もよく表すキーワードが「ボータイ」です。この「ボータイ」と上手く付き合えないと、ベトナムで事業を成功させるのは難しいです。皆様には全く馴染みがない言葉かと思いますが、本コラムではその「ボータイ」を追究していきます。

**1年に1度は必ず起ころー！  
市内完全麻痺の大洪水！！**

読者の皆様、こんにちは！ベトナムのホーチミン在住雑文ライター、29屋でございます。

1995年に初来越以来、刻一刻と移り変わっていくベトナムの風景のスピードについていこうと努力はしているのですが、なにぶんにも、経済発展、技術イノベーション、文明開化のご時勢。ぼやぼやしているとき流に置き去りにされかねない今日この頃ですが、それでも、まだ、さすがの発展途上国。昔からいまだに、変わりのないものも、まだまだあるようです。

たとえば、1年に1度、必ず起ころー、ホーチミン市内の大洪水。

普通の雨季のスコールであれば、1〜2時間、ざーっと大雨が降った後に、涼しい風が吹き渡るものなのですが、年に1度、8月半ばから9月ごろにかけての台風シーズンに、満月の潮力がぴったりとシンクロしたときに、ホーチミン市内にあるほとんどの幹線道路が、画像の



ホーチミン市内が大洪水になったら、当然、バイクもエンストしたり、立ち往生することが多い。



大洪水はあっても、「お手上げ」ということにはならず、ベトナムは今度もさらに発展していくだろう。



雨季の一時期に起こる大洪水で、ホーチミン市内の交通が完全に麻痺するのも毎年恒例のこととなっている。

ごく膝か腰ぐらいまでの高さの水に浸かってしまい、完全に交通が麻痺してしまっていることがあります。

## 大洪水になると、車もバイクも悲惨な末路が待っている

もともと、メコンデルタというエリアは、海抜が大変に低く、水をたっぷり含んだ土層の上に都市が作られているため、大変、水はけが悪いようなのですが、それに加えて、道路のそこかしこに作られているはずの排水溝の口に、あちこちから吹き寄せられた落ち葉やゴミなどが流れ着いて、水の行き場をふさいでしまっている。このような惨状を呈するというわけなのです。

そして、完全に河と化したいつもの通勤路の向こう側に渡ろうと、意を決して水の中に突進した車がどうなるかといえ、ほとんどの場合、マフラーの中に入りにこんだ泥水がエンジンまで到達して焼

きつき、エンジン。

運よく濁流を泳ぎ渡っても、エンジンの中に入り込んだ泥やゴミが焼きついてしまい、翌日総メンテナンスに出す破目になってしまいうのです。

ならば、ベトナム人民の足、バイクはどうかといえば、最近の若者が好んで乗るスクータータイプで車高の低いおしゃれな高級バイクは、四輪車同様、悲惨な試練を迎えます。水面下に隠れて見えな路面の5センチ10センチの微妙な段差に車輪をとられてエンジンが空回り↓エンジンストしたり、よろよろと進んでいる横を強行突破していく4WD車の立てた波にあおられて、バランスを失って横転↓頭から泥水にダイブしたりと、まあ、えらいことになってしまいます。

**車も、おしゃれバイクも玉砕！**  
しかし、そんな中、  
**無事だったのは……**

しかし、そんな大混乱の地獄絵図の中、

悠然と荒波を乗り切っていく、21世紀の鉄騎兵の如き雄姿があります。

よく見ると、それは、私が初めてベトナムに来た20年前には「超高級バイク」だったものの、ベトナムの若い人の間では、いまや「時代遅れ」の象徴とも陰口をたたかれていて、ホンダのドリーム号ことスーパーカブ！

水が入り込まない、エンジンの機密。ちよつとやそつとではバランスが崩れない、安定した操作性。そして、無事に洪水を突破した後のメンテナンスのやりやすさ。

なんとも、まあ、たくましく、すばらしい「時代遅れ」ではないですか。

## 古きを生かして新しきを助くべし

規模も質も向上著しいベトナムのビジネス社会において、設備やインフラ、技術の導入については、とかく、時代に遅れまいと、最新式のものを入れるのが当

たり前のようです。

しかし、まだまだ、突発的緊急事態の発生が絶えない環境でもあります。

「エース」がダメになってしまったとき、使い勝手のいい「ロートル」が、その穴を埋めるということもあります。

いざ、というときに、「ポータイル」を招かないよう、それぞれのビジネスで考え得る最悪の事態に小回りの利く非常手段を、平時のうちに横察してみても如何でしょうか？

では、好い一日を！



29屋(にくや)

在ベトナム22年。本業である食品卸し・小売業のかたわら、「29屋」のペンネームにて、日越の仕事や人間関係を面白おかしく観察したコラム連載や講演、テレビ出演などを多数こなしている。

弊社は、健康をテーマに体にやさしい食品の提案、販売を目指しております。社名にもあるサルテとは、イタリア語の salute (サルテー) 健康・ヘルシーという意味合いから名づけており、より多くのお客様に元気を届けられる企業であり続けていきたいと考えております。私たちは食品販売メーカーであることを改めて認識し、いつでもお客様が笑顔になれる安心・安全・ヘルシーな商品の提供を常に心がけて社員一丸となり、努力していく所存です。今後ともサルテフーズブランドをますます発展させるべく邁進してまいりますので、より一層のご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 絶品!

## 豆腐と魚のお好み焼き



これまでの販売実績  
500万個!!

### お客様に愛され続ける3つの理由

- ①カロリー約180kg!  
美味しく無理せずダイエットに!!
- ②豆腐と魚で非常にヘルシーなため、健康に気を使っている方や胃もたれを気にする方にとっても効果のある商品になります。
- ③柔らかいので、幼児からお年寄りまで食べられます!



### 株式会社 サルテフーズ

〒598-0013 大阪府泉佐野市中町 3-1-1  
TEL 072-468-7000 FAX 072-458-8188  
E-mail: info@salutefoods.jp  
営業時間 9:00 ~ 18:00  
定休日 土曜・日曜・祝日

<http://www.salutefoods.jp/>



# 超高層ビルが林立する アジアの超大国

# チャイナ

中国人の夢と面子を象徴する  
「摩天楼」

改革開放から間もなく40年。  
高層建築とは無縁な「平面」の世界だった中国の主要都市は、  
高さ300メートル以上の超高層ビルが林立する摩天楼の都に変貌した。  
高層ビル建設ラッシュの中、しのび寄る経済衰退の影。  
摩天楼王国に見る中国の現状と課題を見ていく。

文 近藤修一

世界の高層ビル・ランキング ■現時点(2017年)完成済み、もしくは完成時の高さまで到達した超高層ビル

順位	ビル名	都市	国	高さ(m)	高さ(ft)	階数	到達年
1	ブルジェ・ハリファ	ドバイ	UAE	828	2,717	162	2010
2	上海中心	上海	中国	632	2,073	128	2015
3	アブラー・ジュ・アル・バイト・タワー・ホテル棟	メッカ	サウジアラビア	601	1,972	95	2011
4	平安国際金融中心	深圳	中国	600	1,969	115	2016
5	高銀金融117	天津	中国	597	1,959	117	2016
6	第2ロッテ・ワールド・タワー	ソウル	韓国	555	1,818	123	2016
7	ワールド・トレード・センター	ニューヨーク	アメリカ	541	1,776	104	2013
8	OTF金融センター(広州東塔)	広州	中国	530	1,740	111	2016
9	ウィリス・タワー(旧シアーズ・タワー)	シカゴ	アメリカ	527.3	1,730	108	1974
10	台北01	台北	台湾	509	1,671	101	2004
11	上海ワールド・フィナンシャル・センター	上海	中国	492	1,614	101	2008
12	環球貿易広場(ICC)	香港	中国	484	1,588	118	2010
13	天津R&F広東タワー	天津	中国	468	1,535	95	2016
14	ジョン・ハンコック・センター	シカゴ	アメリカ	457.2	1,500	100	1969
15	蘇州IFS	蘇州	中国	452	1,483	92	2016
16	ペトロナス・ツイン・タワー	クアラルンプール	マレーシア	452	1,483	86	1998
17	紫峰タワー	南京	中国	450	1,476	89	2009
18	エンパイア・ステート・ビルディング	ニューヨーク	アメリカ	448.7	1,472	102	1931
19	京基100	深圳	中国	442	1,449	100	2011
20	広州国際金融センター(広州西塔)	広州	中国	440.2	1,444	103	2009
21	武漢センター	武漢	中国	438	1,437	88	2016
22	マリーナ101	ドバイ	UAE	426.5	1,399	101	2015
23	432パーク・アベニュー	ニューヨーク	アメリカ	426	1,397	96	2015
24	トランプ・インターナショナル・ホテル&タワー	シカゴ	アメリカ	423.4	1,389	92	2009
25	ジンマオ・タワー	上海	中国	421	1,380	88	1,998
26	国際金融中心(香港)	香港	中国	415.8	1,362	88	2003
27	プリンセス・タワー	ドバイ	UAE	414	1,358	101	2012
28	アル・ハムラ・タワー	クウェート・シティ	クウェート	414	1,356	80	2011
29	23マリーナ	ドバイ	UAE	393	1,289	90	2011
30	CITICプラザ(中信広場)	広州	中国	391.1	1,283	80	1997

出典:wikipedia

## 中国の最高峰である 上海タワー

「労働節(メーデー)」の連休に入る直前の2017年4月27日、上海タワー(上海中心大廈)の展望台が正式に開業した。地上から展望フロアまで高速エレベーターでわずか約1分。「ジンマオタワー(金茂大廈)」(420・5メートル)や「上海

環球金融中心(上海ワールド・フィナンシャル・センター)」(492メートル)を眼下に見下ろせるなど迫力あるパノラマが満喫できる。

「上海中心」の訳名が「上海センター」ではなく、「上海タワー」となった背景は、浦西エリアの「上海商城」が「上海センター」という名称を使用しすぎてにじみからだ。ちょうど「東京スカイツリー」が正式な中国語名称として「天空樹」を使え

ず、「東京晴空塔」としているのにも通じるだろう。一般的に建造物の名称登録であれ、商標登録においては「先使用权」が優先されるのが現状だ。

本稿の本題からそれてしまったが、上海タワーの高さは地上632メートル、127階(地下5階)である。塔も含む建造物全体で見ると、上海タワーは2017年現在、ドバイのブルジュ・ハリファ(828メートル)、東京スカイツリー(634メートル)に次ぐ3番目の高さを誇り、中国最高峰の「摩天楼」と位置づけられている。

## 超高層ビルに見る 中国の面子

さて、中国で「摩天楼」の建設ラッシュが始まって久しい。2017年1月18日付け「澎湃新聞」によると、2016年に世界で建設された高さ200メートル以上の超高層建築物は計128棟に上るが、そのうち中国が84棟を占めているという。国ごとのシェアで見ると、9年連続で第1位だった。

ちなみに、日本初のスーパertool(超高層ビル)となった「あべのハルカス」は300メートルである。三菱地所がこれを超える高層ビルの建設を東京の表玄関であるJR東京駅前に建てようとしているが、それでも390メートル(竣工予定は2027年)というレベルであり、中国各都市のランドマークとなった「摩天楼」のスケールには遠く及ばない。

摩天楼建設が特に目立っているのが、

ドローンの製造・輸出やさまざまなイノベーションが生まれるなど、経済の好調ぶりを示している広東省深圳である。昨年は同市だけで200メートル以上の高層ビルが11棟も竣工した。中国本土、香港、マカオ、台湾の4エリアにある上位100位の高層ビルのうち、深圳は12棟を有しており、広州の11棟、上海の8棟、香港の8棟を抑え、棟数でトップにランクされている。

中国で高層ビル建設が続くのは、建設資材や(近年では高騰ぶりが顕著になったものの)労働コストの安さ、一方で土地不足という事情も背景としてあるだろう。そのほか、超高層ビルの建設で周辺エリアの土地価格が上昇すれば、地方政府は土地売却による収入増が期待でき、幹部の実績にもつながる。あるいは、地震大国である日本と異なり、災害発生時のリスク対策にそれほど気をもまなくて済むという事情もあるかも知れない。

しかし、最も大きな推進力として働いているのは「メンツ(面子)」の問題だと言えそう。摩天楼の建設は各都市、ひいては国の威信とも直結し、それこそ「中国の夢」を体現する一つの要素とさえなっているかのようだ。官民ともに、中国がさまざまなギネス記録に挑戦する様子を見ると、摩天楼はまさに国や都市の威信を示すシンボルとして働いている。

## 日本のビル建設に作用する 「不可視の禁忌」

とはいえ、摩天楼の建設競争を各都市



摩天楼が林立する中国の上海。その景観には圧倒される。

が繰り広げているといっても、やみくもに「中国一」「世界一」を目指せるというわけではなさそうだ。「中国の夢」あるいは「わが都市の夢」というメンツを阻む抑制力として働く「空気が同時に存在している」と言えるのではないだろうか。

実は、社会に蔓延する「空気」がビルの高さを抑制するという出来事が日本にあった。元東京都知事の猪瀬直樹氏が出世作『ミカドの肖像』で取り上げた、丸の内にある東京海上日動ビルの高さをめぐって半世紀前に起こった騒動だ。

このビルはもともと128メートルで計画されていた。しかし、300メートルの高さからであっても皇居内を覗くことができないことが実証されても、皇居そばに高層ビルを建てるのがタブーであるという空気がさまざまな抑止力として働き、その結果、ビルの高さは100メートルより30センチだけ低い「99・7」メートルという中途半端なものになったのだという。すなわち、「天皇をめぐる不可視の禁忌」に触れたからだというのだ。

話を中国に戻すと、深圳の平安国際金融センターは当初、上海タワー（632メートル）、建設中の武漢グリーンランド・センター（636メートル）を上回る中国で最も高い660メートルのビルとなる見込みだった。しかし、2015年2月に航空の妨げにならないように60メートル高さを下げることが突如、発表された。結局、アンテナ部をのぞくと、ビルの高さは592・5メートルとなり600メートルにも届かないことになっ

### 建設中の超高層ビル(尖塔高500メートル以上)

ビル名	都市	国	高さ(m)	高さ(ft)	階数	完成予定
武漢グリーンランド・センター	武漢	中国	636	2,087	119	2020
天津周大福金融センター	天津	中国	530	1,739	96	2018
重慶国際金融センター	重慶	中国	520	1,699	108	2018
大連グリーンランド・センター	大連	中国	518	1,699	108	2018

たのだ。これに何らかの「タブー」が関与した結果だというのはあくまで憶測に過ぎないが、少なくとも中国はいま、「中国の夢」というメンツとさまざまな政治力学、そして「摩天楼の呪い」のジンクスとの間で微妙なバランス感覚を発揮していると感じるべきだ。

### あえて「世界一」を目指さない中国

「摩天楼の呪い」とは何か。それは、世界一の高層ビルが建設されると、そのタイミングで経済不況が訪れるという歴史的なジンクスで、1999年にドイツのアナリストであるアンドリュウ・ロー



レンス氏が発見したものだ。1931年完工のエンパイア・ステート・ビル、1997年に建てられたクアラルンプール(マレーシア)のペトロナス・ツインタワー、2009年のブルジュ・ハリファなどその例は枚挙にいとまがない。

そんな「摩天楼の呪い」への牽制もあつてか、さまざまな領域で「世界一」を目指す中国が、あえて高層ビルについては次点に甘んじるといふ譲歩を見せている。そんな絶妙なバランス感覚を見せた最たる例が長沙(湖南省)で建設が計画されたスカイシティ(天空城市、遠望大廈)である。地上838メートル、フロア数202階(地下6階)と、真正正銘の世界最高峰を目指す同ビルの工事は2013年7月20日に始まった。予定されていた工期はわずか7か月。独特の工法で1日に7階分を積み上げていくという計画は度肝を抜くものだったが、やがてこの建設工事は中断する。安全性や経済性などさまざまな事情が背景にあると言われるが、正式な中断理由が発表されていないところを見ると、「摩天楼の呪い」に触れてはならぬという「不可視の禁忌」が、ひとつの「空気が」なつて抑制力となつたと言えないだろうか。

## 「栓抜きビル」に 設計変更となつた背景

さまざまな空気がビルのデザインさえ

も変えてしまうこともある。森ビルが手がけた上海ワールド・フィナンシャル・センターについて触れておこう。同ビルは1997年10月に着工し、基礎工事を速やかに完了させたものの、アジア通貨危機やSARSの流行、日中間係の悪化などの影響を受けて工事の中断を余儀なくされる。

その後、工事を再開し、ようやく竣工にこぎつけたのは北京オリンピックが行なわれた2008年8月28日のことだ。事業着手からすでに14年もの歳月が流れていた。

工事が中断している間、フロアの天井高のスタンダードが2500ミリから2800ミリに変更されるなどのビル建築をめぐるトレンドの変化もあつたため、当初460メートルを予定した同ビルは492メートルへと底上げされる。そして、ビルのデザインにもまた調整が施されることになつたのだ。

同ビルは現在「栓抜きビル」というあだ名で呼ばれるように、頂上部にある四角形の空間が特徴となつている。しかし、当初、その空間は四角形ではなく円形の「穴」であり、そこにゴンドラが設置される見込みだった。円形をかたどるデザインにしたのは、「月亮門」という中国庭園の壁にくり抜かれた円形の門を意識したことが背景にあつたが、それがいつの間にか「日の丸」を象徴したものだとする批判が、またたく間にネット上で広がった。

さらには、ビルの側面を日本刀と見立てた意見も口コミとして広がり、これが結果的にデザイン変更にならぬ影響を与えたことも想像に難くない。

このように、上海ワールド・フィナンシャル・センター落成にまつわるストーリーは苦難を伴つたものだった。そして、高らかに上海の新たなランドマークを標榜したものの、台湾101に高さかわすかに及ばず、「世界一の高層ビル」の称号を得ることもできなかった。もともと、上海最高峰の座を上海タワーに譲つたとはいえず、「911」事件の教訓をもとに徹底した安全性の確保を追求したことへの評価は高く、中国でも「世界で最も安全なビル」というブランドが定着しているのも事実である。

## 優等生都市だった 大連の苦難

摩天楼の建設は景況感を測るバロメーターとも言える。深圳や武漢、あるいは重慶、長沙での摩天楼建設プロジェクトが話題になるのも、これらの地域のGDP(国内総生産)の伸長率が他地域と比べて高いこととも関係していそうだ。

一方、中国東北部の経済は不振にあえいでいる。たとえば遼寧省は昨年、マイナス成長を記録した。「北方の真珠」と讃えられ、都市建設の成功モデルとされた大連市はどうかプラス成長を保っているものの、やはり往年の輝きは無い。同都市と関わりが深かった重鎮の政治家が失脚した影響が小さくないのだろう。同

近代化が進む上海だが、まだまだ昔ながらのこんな路地裏も残っている。



市のランドマークの一つであった星海広場の巨大モニュメント——「漢白玉華表」(※162ページを参照)——も市民の意向に反して撤去されてしまった。自慢だったランドマークを失った大連人のショックはいかほどだろうか。これに連動するかのような停滞感や閉塞感といった空気が、もしかしたら大連における高層ビル建設の計画停滞にもつながっているのかも知れない。

同市には工期が遅れている2つの高層ビルプロジェクトがある。ひとつは2016年に落成予定とされた大連国贸センター(370メートル、86階)で、すでに頂部が封じられ、落成も間近と思



広州は北京と上海と共に中国の3大都市の一つ。経済発展は著しいが、最近では治安の悪化が懸念されている。

いきや、肝心の正式開業がいつになるのか一向に発表がない。当初予定されていた外資系高級ホテルの入居も見送られてしまったようだ。そして現在、報道関係者からのアプローチをシャットアウトしている向きもある。

一方、夏季ダボス会議センターの界限に誕生する東北エリアの最高峰という触れ込みで話題をさらった「大連緑地センター」(518メートル、110階)の雲行きも怪しくなってきた。このところ施工状況を伝える報道がパタリと止まってしまうているのだ。地盤の安全性確保のために突如5年間の観測期間を設けることになったという説もあれば、2015年夏に資金不足問題が指摘されて以来、事実上の計画停止状態に置かれているという報道もある。

### 高層ビルに頼らない 都市建設が求められている

このように摩天楼をめぐる中国の動向は都市ごとに悲喜こもごもであり、さまざまな力学や事情が絡んでいると言えそうだ。穴を掘って埋めるだけでもGDP(国内総生産)につながるという見方もあるれば、新たな超高層ビル建設を続けることで不動産の需給バランスが崩れ、家賃が下落するリスクを指摘する声もある。そんな、経済成長にとっては諸刃の剣ともいえる高層ビルの建設を中国が今後もなりふり構わず続けていくのは端から見ればあまり好ましくない。ビルの高さをもって都市の矜持とするのではなく、

それに頼らない新たな都市の魅力の演出に注力しなければならぬ時期にさしかかっているといえないだろうか。たとえばイギリスではすでに超高層建物の建設をとりやめているという。ビルのメンテナンスにかかるコストが高つくことに大きな無駄を見出しているようだ。

中国では、エリアによってはいまだ道路の水はけが悪く、ひとたび大雨になれば深刻な水害に発展するケースも少なくない。下水道をはじめ、目に見えない部分のインフラへの配慮が徹底されていないのが明らかだ。短期的な業績を求めめる役人たちは、自身の成績につながる「足元」の世界をついつい軽視しがちだ。しかし、その「足元」を徹底して見直すところから本当の都市のランドマークづくりが始まるということに、中国の各都市が目覚めてくれることを期待したい。

近藤修一(こんどうしゅういち)  
[Whenever Dalian]編集長

中国・大連市在住。静岡県出身。信州大学卒。1994年、上海に語学留学。1998年、現地パートナーとともに日本人向けパソコン・スクールを上海で開始し、教育、ハードソフト販売、サポート等の業務に携わる。2002年10月に中国全土でフリーペーパー事業を展開するメディア漫歩グループに入社、ビジネス誌「Whenever Biz CHINA」(現名称)の制作等に携わる。2010年2月に同社を退社。中国メディアの日本語電子媒体「インサイト・チャイナ」編集長、ヤンゴンのタウン誌「ミャンマー・ジャポン」編集長、フリーランサーとしての活動(翻訳・調査業務等)などを経て、2017年4月より現職。

※=龍が装飾された白色塔で、香中国本土に復帰した1997年6月に完成した。高さ19.97メートル、直径1メートル997センチのその塔は広場中央に建てられ、上空から見ると星柄に見えるようなデザインが凝らされていた。



# M&K Co.,Ltd

M&K日本語学校

www.mandk-coltd.com



## ミャンマーの人材を 日本へ派遣しています！

日本企業の皆様、人手不足で困っていませんか？  
ミャンマー技能実習生をぜひご検討ください。  
とても真面目で、よく働きます！  
M & Kは日本語教育にも力を注いでいます。

## ミャンマーのことなら当社にお任せください！ M&K Co.,Ltd

当社は設立以来、労働者に対して特殊技能や技術的な知識の向上を支援してきました。労働意欲の高いミャンマーの青壮年労働者を日本企業の戦力となってもらうためにも、私たちの日本語センターでは、候補者のためのコースを開講し、海外研修生のためのグレード制授業を開始しています。受け入れ企業様の受け入れ日程のご希望に合わせてすることも可能です。私たちは、常にサービス

の継続的な改善を行なっております。ミャンマーの労働者を起用されたことは、事業主様にとって良い選択となり、高い価値を産むことを確信しています。

M & K日本語学校では、研修生向けの特別カリキュラムとして、入校面接合格者のみの最短3か月コースを開講。日本人講師による最終確認。採用前にはビデオ電話にて面接可能。



ミャンマーにおける日本企業及び日本における ミャンマー企業への営業支援及びコンサルト  
通訳、翻訳サービスの提供及び海外情報提供サービスや輸出入も当社にお任せください

M & K Co.,Ltd No.19(B)San Yeik Nyine, 2 Street, Kamaryut Township, Yangon Myanmar  
TEL:01-535676 Phone:09972435342, 09260191642(日本語可) Email:mandkjs@gmail.com(日本語可)



## 「スマホ強国」中国の背景

中国のネット事情は日本とは大きく異なる。国内のIT産業振興のための支援や情報規制を目的とした中国の政策等、さまざまな事情が絡みながら、いわば海外のサービスやアプリの流入に対して「鎖国」のような立場を取っているからだ。

GmailやGoogleマップといったGoogle関連の主要サービスはもとより、FacebookやTwitter、YouTubeといったスタンダードなプラットフォームでさえ、中国ではとたんに規制の対象になる。多くの日本人が常用するLINEについても、数年前に香港で起こった政治デモの様子を伝える写真が流布されたことが契機となつて、1年間ほどシャットアウトされたことがある。その後、再びメッセージの送受信や通話機能が使えるようになったものの、写真送付がうまく行かないなど、いまでも十分に機能しているとは言えない。

さて、モバイル・インターネット専門の調査研究会社であるQuest Mobile（貴士移動）が発表した「2017年春季レポート」によると、中国におけるモバイル・ユーザーは10億人の大台に乗ったという。中国で使用されているモバイル・デバイスのほとんどはスマートフォンだ。「ガラケー」がいまだに一定のシェアを持つ日本と比べると、中国でのスマホ普及度は極めて高く、中国人が老若男女を問わず抵抗なくスマホを使いこなしている様子は、日本人にとっては驚天動地の域

にあることだろう。

スマホが中国で広く普及した背景には、まず通信コストの安さがある。特に3大キャリアのうち北方エリアで勢力を持つ中国電信は、10ギガバイトの容量で1か月の基本料金が20人民元（日本円換算で300円）という格安メニューを打ち出している。一方、地下鉄構内や列車内、喫茶店やレストランなど、無料でWiFiに接続できるスポットが極めて多い。したがって、ネット接続に苦労することはまずなく、（VPNにつながらないと海外で主流のサービスが利用できない点は、むしろ「ナショナル・ネット」という諷刺も免れられないが）インターネット接続コストには格段の割安感がある。



WeChat ユーザー数の伸び。

ンジの価格帯のAndroid機をリリースしているのも大きい。現地の報道によれば、この4社だけで中国のスマホ市場の43・5%のシェアを占めているというのだから、iPhoneを除けば中国における海外勢スマホの命脈はもはや尽きたといっても過言ではないだろう。かつて、Android機市場で最人気を誇っていたサムスンも昔日の輝きは全くない。バッテリーの不具合を原因とするGalaxy Note7の爆発、炎上事故や、「限韓令」（韓流禁止令）による影響の有無に関わらず、同ブランドを支持する中国ユーザーは激減しており、次にサムスンを買おうと答えたユーザーの比率はわずか12・27%のみだとした調査結果もある。そんなライバルの体たらくを尻目に、HUAWEIは1億7000万

台、OPPOは1億6000万台、Vivoは1億5000万台をそれぞれ今年の出荷台数目標として掲げるなど、「スマホ強国」としての中国のプレゼンスは世界市場でますます高くなっている。

## テンセント社の2大アプリ

では、中国人は、ふだんスマホをどのように使っているのだろうか。どんなアプリが必須ツールとなり、人気を集めているのだろうか。ざっと今日のトレンドを見ていくことにしよう。

中国のスマホユーザーが主にアプリをジャンルごとに挙げると、ニュース、動画再生、ブラウザ、EC、音楽、マップ、文字入力の手順となるが、中でも「国民的アプリ」ともてはやされ、圧倒的なユーザー数を有しているのが「WeChat（微信、ウェイシン）」だ。2017年上半期の実勢データでは、Android-iOS全体の月間アクティブ・ユーザー数(MAU)が8億9218万人を数えた。しかも、WeChatを供給する騰訊控股有限公司（以下、テンセント）にはもう一つ主力商品がある。それがPCベースのインスタント・メッセージングとして中国で早くからデフォルト・スタンダードになっていた「QQ」で、こちらはPC市場で積み上げてきた愛用者も取り込み、総ユーザー数が6億6379万人に達している。どうやらモバイル市場に関わる調査結果で顕著になるのは、テンセント社が誇示する圧倒的な存在感に尽きると言えそう

ちなみに、WeChatが脚光を浴びる前「開心網や「人人網」の流行を経て、日の出の勢いでユーザー数を増やし、一時期はSNS市場を席捲するかのような存在感を示していたのがWeibo（微博、ウェイボ）である。しかし、同ツールのユーザー数が3億5697万人を数えるといっても、いまと比べては、テンセント（騰訊）社の2大アプリの向こうを張る有力なライバルであるとはお世辞にも言えない。

## 急速なキャッシュレス化の波

本稿で取り上げるテーマの主役とも言えるWeChat（微信）について補足しておこう。

WeChat（微信）が初めてリリースしたのは2011年1月21日である。当時は海外向けにも「Weixin（微信、ウェイシン）」という名称で呼んでいたが、その後、ソーシャル面の強化や多言語対応が進められていく過程で「WeChat（ウィチャット）」という呼び名が徐々に定着していった。

ちなみに、日本の報道では、WeChat（微信）のことを「中国版LINE（ライン）」と呼び、あたかもWeChatがLINEの模倣版のように印象づけていることがあるが、これは正しくなく、韓国のNHN（現ネイバー）傘下にあったNHN Japan株式会社（当時）が「LINE（ライン）」をリリースしたのは2011年6月23日のことであり、WeChatがリリースした同年1月21日から約5か月後のことである。



落ち込みが激しい遼寧省のGDP（国民総生産）。

WeChatが大きな勢力を持つことになった背景には、それが単なるSNSではなく、中国人のライフスタイルそのものを支えるツールとなっているからだと言える。マクドナルドやバーガーキング等、大手外食チェーンなどが発行する電子クーポンを管理する機能を備えているのはまだ序の口で、WeChatの威力をまざまざと見せつけているのが、これから語るコード決済機能——「WeChat Pay（微信支付）」である。

中国におけるコード決済では「支付宝（アリペイ）」が先輩格だが、後発だった「WeChat Pay」が通用する領域もこのと

ころ急拡大している。航空チケットの購入、クレジットカードの明細やポイントの確認、返金手続き、コンビニエンスストアでの支払い、レストランや買い物等、ありとあらゆる消費シーンで「WeChat Pay」の利用が可能だ。食事の割り勘、結婚式の祝儀や募金・寄付、それに乞食にお金を恵むのも「コード決済」というのだから、日本人にとっては異次元の世界に見えてくるのではないか。ちなみに、昨年が発生した熊本地震の際には、WeChatの送金機能（「紅包」＝お年玉）を使って日本在住の友人に見舞金を送るような使われ方もされたという。

## 中国でキャッシュレス化が急激に進んだ理由

このように、急速なキャッシュレス化の波がいま中国社会を覆っているのだが、そもそもこれを実現させるイノベーションは、Suicaをはじめとして日本が先行していた分野であった。しかし、当の日本はコンビニエンスストアでの買い物さえいまだに現金決済のために行列しなければならぬのが実状であり、すっかり中国の後塵を拝している感がある。「トロンOS」をいち早く手がけながら、Windowsに敗北したPCの基本ソフト（OS）戦争、「iモード」を開発しながら、それが日本国内での領域にとどまらなかった「ガラパゴス携帯」等、数々の日本の失敗が、キャッシュレス化を進めるテクノロジーでも再現されてしまったかのよう

では、中国でどうしてキャッシュレス化が急激に進んだのか。その理由を挙げると次のようになるだろう。

ひとつは衛生面の問題だ。オンライン・ニュースの「騰訊財經」は2015年11月19日付の記事で、中国の紙幣がアジアで一番汚いことを暴露した。香港城市大学細菌学研究中心の研究結果によれば、中国の紙幣1枚当たりの細菌数は17万8000個に達し、5角、1元、1角の各紙幣については1枚当たり1800万個にのぼると紹介している。ちなみに、汚れ具合は南方地域より北方地域のほうが深刻だと言われるのは、おそらく小額通貨の主役が南では硬貨であるのに対して、北は紙幣であることも関係しているだろう。北方エリアでは、財布を持ち歩かずポケットにお札を突っ込む習慣さえある。紙幣に付く細菌数が増え、しわくちゃだらけになるのも容易に想像できる。





コンビニエンスストアでは、WeChatとアリペイが決済方法の67%を占める。

次に通貨の種類がある。GDP（国内総生産）総額で日本を超え世界第2位になったというのに、中国の最高額紙幣は長年100元のままである。日本円に換算して1600円程度に過ぎない額なのだ。これでは、物価上昇が激しい中国で現金決済に頼ろうとすると、たとえ長財布を用意したとしても持ち運びに苦労を強いられることもあるだろう。

3番目には、現金決済の場合、さまざまな不愉快な体験を余儀なくされることがある。くしゃくしゃで落書きされたお金を渡されたり、渡した紙幣が偽札でないかとジロジロ眺められたり、反対に偽札

をつかまされたりすることもある。ATMから出て来る紙幣とて安心とはいかない。自動販売機の投入口に押し込もうとしても突き返されてしまうほどのポロポロ紙幣も散見される。また、いまと違っては用途が少なくなつたが、路上の公衆電話にコインを入れても通話ができず、ただ硬貨が吸い込まれるだけというケースも少なくなつた。そんな現金決済における不都合で不愉快な現実、まさに中国を訪れる外国人ならずとも、中国人が長年にわたって身をもって体験してきたことなのだ。

4番目は、冒頭にも触れたが、スマホの普及度が高いことがある。2.5世代が長く続いた中国のモバイル環境は3Gを飛び越え、一気に4G時代へと突入した。そんな一足飛びの環境変化の中で、むしろ不便を便利に変化させるイノベーションが一気に進められたと言える。偽札が出回り、さまざまな決済リスクを抱えていることや、「おもてなし」とは縁遠い対応が日常茶飯事になっていることが、キャッシュレス化の波へとつながつたというわけだ。クレジットカードの読み取りに必要な高価なデバイスを導入する必要もなく導入でき、即時に入金を確認できるという手軽感やスピード感、そして安心感も、消費者だけではなく、小規模店舗などからも歓迎されたといえるだろう。

一方、世界に誇る貨幣製造技術を誇り、紙幣や硬貨の偽造防止のために、あらゆる技術の進化に力を注ぎ、抗菌を施し、清潔さや通貨の安全性や信頼度を実現し

てきた日本。紙幣の印刷、移送、偽造取り締まり、機械の保守・維持等、現金社会を維持していくためのコストがいかに高くないかという点には、あまり配慮がないようだ。

もしかしたら、偽札の存在を許さない高度な造幣技術は、航空決戦の時代に突入しようとしていたときに、依然として「大艦巨砲主義」とらわれ、戦艦大和の建造を進めるなどした「失敗の本質」に通じるとも言えないだろうか。「改善」のために、一石一石、着実にテクノロジーを積み重ねて来た日本とは異なり、プロセスを超えて一気にハイレベルのステージへと飛躍する中国。両国のスピード感にはあまりに大きな差がある

### 中国よりも遙かに遅れている日本

「インバウンド」振興を叫びながら、中国の現状への理解を欠くがあまり、中国から見ればアナクロニズムのそりを免れない試みをしているケースが日本には少なくない。「ユニオンペイ（銀聯）カードを扱う商店は増えたものの、「WeChat Pay」については全く知識を持たない人が大半ではないだろうか。すでに影響力を失つて久しい「Weibo（微博）」を中国版Twitterと同レベルで位置づけて情報発信に注力し始める企業や自治体があるが、単に業者に踊らされているだけではないか。東京におけるタクシー料金の値下げが話題になったものの、現金オンリーの支払いしかできない状況も多く、中

国からの渡航者の便宜を図ったインフラ整備という視点からはほど遠い現状にあるようだ。

中国のスマホアプリ市場はいま（ガラパゴス化といわれようとも）活況を見せている。近年、ユーザー数において顕著な伸び率を示したのは配車アプリの「滴滴出行」、あるいは「e眼（衆視）」といった動画アプリ、交通渋滞が常態化するなかでドライバーから重宝されるポッドキャスト機能付きのラジオアプリ、自撮りに趣向を凝らしたカメラアプリなど、日本の事情とは乖離したトレンドも生み出されている。

新しもの好きの中国人は日本人よりもずっと環境への適応能力が高いと言えるだろう。彼らが高度なスマホ社会のなかで新たなライフスタイルを築いているのを見ると、メディアが懲りずに報じる中国経済衰退論には現実との乖離があるのではないか。

いずれにせよ、中国本土に向けたインバウンド対策に注力したいというのなら、中国で行なわれている支払い習慣や、情報収集の方法のトレンドなどについても理解を深めておく必要があるだろう。

近藤修一（こんどうしゅういち）

「Whenever Dalian」編集長

中国・大连市在住。静岡県出身。信州大学卒。1994年、上海に語学留学。1998年、現地パートナーとともに日本人向けパソコン・スクールを上海で開始し、教育、ハード・ソフト販売、サポート等の業務に携わる。2002年10月に中国全土でフリーペーパー事業を展開するメディア漫歩グループに入社、ビジネス誌「Whenever Biz CHINA」（現名称）の制作等に携わる。2010年2月に同社を退社。中国メディアの日本語電子媒体「インサイト・チャイナ」編集長、ヤングのタウン誌「ミヤンマー・ジャポン」編集長、フリーランサーとしての活動（翻訳・調査業務等）などを経て、2017年4月より現職。

# ベトナムの進出情報は 「インベストアジア」にお任せ下さい!!

★ ベトナム工業団地ガイド「インベストアジア」(Vol.4) 絶賛発売中!!



## <主な取扱店>

【日本】  
株式会社ペルソナ

【ベトナム】  
Soltec Trading Co.,Ltd.

【タイ】  
SOTOCHIKA

NNA VIETNAM CO., LTD.

【タイ】  
東京堂書店

◎本誌ご購入及び広告掲載等に関するお問い合わせは:

[h\\_saito@soltectrading.com](mailto:h_saito@soltectrading.com) (ベトナム) - [d.sato@persona310.tokyo](mailto:d.sato@persona310.tokyo) (日本)



オリンピック防犯やストーカー対策など  
TV・各種メディアで話題!

店舗・施設・工場向け  
全自動異常検知AIシステム  
「アースアイズ」

万引き

社内不正

AIマーケティング

# 万引き対策に、秘策アリ!

万引きの被害額は増加傾向。そのロス率は実に1.41%※にもなります。  
アースアイズなら、優れた検知機能で、「声掛け」するほどQSCも向上!  
運用率が高まれば、万引き対策・ロス削減に大きく貢献します!

※JPO日本出版インフラセンター「書店万引き調査等結果概要」より

## 最新テクノロジーが、店内・施設内の様々な動きを検知!

不審行動検知 従業員行動検知 顧客需要検知 レジ前顧客検知

検知情報自動通知により、「声掛け」実施!

防犯に貢献!

サービスも向上!

蓄積データ分析、マーケティングに活用!

商品ロス率ダウン!

顧客満足度アップ!

マーケティング機能と  
オペレーション支援機能で  
店舗運営を総合的にサポート!

- ① 不審行動検知
  - ② レジ待ち時間計測
  - ③ レジ対応時間計測
  - ④ 商品注目度計測
  - ⑤ 人数カウント
  - ⑥ 事務所人数カウント
  - ⑦ 顔認証による不審行動者検知\*
- 他 ※別途、登録が必要

earth-eyes.co.jp

人と社会を自動で守る「AIロボット」  
アースアイズ

「わかりやすい」と大好評!

最新のテクノロジーが、  
店舗運営を劇的に変える!?  
まずは動画をご確認ください!

※万引き対策は、「アースアイズ技術編」をご覧ください。



# 会社国家ニツポンの闇

## ある派遣労働者の独白

文鳥屋野瀉えつ

### 新連載 第1回 「負け組」の遠吠え

日本は失業率も低く、仕事を選ばなければ、いくらでも職は見つかるという人手不足だという話もよく聞く。しかし、それは本当なのだろうか……。少なくとも、ここ10数年のあいだ派遣労働者をしている私には、そんな実感は全くない。かつての私は誰もが知る大企業に勤めていたが、いったんそこからドロップアウトした後は、以後2度と正社員に戻ることはできなかった。安倍晋三君が言っているリベンジなど、実際にはこのニッポン低国では無理なのが現実だ。この連載では、大企業のサラリーマンを辞めた後に、私がたどってきた「負け組」への道のりを読者の皆様にお話ししたい。

とうとう今年、50歳になった。社会人になりたての頃、ただの年寄りにしか見えなかったその時の課長の年齢を5歳も上回った。ここまでよく生きたなどという感慨はなく、焦りの気持ちばかりが強い。それはおそらくサラリーマンとして過ごした8年間の、ちょうど2倍の16年間を一介の派遣労働者として生きてしまっただけだろう。

息子が今春、新社会人として生活をスタートさせた。真新しいスーツにセンスのいいネクタイを締めた初々しい新サラリーマンの親父が、風呂なしアパートに住む白髪交じりの非正規雇用者。忸怩たるものを感じるが、私がなぜこのように

なり、どうして今も派遣労働者で働かざるを得ないのか……。この場を借りて考えていきたい。

### 貯蓄もなく、失業保険もなかった

非正規雇用者としてのスタートは派遣労働者ではなく、アルバイトだった。筆者はサラリーマンを辞めたとき（それについてはおいおい語っていく）に、都会での生活に区切りをつけ、実家に戻ったが、2年後、再度東京に出てきた。しかし、十分な貯えがあったうえでの再出発ではなく、早々に仕事を決めなく

てはならない状況であった。ハローワークの利用を考えなくてもなかったが、その場合、紹介状をもらって履歴書を送り、書類審査に通って初めて面接に進むという行程をたどる必要がある。失業保険がもらえているか、経済的な余裕があればいいが、今そんな悠長に構えているはホームレスに転落してしまう……。

そこで正規雇用は諦め、アルバイトの仕事を探すことにし、数種類の求人誌に限なく目を通した。すると日給1万7500円の仕事を見つけた。施設警備員……。

拘束時間から計算すると、時給1000円は特別にいい条件ではなかったが、1日で1万円以上もらえることが魅力ですぐに電話し、面接を受け、採用された。1日1万7500円なら、週休2日で働いても月収24万7250円。国民健康保険の支払いは必須だが、国民年金は払わなくても済ませられる。すると、手取りで23万円。これならアルバイトでも充分やっていたける。未来が開けたようで気持ち軽くなった。

### 詐欺会社だったが、金のためと割り切る

初日、事前にもらっていた地図を頼りに現場に行ってみると、そこはマルチ商法で人を騙している会社のビルだった。詐欺に遭ったことに気づき、押しかけて来た会員を、ビルに立ち入らせないことが仕事だった。隊長は色白で肥満の30代前半の男で、そこに新人5人と応援の1人が加わり、7人体制で警備する。エレベーターの前に2人、階段前に2人、3階ドア前に1人、役員室前に2人が配置された。犯罪の片棒を担いでいるようで嫌な気持ちになったが、手取り23万円と悪い、割り切った。

押しかけてくる人は徒党を組んでくるわけではなく、1人か2人でやってきた。孫を連れ来たおばさんなど聞いて、そうした人の対応は楽だったが、中にはどれだけの被害に遭ったのか、聞いてもないエレベーターに猛然と突っ込んでくる人もいて、眼鏡を飛ばされたり、腹を殴ら

れた警備員もいた。白いロールスロイスで乗り付けてくるヤクザ者や、青森から車で来た右翼らしき2人連れもいたが、マルチ商法の社員も手練れらしく、そういう人たちはいったん談話室に受け入れ、椅子に腰かけさせたうえで延々待たせ、1時間も経った頃、書類を抱えて汗を拭きながら、「いやいやお待たせしてすみません」などと言いなから担当者が現れ、得意の口八丁で煙に巻いていた。

## 病んでいる ガードマン

1週間が過ぎると、施設警備という仕事は基本的に退屈なのだと分かった。それで話をして時間をつぶすようになり、話してみると、同じ研修を受けた新人警備員は、総じて隊長に対していい感情を持っていないことが分かった。脂肪の厚さで鼻が陥没したような顔をしていて、夕方に社員の女性がポリ袋に入れたシュレッダー済みの紙くずを抱えて降りてくると、「女性にこんなもの持たすなよ!」と喚きながら手伝うよう指示し、女性社員に「うれしいかも」と言われて喜んでいった。

ほかの現場で何度か一緒になったららしい仲間が応援に来ると、「蟻が10匹」、蟻が10匹(アリがトウ)と感謝の気持ちをオタク的な言い方で伝え、気持ち悪さに拍車をかけていた。意味もなく敬礼の練習をさせたり、「警備員ではなく、ガードマンだ」と呼称まで強制させ、悦に入っている隊長だったが、新人5人の

会話に入れないことを気に病んでいたらしく、「いま辞めても生活していけるかな。おばあちゃんに100万円借りてるしな。車検の費用も必要だしな」と手帳に計算をはじめ、その2日後から来なくなった。

嫌われ者の隊長がいなくなり、現場は仕事やりやすくなった。時間つぶしの会話もこれまで以上に弾み、それによって隊長から「蟻が10匹」と感謝されていた30歳の人の独自性も分かっていた。ドアの前に並んで立っていると、その人は唐突に、「帽子が落ちるときのテーマ音楽を考えているんですけど、いいのいいですかね?」と、被っていた帽子を、輪投げをするように床に放った。

どう返答していいか分からず黙っていると、「これだと早過ぎるんで、実際はスロースローションがいいと思うんですけどね」と、今度は帽子を手に持ち、ゆっくり回転させながら床に置き、「やつぱり、ウルフルズの『明日があるさ』がいいと思うんですよ」と、歌いながら帽子をスロースローションで床に置いた。映画やビデオの撮影にでも携わっているのだからか、と勘ぐったが、「明日があるさ」に合わせながら、5分おきに同じ動作をいつまでも繰り返す姿に、勘ぐって損をしたと反省した。

この人は日給制の警備員という不安定な立場でありながら、結婚し、子供も2人いた。共働きの奥さんが病気になるまで働けなくなると、収入の不足を埋め合わせるため、日勤と夜勤を掛け持ち、徹夜を繰り返すようになり、無理がたたって

倒れた。

## 正社員だったら 決して出会えなかった人たち

一緒に入った5人のなかにも、サラリーマンを続けていたら出会うことのなかったであろう人がいた。20代から30代前半が主だったメンバーのなかで、42歳という中年に達していたM尾さんは、工業高校を卒業すると、一時は設計事務所働いたこともあったが、故郷の熊本から東京に出てくると、肉体労働で食いつなぐ生活になり、国民健康保険が払えず、自己負担額が10割に達したこともある人だった。

「保険証の意味ないじゃないですか」と突っ込むと、「身分証明書として使えるんですよ」と悪びれず、「一度10割負担を経験すると、5割や7割ならまだ大丈夫だな、と思つて、給料が入っても支払いに充てず、買い物したりするんですよ」と笑っていた。

不安定な生活に慣れてしまったのか、いつどうなるか分からないアルバイトの身分で、毎晩、缶ビール2本と刺身の夕食を楽しみ、朝はスポーツ新聞を購入し、宝くじも買い、「こんなに金を使っているのになつて思うんですよ」と、さして気にしているようでもない顔で笑った。

マルチ商法の社員のなかにも、この人も被害者なのでは、と思わせられる人がいた。陽気な性格で、警備員にも気軽に話しかけ、就職を機に最近沖縄から家族で出てきたことを教えてくれた。狭い工

レベーターで女子社員に囲まれると、「いいなあ」と嬉しそうに笑っていた。それが会社の実態が分かってくるにつれて笑顔がなくなり、休憩室で休んでいると、「今月給料出るの? 出なかったらどうしたらいいの? こんな会社だったら勤めなかったよ。俺も明日から休んで別の仕事探したほうがいいかな? いまさら沖縄に帰れないよ。どうしたらいいの?」と、同じく最近入社したらしい人と相談していた。

この詐欺会社は、会員に所在地を知られると引越するらしく、ある日の夕方、机やロッカーなどを運び出しはじめ、翌日には建物ほぼ空になった。警備会社はそんな詐欺会社に警備費を請求し、未払いを続けられ、それでもしばらくは空のビルを警備していたが、突如、警備員全員引き揚げの指示があり、幕が下りた。

警備会社は「当面、御徒町の宝石店の仕事に優先的に入れるから」と言ったが、毎日入るわけではないことや、また怪しい会社に行かされるのではという不安、通勤が大変になることで断った。日給1万円以上に惹かれてはじめての仕事は1か月半で終わった。このあと仕事が決まらず生活が困窮し、御徒町での警備を断ったことを後悔した。

## 鳥屋野淵 えつ (とやのがた・えつ)

業を卒業後、大手私大に就職。30代はじめに退職。以降、派遣社員でさまざまな仕事に就きながら、転職を繰り返す。数年は西南アジアに滞在することが多い。

# 俺たちに 明日はあるのか

現在の「負け組」から未来の「負け組」へのメッセージ

失われた20年……。これが30年になるのか、40年になるのか。日本経済の復活の兆しは今もまだ見えない。果たしてニッポンは再生するのだろうか。バブル時代の日本を駆け抜けた男が、自らのしくじり人生を語る。

文・写真 南島三郎

## 新連載 第1回

### 再び「敗戦」に向かう「ニッポン低国」

#### この道はいつか来た道

いま日本は不動産と株式の投資ブームだという。バブル崩壊とリーマン・ショックを経験したはずなのに……。またその同じ轍を踏むのか……。

いや、今回のブームは、それらとは根本的にその目的だけは違うようだ。その理由とは「日本国政府が信用できないから、年金に替わるものを今から準備しなければ生き残ることができない！」に尽

きている。

首都圏では連日、参加費1〜3万円の投資セミナーが開催され、いずれも盛況らしい。だが、根本の目的が変わろうと、不動産投資も株式投資も、「資源ビジネスの終了した金融資本主義経済」のなか、今までの流れと全く変わらない。投資セミナーへの参加など、大学受験とかぶって見える。「全員が合格」するはずなどないのだ。その合格率(株式・不動産投資で一攫千金〓億万長者)は、一流大学の合格率より遥かに至難だろう。



タイ西部のカンチャナブリ県に所有している農場。

「駅に近くて利便性のある物件を狙いましょう。これから着目すべきところは福岡です！」とか、熱心に講義を聴いている周りは、みんなライバル？

いや、それ以上の敵なのだ！  
その歳になつてまで、「周りはみんな敵」という体験をする、その感覚が私には分からない。

では、どうすればいい？

「老後4000万円ではまだ不安、75歳まで働きましょう！」

働き口どうするんだよ!!





## 会社設立

## VAT 登録

(付加価値税)

## Bビザ・労働許可・ 各種ライセンス取得

## BOI 申請

(タイ国投資委員会)

タイ人従業員の採用や  
オフィスの物件探しも  
お手伝いいたします。

タイのビジネス事情を視察する  
ツアーの手配も出来ます!

ほかタイでお困りのことがありましたら、  
お気軽にお問い合わせください!!

**バンコク便利屋**

**TEL: 081-612-4327**  
bkkbenriya@yahoo.co.jp



農場内には海老の養殖場もある。タイの田舎暮らしも悪くない。

マスコミと同調して煽る「無策政府」  
を前に「座して死を待つ」のみ、なのか  
……。

「簡単でしょ。日本人、みんな農業をや  
ればいいんですよ」

タイの農村部でリタイアし、趣味で農  
場経営をしているK太郎氏はこともなげ

に断言する。

### 過去の教訓から 何も学ばない日本人

そのK太郎氏にタイの首都バンコクで  
会う機会があったので、シンハビルを  
酌み交わしながら、ロング・インタビュ  
ーした。

「今の日本の老後に備えた投資ブームを  
どう思いますか？」

「バブル崩壊、リーマン・ショックから  
何も学んでないんですかね。投資セミ  
ナーなんかに参加する段階では、もう  
遅いんですよ。そりゃ、その参加者の  
100人に1人くらいは、いま持ってい  
る2000万円を5000万円に増や  
すことに成功して、ああ、これで老後  
は安泰だ……となるでしょう。それも  
5000万円に増やしたところで引退し  
た場合です。ところが、人間、そうはい  
かない。時価が5000万円になっても、  
まだそのまま株として、投資として持っ

ている……。バブル崩壊やリーマン・シ  
ョックみたいなものは歴史上特別なもの  
で、もうない、なんてのは幻想です。そ  
れは世界の情勢が証明しているじゃない  
ですか。話をもっと根源的なところに戻  
しましょう。これから日本の不動産や株  
式が、安倍自民党政権が掲げる理想的な  
上昇を続けるのには、外国からの資金の  
流入に頼る以外にないんです。世界一の  
少子高齢化で、内需は全く見込めない。  
資源もない。頼みは外国からの移民と旅  
行者です。不動産も中国人に買ってもら  
うしかない。それも中国政府が資金持ち  
出しに規制をかけたから急速に減退して  
いる……」

K太郎氏は、現在は決して成功者とは  
言えない。ある意味で「負け組」である。

否、実は彼もリーマン・ショックで破  
綻したひとりなのだ……。

今後この連載により、彼が辿ってきた道を示すことで、これからの日本でどう動いていくのがいいのかを示したい。読者の参考になれば幸いである。

### 南島三郎(みなじま・さぶろう)

大阪出身の50代。日本ではマスコミの周りをウロウロしていた。リーマン・ショック後、クレジットカード破産。日本、タイ、カンボジア、フィリピンをグルグル回っている。現在、カンボジアのシェムリアップに家を借り、タイのカンチャナブリ県に農場を所有している。妻はタイ人で娘が1人いる。

# すべては タイから 教わった

文ぞむちやい吉田

## 第2回

# 私がタイ語を 学ぼうと思った 理由

現在の私は、日本のとある会社に勤めながら、時おり、タイ語通訳・翻訳の仕事もやっております。今のようにタイ語ができるようになるまで、実はタイ語学校では一度も習った事はありません。ゆえに自分では決してタイ語のエキスパートなどとは思っていませんが、なぜ私が、タイ語を覚えようと思ったのか、どうやってここまでに至ったのか、については、もしかしたら少しは皆様のお役に立つかも知れません。タイ語を学んで良かった理由なども語ります。

## 英語がほとんど 通じなかった

現在、観光旅行で会うタイ人の範囲から言えば、ほとんどのタイ人がそこそこの英語を話せるかと思えます。しかし、私がタイに始めた頃は、ほとんど英語が通じませんでした。繁華街のレストランや、観光地周辺ではそこそこ通じましたし、タクシーやトゥクトゥク（三輪自動車）も、そこそこ通じました。しかし、普通の雑貨屋やスーパー・マーケットなどでは、数字すら怪しく思えました。今では、タイ語で訊いても英語で答えが返ってくる時もあるという事からは、隔世の感があります。

その頃（1992年頃）のバンコク

は当然 BTS（高架鉄道）スカイトレイン）などなく、タクシーも交渉制。バックパックで少しでも旅費を安くあげたい私は、当然、値引き交渉には力が入りました。観光地の周辺では、土産物を買う時も言い値の半分で買う事が目標だったりしたものです。

そして、タイを何度も訪れるうちに、いい加減、土産物も買わなくなり、普通の買い物だけになりました。雑貨屋とかスーパーなどで買い物するには値引き交渉もあります。付いてる値札で買うだけ。すると残るは、タクシーやトゥクトゥクとの交渉だけになっていきました。

はじめ、分からないままに英語で交渉していました。同じ場所へ行くにも、言われる料金はマチマチ。10バーツ（約40円）1992年、1993年当時。

以下同）から20バーツ（約80円）の開きがありました。平均すると60バーツ（約240円）くらいの距離だったと思います。そこで、タイ語の数字と「まけて！」というタイ語を丸暗記して交渉してみました。するといきなり、40バーツまで下がり、その後、最初の半額である30バーツ（約120円）まで下がりました。さらには、運転手や土産物屋の態度も明らかに親し気になりました。「外国人が自分たちの言葉を使う事が嬉しいんだ」そうです。自分の国とアイデンティティーに誇りを持っているんだなあ、と感心したものです。

## すぐに挫折した タイ語学習

こうした事に気を良くして、私のタイ語学習にも熱が入りました。しかし、すぐに壁に当たります。それは発音でした。タイ語には日本語にはない5つの声調があります。高声、中声、低声、下から上へ上がる。上から下へ下がる。これがどうしてもできないのです。上がる、下がる、は、いいのですが、高中低がどうにも分かりませんでした。

挫折感に襲われていた時、ふたつの打開策を思いつきました。ひとつは、もう細かいことは気にしない、という聞き直り。もうひとつは、かつて英語を学習した時の応用です。それは、歌って覚えるという事。ちょうど日本でタイ人の友だちが出来た事もあって、日本の歌がタイ語でもカバーされている事を知りました。『花』とか、『もう恋なんてしない』

などです。その友人を通じて、それらのテープ（その頃はまだテープでした）を手に入れた私は、聴いたままをカタカナに書き起こしました。

実は学生時代からハードロック系のバンドをやっていたので、曲を聴いてコピーする事には慣れていました。かつては、ギターやベースの音をコピーしましたが、タイ語学習では言葉をコピーすることに応用したわけです。もちろん、意味など分かりません。ただ聴こえたままにカタカナに書き起こしました。中には、どうしてもカタカナにできない発音もありましたが、そこは似た発音とアルファベットを代用しました。例えば、「p」です」にあたる「kráp」では、「p」はpではないので、クラップ「p」と書くような形です。

### タイ文字の読み書きを 後回しにするな！

ただ、その時でも、タイ文字を学ぶ気には慣れませんでした。語彙を増やす事と、聴き取りだけで精一杯だった事もありますが、やはり、あのへビがのたうつてるような文字には抵抗があったのだと思います。私がタイ文字を読み書きできるようになったのは、かなり後からだったのですが、いま思えば一緒にやるべきだったと後悔しています。というのは、前述の通りに、タイ語はカタカナでも、英語のアルファベットでも、書ききれない発音が多々あるからです。まして、高中低など書きようもありません。



有名デパートで客待ちをするタクシーとトゥクトゥク。現在でもこうしたドライバーとは料金交渉しなくてはならない。相手にせず流しのタクシーを拾うほうが安心・安全。



今も昔もタイ観光の第一歩は、王宮というコースが多い。周囲には鶴の目鷹の目で観光客から金を巻き上げようとする輩がはびこっている。が、タイ語ができると分かると、そそくさと消える連中も少なくない。



そむちやい吉田  
フリーライター

在タイ17年目。過去にタイで起業した事もあるが失敗。現在、某日系企業のマネージャーを務めながら、通訳・翻訳もこなし、フリーライターとして取材に歩く日々を送っている。主な著作に、『大人のタイ極楽ガイド』『大人のイラスト会話タイ語トラベル』（いずれも有楽出版）がある。現在、BizAiA!にて、タイのニュース記事やコラムを執筆する他、タイの歌謡曲情報サイトにも寄稿中。

また、後に詳しく書くつもりですが、タイ文字は発音記号とも言えるものです。表音文字というのだそうですが、音を文字にしているのだから、読めれば、発音も意味も分かるのです。なので、これからタイ語を習い始めたいとお考えの方には、ぜひ文字と同時に習得する事をオススメします。

このようにして、少しずつタイ語を覚えていったのですが、会話ができるようになるにつれ、タイ人の態度も明らかに好意的になりました。何度か訊いた事があるのですが、多くの人が、タイ語を話す、また話そうとしている外国人に対しては、歓迎の気持ち起きるので、騙したりボッタくろうという気持ちも起きないのだそうです。

タイでも、ビジネスには英語が多く用いられています。しかし、発音が多少おかしくても、少しでもタイ語を話そうという姿勢を見せる事で、相手の態度が変わることもあります。

# ☕ カフェから見るアジア

文・写真 青山誠



コンデンスミルクたっぷりのインスタントコーヒー。あまりにも甘すぎて、コーヒーの風味がゼロ。本当にまずかった。

## 第2回

# タイのバンコクでも喫茶店がなくなった？

**タイのコーヒーは  
メチャクチャまずかった**

初めてタイのバンコクで飲んだコーヒーはインスタントでした。しかも、日本の平均値の3倍ほど粉が入っていて、チヨイまずかったです。でも、タイの人々は気にならないのかもしれない。苦さに負けないほどに、コンデンスミルクを大量に入れてメチャクチャ甘くしてましたから。20数年前、タイのバンコクで普通に飲めるコーヒーって、それしかありませんでした。

まあ、それも今は昔ですね。というか、かつてのバンコクに、喫茶店など、ほとんどありませんでした。当時はバックパッカーの溜まり場だったカオサン・ロードぐらいでしたかねえ。探さなくても、喫茶店というか、朝からやっける酒場というか、そんな店が並んでいた場所は……。まあ、そこでも飲めるのはインスタントだけでした。

**「普通」のコーヒーが  
飲みたかった**

ああ、そうそう。ビジネス街&歓楽街の中心地シーロム通り（日系企業のオフィス、日本料理レストラン、カラオケクラブが密集しており、ゴーゴーバーで世界的にも有名なパッポンもあるところ）には喫茶店がありました。そこだけはホンモノのコーヒー。注文を取る前にウエイトレスのお婆さんが、冷えた水を持つ

# HASCO

Managed by Kau-ju co., ltd.



## お客様へ 最適なお住まいを ご紹介いたします!!



タイ・バンコクでの  
日本人向け  
賃貸アパート・  
賃貸マンションは  
ハスコへ  
ご相談ください!



HASCO(ハスコ)紅樹株式会社は、タイ・バンコクにおける不動産仲介のプロフェッショナルです。日本人向けアパート賃貸物件も充実しています。弊社では現地をよく知る専任のタイ人スタッフと経験豊富な日本人スタッフの強力なタッグで、お客様をサポート。ご希望に沿った物件を全力でお探します。お客様が快適なバンコク生活をお過ごしいただけるよう、誠心誠意ご対応致します。ご安心してお任せください。



HASCO(ハスコ)紅樹株式会社

TEL :+662-662-4488

FAX :+662-261-8190

EMail:sales@hasco21.com

10/6 Soi Sukhumvit 39(Phromphong),  
Klongton-Nua, Wattana, Bangkok 10110



<http://hasco-kj.com>

モバイル版はこちら!!  
バーコード・リーダーで読み取り  
モバイル・サイトにアクセス

## Thailand

青山 誠(あおやま・まこと)  
フリーライター

島根県出身。大阪芸術大学卒業。旅と歴史を主なテーマに『旅の手帖』『散歩の達人』『別冊宝島』など数多くの雑誌や書籍を活動の場としている。著作には『港町に行こう!~歴史と人情とうまい魚を求めて~』(技術評論社)『江戸300藩 城下町をゆく』(双葉新書)『インターネットビジネスの手順&儲け方』(すばる舎)『ツアーコンダクター一度はやってみたい!こんな仕事』(すばる舎)『バンコク恋愛事情 愛タイ!』(双葉社)『戦術の日本史』(宝島 sugoi 文庫)『坂野惇子—子ども服にこめた「愛」と「希望」』(中経文庫)などがある。

### 昔は得体の知れない お爺さんたちの溜まり場だった 喫茶店も今や絶滅状態。 今どきのカフェは コーヒーの味は進化したが、 全く風情がないのが寂しい。

てきて、お爺さんがサイフォンでコーヒーを入れてましたつけ。  
とにかく、コーヒーのほうは、普通の美味しいコーヒーでした。1か月以上、ちゃんとしたコーヒーを飲んでいなかったで、嬉しかったですね。  
いまの御時世だと分かんないでしょうが、当時は日本を一步出ると、ネットもなかった時代だから、日本の情報なんか、ぜんぜん入ってこないし、日本食なんてものも、ほとんどありませんでした。だから、しばらく旅をしていると、「日本」

### 和風喫茶店に ビジネスマンはいなかった

昔のシーロム通りには、こんな感じの和風喫茶店が他にも数軒ありました。「日本」に飢えた旅行者が、日本の漫画を読みながら、日本と同じコーヒーを飲んで、日本とまったく同じ感じの喫茶店の雰囲気浸るといふ。  
でも、客層だけが日本とはちよつと違つておりましたね。昼間の時間帯に入つても、サラリーマン風はおりません。リタイアしてののか、それとも、何か

他に事情があるのかは分かりませんが、客はバンコクに住んでる風のお爺さんばかり。客の平均年齢が日本の喫茶店よりも、かなり高い。  
大阪とか名古屋とか、喫茶店文化のある街には、今もスタバに負けず、こういった昔風の喫茶店があり、朝から地元の爺さん婆さんで賑わつております。でも、それとも違うのですね。男女比が……。お婆さんがいない。お爺さんだけの世界です。  
トルコのチャイハネ。そう、チャイハネと同じ感じですかねえ。あそこもお爺さんと中年オヤジの世界ですから。  
「うーん、マンダム」つて、これで男の中の男チャールズ・プロンソンが思い浮かぶような年代なら、入店資格あり、つて感じですかね。  
生豆のコーヒーがどこでも飲めるようになった今どきのバンコク……。かつてあったような渋い感じの喫茶店は、日本と同じく、ほとんど見かけなくなりまして。

# アジアの本は こう読め!

文 黒田信一



第2回

## 日本人も 捨てたもんじやない

生きる場所は  
「世界」である

日本人が海外で働き、暮らす場合、男なら圧倒的に会社を背負ってというのが多いだろう。しかも意志に関係なく、会社の意向で赴任させられたという立場だ。女なら結婚か。旦那の故国についていく。

しかしこれが外国人、とくに中国人ともなると、不法就労も含めて個人として徒手空拳・独立独歩で稼ぎに出るとというのが一般的ではないかと思うのは、ラーメン屋やコンビニの店員を見ればわかることで、わたしの友人の上海人も居酒屋の店員からはじめて日本の大学院に入り、大手企業に就職してから東京で独立起業したクチだ。

華僑である。金を稼ぐことができる場所なら国は関係なし。しかも会社という組織に使われるのではなく、最終的にその国で会社を興し、トップとして人を使い儲けるといのが基本。故国に帰ろうなんて意識はさらさらしない。生きる場所は「世界」である。華僑おそるべし。

しかし、だ。日本人にも少ないながら徒手空拳・独立独歩で海外に出て働き、暮らす人間がいる。場所は中国。人はそ

んな彼らのことを「倭僑」と呼んでいるらしい。中国広東省に留学経験のあるノンフィクション作家の安田峰敏が書いた『和僑 農民、やくざ、風俗嬢。中国の夕闇に住む日本人』(角川書店)を読むと、新宿歌舞伎町にたむろする中国人も顔負けの怪しくてぶっ飛んだ「倭僑」が出てきて、そのバイタリティーに、こりゃあ日本人も捨てたもんじやないと思わされてしまうはずだ。どんな日本人か。

### 中国は日本よりも自由？

まずは雲南省昆明の奥地にある少数民族村で暮らしている30代の青年。高校卒業後の中国旅行中に少数民族のイ族女性と知り合い結婚。そのまま女性の実家で農民として暮らしているのだという。

「自由で暮らしやすいですよ」

などと、彼は自由なきはずの共産主義独裁国家で暮らす人間とは思えない言葉を発するのだが、読んでいくと言葉の裏にある日本社会のいびつさが浮き彫りになって、なるほどと納得する。それはまた中国だけではなく海外で働き暮らしたことがある、または暮らしている人間の実感ではないのか。わたしも下田舎共産主義国家ラオスで飲食店を立ち上げ暮らしたことがあるが、日本よりユルくて自



黒田信一(くろだ・しんいち)  
フリーライター

1955年北海道生まれ。札幌で映画会社に勤務していた時、同僚たちと映画館建設を決定。苦闘の末、1982年、札幌に48席のJABB 70 HALLをオープン。映画館経営の傍ら映画雑誌「BANZAI まがじん」を創刊し編集長に。1992年、映画館を閉館、雑誌も廃刊。ライターに転向してアジアを中心にうろつく。2004年、ラオスでカフェを開業。2007年に閉店し帰国、ライター業に復帰する。スポーツから雑記まで幅広く執筆。本の雑誌別冊「文庫王国」のノンフィクション部門や北海道新聞の新刊書評なども担当。主な著作には、『カフェエンチャン大作戦』（本の雑誌社）『アジアバカうまレシピ』（情報センター出版局）『インド人、大東京をゆくー!ーなんと、アジアで最も熱い都市が日本のなかにあった』（青春出版社）『ルチャリブレがゆく』（講談社文庫）『突撃! グッフ映画団』（講談社文庫）などがある。

# 華僑の故国・中国で徒手空拳・独立独歩で稼いでいる「倭僑」たち。 日本人の逆襲が始まった。

由で楽しかったもんな、と実感。  
しかし中国の奥地で農民をやるという、この青年の選択はさすがにマネできないが（ラオスのビエンチャン郊外にも村の女性と結婚して農民やつてる日本人のオジサンがいたけど、彼も結構楽しそうだったなあと、いま思えばの話）。

## 日本では生きられない 怪しい日本人たち

上海でヤクザ組織を作った老人もいる。もともとは日本の暴力団幹部。それが嫁さんの出身地上海に移り住み、知り合った日系企業や個人商店オーナーに借金取り立てや安全保障をしてほしいと頼

まれてのヤクザ稼業。義弟が地元公安の幹部だから、殺し以外は何をやってもいいとお墨付きまであるらしい。すごい!  
さらにマカオで日本を歩き来しながら風俗嬢をやった女性やら、そのマカオでカジノを買い取ろうと画策している謎の日本人富豪やらが登場。おいおい、日本人もやるじゃないか、と小心者は拍手喝采だ。

この本には、中国で大きな組織を背負いながら働いている正しい日本人ビジネスマンが出会わないだろう怪しい日本人たちが続々と登場する。一方で上海の日本人村に引きこもる駐在員たちの姿を描きだしたりもする。浮き彫りになるのは、異文化にさらされた日本人の裸の精神と一筋縄ではいかない中国社会の混沌だ。日本人とは何か、中国とは何かを描いた一級のノンフィクションとして。あるいは中国で働く日本人たちが知らない中国を知るための裏ビジネス書としても読める面白本である。

発展めざましいラチャダー地区に、

日本人オーナーによって設立されたゲストハウスです。

宿泊施設の他に、

容姿端麗・日本語可能なツアーガイドもご用意。

市場の視察、ゴルフコンペ、商談などにもご利用になれます。

年内、ビジネスユースに特化した

2号店を展開すべく現在鋭意準備中。



**Kamin Bird hostel**  
(カミンバードホテル)  
490/4 Nathong 6, Rathadapisek Rd.7  
Dindaeng, Bangkok 10400.  
日本人直通 **084-5514914**  
Email: kaminbcnt@gmail.com  
Facebook: KAMIN BIRD Hostel  
(カミンバードホテル)



# Kamin Bird hostel



# アジアのビジネス情報誌

## BizAiA! は

タイ、日本、中国、香港、ベトナム、  
カンボジア、ラオス、ミャンマー、  
フィリピン、シンガポール、マレーシア、  
インドネシア、インドの

# 13か国で配布されております。

⋮

アジアのビジネス情報誌 BizAiA!では広告主を募集いたしております。  
詳細は下記よりお問い合わせください。

[asia@bizaia.com](mailto:asia@bizaia.com)

**次号は9月上旬発行予定!!**

**無料購読** →

本誌の電子版は無料です。  
定期購読をお願いします。



アジアのビジネス情報誌 BizAiA!では、  
定期購読者、動画配信、セミナー情報も  
募集いたしております。  
詳細は下記をご参考ください。

<http://www.bizaia.com>

BizAiA! 2017年8月号 (Vol. 2)

●編集兼発行人 谷屋史朗 ●アートディレクター 柏原宗績 ●広告営業 Minami Keita/清水貴美/占部弘道/佐々木 忍

タイ(バンコク) Tsuji Tomohiro/タイ(チェンマイ支局) Ichikawa Yasushi/タイ(シラチャー支局) Naito Motoyuki/中国(上海支局) Tanaka Hiroaki/ベトナム(ホーチミン支局) Hisamatsu Masaki/ベトナム(ハノイ支局) Irisa Kohei/インドネシア(ジャカルタ支局) Otuka Reo/マレーシア(クアラルンプール支局) Saito Takeshi/シンガポール支局Ryu Takao/フィリピン(マニラ支局) Akiyama Tomohiro/ミャンマー(ヤンゴン支局) Myotan/インド(デリー支局) Kaneda Ayaka

BIZAIA CO.,LTD.

1044/14 Soi Sukumvit 44/2 Phrakonong, Klongtoey, Bangkok 10110, Thailand

印刷・製本 Than Printing Co.,Ltd.

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。また、無断複写・複製(コピー等)は著作権法上の例外を除き、禁じられています。第三者による電子データ化は、私的使用を含めて、いっさい認められておりません。

# BizAiA!

Biz Archive in Asia: **【ビザイア!】**

## Release from September!

アジアビジネス情報を発信する  
ライブ中継、動画配信アプリが  
2017年9月21日リリース予定!



情報



動画



ライブ



情報誌



マイ

### アジア各国現地のイベント情報が満載!

アジアビジネス、生活関連に役立つセミナー、展示会、発表会、研修会、サークル活動など、誰でも自由に掲載! イベントのプロモやセミナーの決済はモバイル端末で!

### アジアビジネス関連の動画を自由に配信!

アジアのビジネス情報を発信する動画プラットフォーム! 公共機関、コンサル企業、団体、個人が簡単に配信可能! 時空を超えるビジネス・生活アカデミーがクラウドで実現!

### アジアでのライブ配信を手軽に実現!

アジア進出企業、在住日本人に特化したライブ配信! 企業、個人へのビジネスプロモーションや収益モデルは今までより数十倍、数百倍のプロモ効果を期待できる!

### アジア発のビジネス誌と日本語ラジオ!

アジア現地発のアジアビジネスに関わる企業、経営者向けの会員制ビジネス誌と、アジア各国現地のビジネス、生活情報を毎日2時間で配信するネットラジオを運営!

### あなたも情報発信のキャスターに!

アジアビジネス、生活関連の情報発信、オンラインビジネス講座の配信を誰でも自由にアップできる! 企業、団体、個人の知名度アップ、ビジネスプロモーションに役立つ!



アジア進出企業5万社、アジア在住邦人35万に向けたニューメディア



モバイル

+



テレビ

+



パソコン

多くのお客様にご愛顧いただき

# 26年実績No.1

豊富な経験と情報を活かしお客様をサポート!!  
あらゆるニーズにお応えし、  
迅速かつ、安心して満足いただける「生活環境」を  
創造提案していきます。



## あばまん情報 TWY CO.,LTD

お気軽にお問い合わせください。

**089-204-5026** (内野) **081-813-4965** (山口)

**0-2260-8668** 内線 15, 21, 22, 30

**Eメール** info@apamanbkk.com **LineID** twybkk

**Face book** www.facebook.com/apamanbkk.com

あばまん情報  
ホットライン



10th Fl. Serm-mit Tower 159 Sukhumvit 21 Rd., North-Klongtoey, Wattana, Bangkok, 10

賃貸物件の紹介をはじめ、不動産開発・販売、物件の管理運営なども手がけています。